

# auひかりアクセス(B)

## ご利用ガイド



## auひかりアクセス(B)電話サービスのご案内

<b>1</b>	<b>auひかりアクセス(B)電話サービスのサービス概要</b>	<b>4</b>	保守について	12
	■ auひかりアクセス(B)電話サービスとは	4	解約時における電話番号の継続利用について	12
	■ auひかりアクセス(B)電話サービスの特長	4		
	■ auひかりアクセス(B)電話サービスのご利用方法	4		
	電話のかけ方	5		
	国際電話のかけ方	5		
	発信者番号通知、非通知のしかた	5		
	接続できない番号について	5		
<b>2</b>	<b>料金のご案内</b>	<b>6</b>		
	■ auひかりアクセス(B)電話サービスプラン月額利用料	6		
	■ auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器利用料	6		
	■ 付加サービス利用料	6		
	■ 通話料・通信料	8		
	■ 工事費	9		
	■ 料金のお支払いについて	10		
	■ 料金のお支払い方法	10		
	口座振替によるお支払い方法	10		
	請求書によるお支払い方法	10		
<b>3</b>	<b>ひかりアクセス(B)電話サービスご利用にあたって</b>	<b>11</b>		
	■ auひかりアクセス(B)電話サービスのご利用に関する注意事項	11		
	停電時はご利用できません。	11		
	緊急通報について	11		
	auひかりアクセス(B)電話サービスがご利用できない場合について	11		
	一部かけられない番号があります	11		
	一部ご利用できないサービスがあります	11		
	一部ご利用できない電話機などがあります	11		
	ご利用端末について	11		
	受話器を上げた際の「ピーピーピー」という音について	11		
	発信先が応答しない場合の自動切断について	11		
	着信課金サービスをご利用の場合	12		
	ガス検針などの警報・検針サービスをご利用の場合	12		
	セキュリティサービスをご利用の場合	12		
	現在お使いの電話番号を継続してご利用の場合	12		
	電話帳掲載について	12		
	工事について	12		
<b>4</b>	<b>「auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器」について</b>	<b>13</b>		
	■ auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器に接続可能な端末	13		
	auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器に接続可能な端末台数	13		
	auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器にパソコンを接続する場合の対応OS	13		
	■ auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器のバージョンアップ	13		
	■ auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の電話機能設定について	14		
<b>5</b>	<b>IP電話対応機器のご利用について</b>	<b>17</b>		
	■ 050IP電話対応機器のご利用について	17		
	■ お客様で用意するauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器のご利用について	17		
<b>6</b>	<b>お引っ越し等に関するご案内</b>	<b>18</b>		
	■ お引っ越しされる時	18		
	■ auひかりアクセス(B)電話サービスの名義をご変更される時	18		
	【付録】 auひかりアクセス(B)電話サービスで発信可能な国・地域一覧	19		

※この「ご案内」に記載している月額利用料、工事費等の金額は特に記載がある場合を除きすべて税抜表示です。

※記載の社名や製品名・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

※本冊子に記載の内容は、2015年9月現在の情報です。予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

※本冊子に記載している「法人向けauひかりアクセス(B)電話サービス」とは、「auひかりアクセス(B)電話サービスオフィスタイプ」「auひかりアクセス(B)電話サービスオフィスA（エース）」「auひかりアクセス(B)電話サービスビジネスタイプ」「auひかりアクセス(B)電話サービスナンバーゲート」の総称です。

# 各サービスの概要と操作ガイド

## 付加サービスの概要と操作ガイド

<b>7</b>	<b>番号表示サービス（NTTサービス名：ナンバー・ディスプレイ）/ナンバー・リクエスト</b>	<b>21</b>
	番号表示サービス	21
	■ 番号表示サービスの機能	21
	■ 留意事項	21
	■ ご利用にあたっての設定方法	22
	■ ご利用方法	22
	ナンバー・リクエスト	23
	■ ナンバー・リクエストの機能	23
	■ 留意事項	23
	■ ご利用方法	23
<b>8</b>	<b>割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）</b>	<b>25</b>
	■ 割込通話サービスの機能	25
	■ 留意事項	25
	■ ご利用方法	25
<b>9</b>	<b>着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）</b>	<b>26</b>
	■ 着信転送の機能	26
	■ 留意事項	27
	電話を利用した設定操作	29
	■ ご利用開始までの流れ	29
	■ 設定早見表	29
	■ 設定方法	31
	インターネットを利用した設定操作	39
	■ ご利用開始までの流れ	39
	■ 設定早見表	39
	■ auひかりアクセス(B)電話サービス設定サイトの認証方法	40
	■ 設定方法	41
<b>10</b>	<b>迷惑電話撃退（NTTサービス名：迷惑電話おことわりサービス）</b>	<b>58</b>
	■ 迷惑電話撃退の機能	58
	■ 留意事項	58
	■ ご利用方法	59
<b>11</b>	<b>着信お知らせメール/FAXお知らせメール</b>	<b>60</b>
	■ 着信お知らせメールの機能	60
	■ FAXお知らせメールの機能	60
	■ 留意事項	61
	■ 設定方法	62
<b>12</b>	<b>マイナンバー/ダブルチャネル</b>	<b>67</b>
	■ マイナンバー/ダブルチャネルの機能	67
	■ 留意事項	67
	■ ご利用方法	68
<b>13</b>	<b>通話料金着信者払いサービス（NTTサービス名：フリーアクセス・ひかりワイド）</b>	<b>69</b>
	■ 通話料金着信者払いサービスの機能	69
	■ 留意事項	69
	■ 通話料金着信者払いサービス通話料	69
	■ オプション機能	70
<b>14</b>	<b>#ダイヤル（NTTサービス名：ひかり電話#ダイヤル）</b>	<b>72</b>
	■ #ダイヤルの機能	72
	■ 留意事項	72
<b>auひかりアクセス(B)電話サービスでご利用できる基本サービス</b>		
<b>15</b>	<b>テレビ電話/高音質電話/帯域確保サービス（NTTサービス名：データコネクト）</b>	<b>73</b>
	テレビ電話	73
	高音質電話	74
	帯域確保サービス	74
<b>16</b>	<b>スマホ de auひかりアクセス(B)電話サービス</b>	<b>75</b>

# 1 auひかりアクセス(B)電話サービスのサービス概要

<「auひかりアクセス(B)」について>

auひかりアクセス(B)は、NTT東日本・NTT西日本の光コラボレーションを活用して、KDDIが提供する光アクセス回線です。

## auひかりアクセス(B)電話サービスとは

「auひかりアクセス(B)電話サービス」は、KDDIが提供する「auひかりアクセス(B)」をご利用のお客さまにご利用いただける光 I P 電話サービスです。

ご利用中の電話番号や電話機はそのまま、加入電話、INSネット、KDDI電話への通話は全国どこにかけても3分8円の通話料でご利用いただけます。

また、付加サービスが一体となった料金プラン「auひかりアクセス(B)電話サービスパック」もご用意。さらに、便利におトクにご利用いただけます。

### auひかりアクセス(B)電話サービスの提供条件

- auひかりアクセス(B)電話サービスは、auひかりアクセス(B)のご契約が必要です。(別途契約料、工事費、月額利用料がかかります。)
- auひかりアクセス(B)電話サービスのご利用には、KDDIがレンタルで提供する「auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器」が必要です。  
※別途auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器利用料300円/月がかかります。
- 「お話し中調べ(114)」など一部かけられない番号があります。  
※弊社の設備などの状況により、サービスのご利用をお待ちいただいたり、ご利用いただけない場合があります。また、お客さまのご利用場所および弊社設備の状況により、ご利用までの期間は異なります。

## auひかりアクセス(B)電話サービスの特長



### ご利用中の電話番号・電話機がそのまま使える!

現在ご利用の電話番号<sup>★1</sup>や電話機<sup>★2</sup>をそのままご利用いただけます。

- ★1 一部そのままご利用いただけない電話番号があります。また、現在ご利用中の電話番号をそのまま利用する場合、別途工事費がかかります。
- ★2 「ISDN対応電話機」、「G4FAX」など、ご利用いただけない電話機があります(アダプタ等の追加によりご利用いただけるISDN対応電話機もございます)。



### 音声品質は加入電話相当!

音声パケットを優先して扱うので、加入電話相当の音声品質を実現しています。



### auひかりアクセス(B)電話サービスなら自分にあった料金プランが選べておトク!

「auひかりアクセス(B)電話サービス」はお客さまのご利用状況にあった料金プランがお選びいただけます。「auひかりアクセス(B)電話サービス」なら月額500円の基本料金で電話をご利用いただけます<sup>★4</sup>。

### 【選べるauひかりアクセス(B)電話サービスプラン】月額利用料がおトク!

- ・auひかりアクセス(B)電話サービス基本プラン
- 付加サービスをご利用される方におすすめ!
- ・auひかりアクセス(B)電話サービスパック

- ★4 通話料は含まれておりません。
- ※auひかりアクセス(B)電話サービスのご利用には、auひかりアクセス(B)のご契約が必要です。
- ※各料金プランの月額利用料金の詳細はP.6をご覧ください。



### 加入電話への通話料は全国どこにかけても3分8円

加入電話、INSネット、KDDI電話への通話は全国どこにかけても3分8円でご利用いただけます。

- ※携帯電話への通話などについては通話料が異なります。
- ※「テレビ電話」の通話料および「帯域確保サービス(NTTサービス名:データコネクT)」の通信料については料金が異なります。



### 緊急機関への通報もOK!

110番・119番などの緊急機関への通報もご利用いただけます。<sup>★3</sup>

- ★3 停電時は、緊急通報を含む通話できません。



### 2回線分の同時通話や最大5つの電話番号がもてる!

auひかりアクセス(B)電話サービス1回線の契約で、2回線分の同時通話や最大5つの電話番号をもつことができます。電話とFAXの使い分けも可能です。<sup>★6</sup>

- ★6 別途、「マイナンバー」、「ダブルチャネル」サービスのお申し込みと月額利用料が必要です。



### テレビ電話、高音質電話、帯域確保サービス(NTTサービス名:データコネクT)が基本サービスとして利用可能!

「高品質で滑らかな映像のテレビ電話」や「クリアな音質の電話」、「高画質で安価なFAX通信やセキュリティの高いファイル共有」などがお使いいただけます。

- ※別途、対応機器が必要です。
- ※平成22年5月31日以前からNTTの「フレッツ 光ネクスト」の「ひかり電話」をご利用だったお客さま、およびNTTの「Bフレッツ」の「ひかり電話」をご利用で、「テレビ電話」「高音質電話」をご利用いただいていたお客さまが「auひかりアクセス(B)電話サービス」に転用された場合は、別途お申し込みが必要です。

# auひかりアクセス(B)電話サービスのご利用方法

## ■ 電話のかけ方

電話のかけ方は、従来の加入電話と同じです。

※最後の番号をダイヤルしてから数秒後に発信します。すぐに発信させたい場合は、番号に続けて「#（シャープ）」を押してください。【電話機のダイヤル種別をプッシュ信号（PB）にする必要があります。】

※auひかりアクセス(B)電話サービスで自動音声応答装置（IVR）等をご利用になる場合は、電話機のダイヤル種別をプッシュ信号（PB）にしてご利用ください。

## ■ 国際電話のかけ方

auひかりアクセス(B)電話サービスでは、電話会社を選択するための番号（001、0033等）のダイヤルは不要です。

※国際電話を使用しない場合は「国際電話の発信規制」をかけることも可能です。詳しくは0120-921919までお申し出ください。

国際電話であることを示す番号      カントリーコード      相手国国内エリアコード

**010 + 国番号 + 市外局番 + 電話番号**  
 (または **010 + 国番号 + 携帯電話番号**)

例) ニューヨーク (0212) の123-4567番に電話する場合  
**010 + 1 + 212 + 123-4567**

国際電話であることを示す番号      ニューヨークの市外局番      相手の市外局番、および携帯電話番号が0から始まる場合、最初の0を取った番号をダイヤルします。  
※一部例外地域もあります。

## ■ 発信者番号通知、非通知のしかた

◎「通常通知」をお選びの方

今までどおりのかけ方で、電話番号を通知します。ただし、相手の電話番号の前に「184」をダイヤルすると、その発信に限り、電話番号は通知されません。

◎「通常非通知」をお選びの方

今までどおりのかけ方で、電話番号を通知しません。ただし、相手の電話番号の前に「186」をダイヤルすると、その発信に限り、電話番号を通知することができます。

※お選びいただいている番号通知方法の変更は、弊社へお申し込みください。

※指定着信機能を設定したポートから、電話番号を通知して発信した場合、電話番号のみ通知され、指定着信番号は通知されません。

※国際通話等における発信番号通知について国際通話等での発信電話番号通知は、相手国側の中継事業者網の設備状況により通知できない場合があります。そのため、相手側端末への表示を保障するものではございませんので、ご了承願います。

「通常通知」をお選びの場合



「184」をダイヤル

その発信に限り電話番号は通知されません。

「通常非通知」をお選びの場合



「186」をダイヤル

その発信に限り電話番号を通知します。

## ■ 接続できない番号について

auひかりアクセス(B)電話サービスでは、加入電話等と異なり、以下のとおり接続できない番号があります。ご利用の際はご注意ください。

【1XY】番号		
電話番号	NTTサービス名等	可否
100* <sup>1</sup>	100番通話	×
104* <sup>2</sup>	番号案内	○
106* <sup>1</sup>	コレクトコール(コミュニケータ扱い)	×
108* <sup>1</sup>	自動コレクトコール	×
110	警察(緊急通報)	○
113	故障受付	×
114	お話し中調べ	×
115	電報受付	○
116	営業受付	×
117	時報	○
118	海上保安(緊急通報)	○
119	消防(緊急通報)	○
135	特定番号通知機能	○
136	ナンバー・アナウンス/ナンバーお知らせ136	×
141	でんわばん/二重番号サービス	×
142	ボイスワープ	○
144	迷惑電話おとりサービス	○
145	キャッチホンII	×
146	キャッチホンII	×
147	ボイスワープ(ボイスワープセレクト機能)	○
148	ナンバー・リクエスト	○
151	メンバーズネット	×
152	メンバーズネット	×
159	空いたらお知らせ159	×
161	ファクシミリ通信網	×
162	ファクシミリ通信網	×
165	メール送受信	×
171	災害用伝言ダイヤル	○
177	天気予報	○
184	発信者番号非通知	○
186	発信者番号通知	○
188	消費者ホットライン	○
189	児童相談所全国共通ダイヤル	○

★1 「100番通話(100)」、「コレクトコール(106・108)」は、着信もご利用いただけません。

★2 auひかりアクセス(B)電話サービスから発信した場合、DIAL104サービス(案内された電話番号にそのまま接続できるサービス)はご利用いただけません。

## 【00XY】番号等 事業者識別番号

auひかりアクセス(B)電話サービスから電気通信事業者を指定した発信（0077など番号の頭に「00XY」を付与する番号）はできません。

【0AB0】番号		
電話番号	NTTサービス名等	可否
0120	フリーコール/フリーアクセス/フリーダイヤル等	○* <sup>1</sup>
0170	伝言ダイヤル	×
0180	テレドーム	○
0180	テレロング/データドーム	×
0570	ナビダイヤル	○* <sup>2</sup>
0800	フリーコール/フリーアクセス/フリーダイヤル等	○* <sup>1</sup>
0910	公専接続	×
0990	災害募金番組* <sup>3</sup>	○

★1 フリーコールやフリーダイヤル等のご契約者の契約内容によっては接続できない場合があります。

★2 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社が提供するナビダイヤルのみ接続できます。ただし、ナビダイヤルのご契約者がauひかりアクセス(B)電話サービスを着信させない契約内容にしている場合、接続できません。

★3 激甚災害発生時に災害募金番組が提供された場合にご利用いただけます。

【0A0】番号		
電話番号	NTTサービス名等	可否
010* <sup>4</sup>	国際通話	○
020* <sup>5</sup>	ポケベル等	○
050	IP電話	○
070/080/090	PHS* <sup>6</sup> /携帯電話	○

★4 国際フリーダイヤル等（「010-800」で始まる番号）には接続できません。

★5 東京テレメッセージ株式会社提供の020番号を用いたサービス（無線呼出し）のみ接続可能です。

★6 発信先（相手側）のPHS端末が圏外、または電源が入っていない場合は、その旨をお知らせするガイダンスではなく、話中音が続きます。

【# + ABCD】番号		
電話番号	NTTサービス名等	可否
# 7000～# 9999	# ダイヤル	×
# 7000～# 9999	ひかり電話# ダイヤル	○* <sup>7</sup>

★7 ひかり電話#ダイヤルご契約者の契約内容によっては接続できない場合があります。

## 月額利用料

auひかりアクセス(B)電話サービス	月額利用料	月額利用料に含まれる付加サービス	月額利用料に含まれる通話料分 <sup>*1</sup>
基本プラン	500円	—	—
電話サービスパック	1,500円	・ナンバー・ディスプレイ ・ナンバー・リクエスト ・キャッチホン ・ボイスワープ ・迷惑電話おことわりサービス ・着信お知らせメール	各1契約 480円分の通話料 <sup>*2</sup> (最大3時間相当)

★1 auひかりアクセス(B)電話サービス、加入電話、I N Sネット、NTTのひかり電話および法人向けひかり電話への通話が対象です（災害募金番組、携帯電話への通話や帯域確保サービス（NTTサービス名：データコネクト）での通信などは対象外）。月額利用料に含まれる通話料は、音声通話3分8円、利用帯域2.6Mbpsを超えるテレビ電話3分100円で計算し、ご利用開始月の翌月から適用となります。新規にauひかりアクセス(B)電話サービスをご契約時に料金プランをお選びいただいた場合はご利用開始日を含む月の翌月から、auひかりアクセス(B)電話サービスご利用開始後にauひかりアクセス(B)電話サービスプランの変更の場合には、お申し込み日を含む月の翌月から適用開始となります。

★2 当月中に使い切らなかった場合、無効となります。

※月の途中でauひかりアクセス(B)電話サービスを新規にご利用開始・廃止する場合やauひかりアクセス(B)電話サービスプランを変更する場合は、auひかりアクセス(B)電話サービスの基本料（基本プランは500円、auひかりアクセス(B)電話サービスパックは1,020円）は日割計算となりますが、月額利用料から基本料を除いた額については日割計算となりません。

※付加サービスをご利用の場合は、別途利用料が必要となります。

※上記料金表の料金に加え、1電話番号ごとにユニバーサルサービス料が必要となります。

※平成22年5月31日以前からNTTの「フレッツ 光ネクスト」の「ひかり電話」をご利用だったお客さま、およびNTTの「Bフレッツ」の「ひかり電話」をご利用で、「テレビ電話」「高音質電話」をご利用いただいていたお客様が「auひかりアクセス(B)電話サービス」に転用された場合は、別途お申し込みが必要です。

## 【ユニバーサルサービス料について】

ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス（加入電話、公衆電話、緊急通報）の提供を確保するためにご負担いただく料金です。ユニバーサルサービス支援機関が定める1電話番号あたりの費用（番号単価）と同額であり、ユニバーサルサービス支援機関による番号単価の変更にあわせて見直します。

## auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器利用料

ご利用環境	ご利用形態	月額利用料
ホームタイプ	無線LANカードを利用しない場合	300円
	無線LANカードを利用する場合	400円
	無線LANカードを追加する場合 (2枚目以降1枚ごと)	100円
マンションタイプ	無線LANカードを利用しない場合	300円
	無線LANカードを利用する場合	400円
	無線LANカードを追加する場合 (2枚目以降1枚ごと)	100円

## 無線LAN利用イメージ&lt;auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器+無線LANカードの場合&gt;

auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器  
+  
無線LANカード

スマートフォン・タブレット

ノートパソコン (Wi-Fi対応)

ゲーム機など (Wi-Fi対応)

オプション (レンタルでご提供)

追加無線LANカード (上限4枚)

※回線終端装置一体型もしくはVDSL宅内装置一体型（一体型ではない場合があります）

# 付加サービス利用料

サービス名	月額利用料	単 位	月額利用料で利用できる付加サービス
番号表示サービス（NTTサービス名：ナンバー・ディスプレイ）*1	400円	1利用回線ごと	○
ナンバー・リクエスト*2	200円	1利用回線ごと	○
割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）	300円	1利用回線ごと	○
着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）*3	500円	1番号ごと	○
迷惑電話撃退（NTTサービス名：迷惑電話おことりサービス）*4	200円	1利用回線または1番号ごと	○
着信お知らせメール	100円	1番号ごと	○
FAXお知らせメール*3	100円	1番号ごと	—
複数チャネルサービス「ダブルチャネル」	200円	1利用回線ごと	—
追加番号サービス「マイナンバー」*5	100円	1番号ごと	—
テレビ電話	—*6	1利用回線ごと	—
通話料金着信者払いサービス（NTTサービス名：フリーアクセス・ひかりワイド）（基本機能）*7	1,000円	1通話料金着信者払いサービス番号ごと	—
オプション機能	複数回線管理機能	1,000円	1通話料金着信者払いサービス番号ごと
	発信地域振分機能	350円	1契約回線ごと
	話中時迂回機能	800円	1迂回グループごと
	着信振分接続機能	700円	1振分グループごと
	受付先変更機能	1,000円	1受付変更元ごと
	時間外案内機能	650円	1番号ごと
	カスタムコントロール機能	無 料	1通話料金着信者払いサービス番号ごと
	特定番号通知機能（NTTサービス名：コールセレクト）	100円	1番号ごと
#ダイヤル	全国利用型*8	15,000円	1 #ダイヤル番号ごと
	ブロック内利用型*9	10,000円	1 #ダイヤル番号ごと

\*1 「番号表示サービス」のご利用には、番号表示サービス対応の電話機が必要です。

\*2 「ナンバー・リクエスト」のご利用には、あわせて「番号表示サービス」のご契約が必要です。

\*3 同一電話番号にて、「FAXお知らせメール」と「着信転送」の同時契約はできません。

\*4 追加番号サービス「マイナンバー」をご利用の場合、希望される番号ごとに「迷惑電話リスト」を持つ（個別契約）か、全番号に共通した「迷惑電話リスト」を持つ（共通契約）か、選択することができます。

<参考> 2番号をご利用の場合に選択可能な利用パターン

1番号のみ「迷惑電話リスト」を利用する場合：個別契約で、200円×1リスト＝200円/月

2番号の各々に対し、「迷惑電話リスト」を利用する場合：個別契約で、200円×2リスト＝400円/月

2番号に対し、共通の「迷惑電話リスト」を利用する場合：共通契約で、200円×1リスト＝200円/月

\*5 上記料金表に加え1電話番号ごとにユニバーサルサービス料が必要となります。

\*6 「テレビ電話」は基本サービスとしてご利用いただけます（平成22年5月31日以前からNTTの「フレッツ 光ネクスト」の「ひかり電話」をご利用だったお客さま、およびNTTの「B フレッツ」の「ひかり電話」をご利用の「テレビ電話」「高音質電話」をご利用いただいていたお客様が「auひかりアクセス(B)電話サービス」に転用された場合は、別途お申し込みが必要です）。

\*7 上記料金表に加え1通話料金着信者払いサービス番号ごとにユニバーサルサービス料が必要となります。

\*8 回線設置場所エリア（東日本エリア\*または西日本エリア\*）の全域からの発信を受けることができます。なお、回線設置場所と異なるエリアからの発信を受ける場合は、別途当該エリアにおける「auひかりアクセス(B)」、「auひかりアクセス(B)電話サービス」および「auひかりアクセス(B)電話サービス #ダイヤル」のご契約が必要です（契約料・工事費・月額利用料がかかります）。

\*9 回線設置場所エリア内のブロック（北海道、東北、信越、関東、東海、北陸、関西、中国、四国、九州・沖縄）のうち、ご指定いただいた1ブロック内からの発信を受けることができます。

\*東日本エリア：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県の計17都道府県エリア

\*西日本エリア：富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の計30府県エリア

※各付加サービスの操作方法や設定等につきましては、各付加サービスごとの「付加サービスの概要と操作ガイドページ」をご覧ください。

※他社が提供するひかり電話対応機器では、付加サービスをご利用いただけない場合がございます。詳しくは対象機器のマニュアルをご確認ください。

## 2 料金のご案内

### 通話料・通信料

国内通話	音声	「auひかりアクセス(B)電話サービス」への通話*1	8円 / 3分
		NTT東日本/NTT西日本の加入電話・INSネットへの通話*1	
		他社加入電話への通話*1	
		117 (時報) *1、171 (災害用伝言ダイヤル)、177 (天気予報) *1への通話	
	携帯電話への通話 au宛	15.5円 / 60秒	
	携帯電話への通話 (グループ1-A)	16円 / 60秒	
	携帯電話への通話 (グループ1-B)	17.5円 / 60秒	
	携帯電話への通話 (グループ1-D)	10.8円 / 3分	
	PHSへの通話	区域内	10円 / 60秒
		～160km	10円 / 45秒
		160km超	10円 / 36秒
		上記の通信料金のほかに通信1回ごとに10円	
	他社IP電話 (050番号) への通話 (グループ 2-A)	10.4円 / 3分	
	他社IP電話 (050番号) への通話 (グループ 2-B)	10.5円 / 3分	
	他社IP電話 (050番号) への通話 (グループ 2-C)	10.8円 / 3分	
ポケベル等*2	ポケベル等 (020で始まる番号) への通信	15円 / 45秒	
	上記の通信料金のほかに通信1回ごとに40円		
帯域確保サービス (NTTサービス名: データコネクト) *3*4*5	利用帯域64kbpsまで	1円 / 30秒	
	帯域確保サービス (NTTサービス名: データコネクト) 対応機器から帯域確保サービス (NTTサービス名: データコネクト) 対応機器へのデータ通信 (帯域確保サービス (NTTサービス名: データコネクト) を複数同時利用した場合を含む)	利用帯域64kbps超～512kbpsまで	1.5円 / 30秒
	利用帯域512kbps超～1Mbpsまで	2円 / 30秒	
テレビ電話*3	テレビ電話対応機器からFOMAへのテレビ電話通信	30円 / 60秒	
	テレビ電話対応機器からテレビ電話対応機器へのテレビ電話通信*1	利用帯域2.6Mbpsまで 15円 / 3分	
その他	上記以外の通信*1 (音声・帯域確保サービス (NTTサービス名: データコネクト) ・テレビ電話を複数同時利用した場合等*5)	利用帯域2.6Mbps超 100円 / 3分	
	国際通話 (例) *6		
	アメリカ (本土) への通話	9円 / 60秒	
	中華人民共和国への通話	30円 / 60秒	
	大韓民国への通話	30円 / 60秒	

\*1 auひかりアクセス(B)電話サービスパックの月額利用料に含まれる通話分の対象通話先となります。ただし「災害募金番組」への通話は対象外となります。

\*2 東京テレメッセージ株式会社が提供する020番号を用いたサービスへの通信が対象です。

\*3 平成22年5月31日以前から「auひかりアクセス(B)」の「auひかりアクセス(B)電話サービス」をご利用だったお客さま、および「Bフレック」の「auひかりアクセス(B)電話サービス」をご利用で「auひかりアクセス(B)」にサービス移行されたお客さまが、「テレビ電話」「高音質電話」をご利用いただいていた場合は別途お申し込みが必要です。

\*4 「帯域確保サービス」を複数同時利用した場合、利用帯域の合計が1Mbps超～2.6Mbpsまでは15円/3分、2.6Mbps超は100円/3分となります。

\*5 利用帯域の合計に対して、通信料が発生します。

※auひかりアクセス(B)電話サービスへかける際の利用料は、発信者側の事業者により異なります。

\*6 各国への国際通話料について詳しくはP.19の【付録】au ひかりアクセス(B)電話サービスで発信可能な国地域一覧をご参照ください。

※相手国内の加入電話にかける場合も携帯電話等にかける場合も料金は一律です。

グループ1の事業者名は以下のとおりです

グループ2の事業者名は以下のとおりです

区分	弊社と接続する事業者名
グループ 1-A	株式会社NTTドコモ ソフトバンク株式会社*1
グループ 1-B	ソフトバンク株式会社*2
グループ 1-C	株式会社NTTドコモ (ワンナンバー機能により着信する場合)

区分	弊社と接続する事業者名
グループ 2-A	株式会社エヌ・ティ・ティ・エムイー
グループ 2-B	株式会社STNet、株式会社NTTぷらら、九州通信ネットワーク株式会社、株式会社ケイ・オプティコム、ソフトバンク株式会社*1、中部テレコムコミュニケーション株式会社、東北インテリジェント通信株式会社、フュージョン・コミュニケーションズ株式会社、株式会社エルネルギア・コミュニケーションズ
グループ 2-C	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社*2、フュージョン・コミュニケーションズ株式会社*3、ZIP Telecom株式会社、アルテリア・ネットワークス株式会社

\*1 旧ワイモバイル株式会社  
(2015年4月1日～6月30日の商号はソフトバンクモバイル株式会社)

\*2 旧ソフトバンクモバイル株式会社

\*1 旧ソフトバンクBB株式会社 (2015年4月1日～6月30日の商号はソフトバンクモバイル株式会社)

\*2 旧ソフトバンクテレコム株式会社

\*3 旧株式会社パワードコム

# 工事費

本電話サービスに関する工事費です。auひかりアクセス(B)サービスを新たに契約してご利用される場合は、別途auひかりアクセス(B)に関わる新規費用が必要です。

区 分		単 位	料 金	
基本 工事費	交換機等工事のみの場合	1の工事ごと	1,000円	
	作業員を派遣して機器工事を行う場合	基本額	1の工事ごと	4,500円
		加算額*1	1の工事ごと	3,500円
交換機等 工事費	基本機能	1利用回線ごと	1,000円	
	テレビ電話、高音質電話、帯域確保サービス（NTTサービス名：データコネクト）*2	1利用回線ごと	無料	
	auひかりアクセス(B)電話サービスパック*3	1利用回線ごと	1,000円	
	追加番号サービス「マイナンバー」*3	1番号ごと	700円	
	複数チャネルサービス「ダブルチャネル」*3	1利用回線ごと	1,000円	
	番号表示サービス（NTTサービス名：ナンバー・ディスプレイ）*3	1利用回線ごと	1,000円	
	ナンバー・リクエスト*3	1利用回線ごと	1,000円	
	割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）*3	1利用回線ごと	1,000円	
	着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）*3	1番号ごと	1,000円	
	迷惑電話撃退（NTTサービス名：迷惑電話おことわりサービス）*3	1利用回線または1番号ごと	1,000円	
	着信お知らせメール*3	1番号ごと	1,000円	
	FAXお知らせメール*3	1番号ごと	1,000円	
	通話料金着信者払いサービス（NTTサービス名：フリーアクセス・ひかりワイド）（基本機能）	1通話料金着信者払いサービス番号ごと	1,000円	
	オプション機能	複数回線管理機能	1通話料金着信者払いサービス番号ごと	無料
		発信地域振分機能	1契約回線ごと	1,000円
		話中時迂回機能	1迂回グループごと	1,000円
		着信振分接続機能	1振分グループごと	1,000円
		受付先変更機能	1受付変更元ごと	1,000円
		時間外案内機能	1番号ごと	1,000円
		カスタムコントロール機能	1通話料金着信者払いサービス番号ごと	1,000円
特定番号通知機能（NTTサービス名：コールセレクト）		1番号ごと	1,000円	
#ダイヤル（NTTサービス名：ひかり電話#ダイヤル）*3	1#ダイヤル番号ごと	1,000円		
同番移行*4	1番号ごと	2,000円		
発信電話番号を通常通知もしくは通常非通知へ変更する	1番号ごと	700円		
機器 工事費*5	機器工事費（設置）	1装置ごと	1,500円*6	
	機器工事費（設定）	1装置ごと	1,000円*7	

\*1 お客さま宅内の工事費の合計が29,000円を超える場合、29,000円ごとに加算される額。

\*2 平成22年5月31日以前からNTTの「フレッツ 光ネクスト」の「ひかり電話」をご利用だったお客さま、およびNTTの「Bフレッツ」の「ひかり電話」をご利用で、「テレビ電話」「高音質電話」をご利用いただいていたお客さまが「auひかりアクセス(B)電話サービス」に転用された場合は、別途お申し込みが必要です。

\*3 auひかりアクセス(B)電話サービスと同時工事の場合、減額となります。

\*4 加入電話等を利用休止して、同一電話番号をauひかりアクセス(B)電話サービスでご利用される場合の費用です。別途、加入電話等の利用休止工事費1,000円が必要となります。

\*5 auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器でのプロバイダ接続設定を行います。auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器に、LANケーブルまたは無線LANで接続するパソコンのブラウザ・メール設定については、パソコン1台につき別途3,000円必要です。

また、auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器～パソコン区間のLANケーブルはお客さまにてご用意いただきます。

\*6 auひかりアクセス(B)電話サービスルーターの開梱、設置、開通試験、片付け等に関わる工事費です。機器がauひかりアクセス(B)の回線終端装置またはVDSL機器と一体型でauひかりアクセス(B)と同時工事の場合は発生しません。

\*7 PPPoE設定、内線等電話設定、鳴り分け等の電話設定、無線LAN設定（SSID変更等）等、新たに設置するauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の設定を当社にご依頼いただく場合に発生する工事費です。お客さまご自身で設定等行う場合は発生しません。

※auひかりアクセス(B)とauひかりアクセス(B)電話サービスを同時に工事される場合は、auひかりアクセス(B)電話サービスの基本工事費は減額されます。

※派遣工事が必要となった場合、NTTまたはPNEの工事会社が工事を実施します。

## 2 料金のご案内

### 料金のお支払いについて

毎月のご利用料金等については、KDDIより請求いたします。

### 料金のお支払い方法

料金のお支払い方法は、口座振替、請求書によるお支払いの2つの方法があります。

#### 口座振替によるお支払い方法

お客さまの預金口座から毎月自動的にご利用料金をお支払いいただく方法です。口座振替をご利用のお客さまには、前月分の領収証・当月ご請求分の口座振替のお知らせ、および料金明細書をお送りします。

**料金をお支払いいただけないとき**は、auひかりアクセス(B)電話サービスの利用を停止し、さらには契約の解除をさせていただきますので、ご了承ください。

※お支払期限後に支払われた場合は、契約約款に基づき年14.5%（1日あたり約0.04%）の割合で計算した延滞利息を加算させていただきますのでご了承ください。

#### 請求書によるお支払い方法

弊社からお送りする所定の払込用紙で金融機関、郵便局、弊社指定のコンビニエンスストアでお支払いいただく方法です。口座振替をご利用でないお客さまには、お支払期限の10日前までに請求書およびご利用料金内訳書を郵送します。お支払期限までに下記金融機関窓口、コンビニエンスストア等へ請求書をご持参いただき、お支払いください。

#### お支払い場所

お近くの銀行、信用金庫、信用組合、商工中金、農林中金、労働金庫、農業協同組合、郵便局、「KDDI電話料金窓口」の表示があるコンビニエンスストア

**料金をお支払いいただけないとき**は、auひかりアクセス(B)電話サービスの利用を停止し、さらには契約の解除をさせていただきますので、ご了承ください。

※お支払期限後に支払われた場合は、契約約款に基づき年14.5%（1日あたり約0.04%）の割合で計算した延滞利息を加算させていただきますのでご了承ください。

#### ■ご利用料金の計算期間と発行日等の標準例

ご利用料金の計算期間は毎月1日から末日までとなり、請求書の発行日および支払期限日（口座引き落とし日）の標準例は右表のとおりです。

※お支払期限が、土曜日・日曜日・祝日などにあたる場合は、翌営業日をお支払期限とさせていただきます。

ご利用月	翌月	翌々月	ご利用3ヶ月後
計算期間 1日～末日		◆25～30日頃	★10日

（凡例）

◆請求書発行予定日：翌々月 25日～30日頃

★支払期限(口座引き落とし日)：ご利用3ヶ月後 10日

### 「第三者による不正な電話利用等の被害」にご注意ください（※必ずお読みください）

「IP-PBXソフトウェア等のご利用における、インターネット経由での内線電話端末としてのなりすまし」や、「外出先等から会社等の電話回線を利用して発信する機能を悪用した第三者不正利用」等により、高額な国際通話料金の請求が発生する事象が確認されております。

「IP-PBXソフトウェアや外出先から利用する機能等をご利用の際は、第三者が推測しやすいパスワードは設定しない」、「不要な接続環境は削除する」などのセキュリティ対策を行うなど、第三者による外部からの不正な接続による電話利用に十分にご注意ください。

弊社設備の故障等以外の理由で発生した通話料等につきましては、弊社では一切の責任を負いかねますことをあらかじめご了承ください。

※auひかりアクセス(B)電話サービスで国際電話を使用しない場合は、弊社にお申し出いただくことで「国際電話の発信規制」をかけることも可能です。

<p>停電時はご利用できません</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●停電時は緊急通報を含む通話ができません。</li> </ul>
<p>緊急通報について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●緊急通報番号（110/119/118）ヘダイヤルした場合、発信者番号通知の通常通知・非通知に関わらず、ご契約者の住所・氏名・電話番号を接続相手先（警察/消防/海上保安）に通知します（一部の消防を除く）。なお、「184」をつけてダイヤルした場合には通知されませんが、緊急機関側が、人の生命などに差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の住所・氏名・電話番号を取得する場合があります。</li> <li>●火災通報装置★や非常通報装置★、その他高齢者向け等の緊急通報装置★を接続する電話回線として、auひかりアクセス(B)電話サービスをご利用いただける場合がございます。くしくは通報装置の製造会社にお問い合わせください。</li> <li>★非常ボタンを押すことにより、119番や110番、その他あらかじめ登録した通報先に自動的に通報もしくは電話をかける装置。</li> </ul>
<p>auひかりアクセス(B)電話サービスがご利用できない場合について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●auひかりアクセス(B)電話サービスがご利用できない場合、下記の手順をお試しください。</li> </ul> <div data-bbox="396 504 1182 610" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"> <span style="margin-right: 100px;">① 回線終端装置または VDSL 宅内装置</span> <span>② auひかりアクセス(B) 電話サービス対応機器</span> <span style="margin-left: 100px;">電話機</span> </p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="401 620 664 788" style="width: 30%;"> <p><b>手順 1</b> →</p> <p>①、②の電源コードを一旦外したのち、①の電源コードを入れ直してください。</p> <p>※①、②が一体型の場合があります。その場合、電源コードを一旦はずしたのち、「手順2」からはじめてください。</p> </div> <div data-bbox="682 620 945 799" style="width: 30%;"> <p><b>手順 2</b> →</p> <p>2〜3分程度たったのち、②の電源コードを入れ直してください。</p> <p>※auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器のVoIPランプまたはauひかりアクセス(B)電話サービスランプが緑色に点灯し、受話器をあげて「ツー」という発着音が聞こえたら、auひかりアクセス(B)電話サービスは利用できます。</p> </div> <div data-bbox="963 620 1226 788" style="width: 30%;"> <p><b>手順 3</b></p> <p>15分以上たっても通話ができない場合は、②の電源コードを外し、「手順2」から繰り返してください。</p> <p>※上記の手順でもauひかりアクセス(B)電話サービスがご利用できない場合は、故障受付へお問い合わせください。</p> </div> </div>
<p>一部かけられない番号があります</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●お話し中調べ（114）など、一部かけられない番号があります。詳しくは、P.3でご確認ください。</li> <li>●電気通信事業者を指定した発信（0077など番号の頭に「00XY」を付加する番号）はできません。一部電話機・FAXなどに搭載されている「加入電話から携帯電話への通話サービスに対応した機能（例：携帯通話設定機能（0077自動ダイヤル機能）」）やKDDI製以外の一部電話機・FAXなどに搭載されている「ACR（スーパーACRなど）機能」が動作中の場合、発信ができなくなる場合があります。auひかりアクセス(B)電話サービスをご利用になる前に、上記機能の停止や提供会社への解約手続きを行ってください。</li> </ul>
<p>一部ご利用できないサービスがあります</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●加入電話などの利用休止または契約解約に伴い、休止対象の電話番号でご利用のNTT東日本にて提供するサービス（割引サービスなど）は解約となります。</li> <li>●本サービスはマイライン対象外です。したがって加入電話などから現在お使いの電話番号を継続して本サービスでご利用されるお客さまの場合、マイライン契約は解除されます。</li> <li>●定額料金の発生する割引サービスなどの他社電話サービスにご加入の場合、必要に応じてお客さまご自身でご利用のサービス提供者さまへ利用終了の連絡を行ってください。利用の如何に関わらず、料金が発生する場合がありますのでご注意ください。</li> <li>●平成22年5月31日以前からNTTの「フレッツ 光ネクスト」の「ひかり電話」をご利用だったお客さま、およびNTTの「F フレッツ」の「ひかり電話」をご利用で、「テレビ電話」「高音質電話」をご利用いただいていたお客様が「auひかりアクセス(B)電話サービス」に転用された場合は、別途申し込みが必要です。</li> </ul>
<p>一部ご利用できない電話機などがあります</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ISDN対応電話機、G4FAXなど、ご利用いただけない電話機があります（アダプタ等の追加によりご利用いただけるISDN対応電話機もございます）。</li> <li>※G4モードなどのデジタル通信モードではご利用いただけません。</li> <li>※スーパー-G3モードの場合、通信環境によりご利用いただけない場合があります。</li> <li>※G3モードでご利用であっても、通信相手がISDN回線をご利用の場合、通信相手側のターミナルアダプターなどの設定によっては、auひかりアクセス(B)電話サービスからFAX送信ができない場合があります。</li> <li>●モデム通信については、お客さまの宅内環境、通信機器、回線状況の影響を受けることがあります。</li> <li>●加入電話などでご利用のレンタル電話機の継続利用はできません。「116」へ解約手続きを行ってください。</li> </ul>
<p>ご利用端末について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●接続できる電話機の台数は、2台までとなります。</li> <li>●電話機に接続されているドアホンをご利用の場合、屋内配線工事が必要となる場合があります。設置された工事会社さまへ確認を行ってください。</li> <li>●auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器をVDSL機器または回線終端装置との一体型でご利用のお客さまがauひかりアクセス(B)電話サービスを廃止する場合、一体型機器をご利用のままauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器機能を自動停止させていただき、VDSL機器または回線終端装置にお取替えさせていただきます。ルーター機能および無線LAN機能はご利用いただけませんので、ご了承ください</li> </ul>
<p>受話器を上げた際の「ピーピーピー」という音について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器のファームウェアのバージョンアップが必要なお知らせする通知音です。P.13の「auひかりアクセス(B)電話サービスのバージョンアップ」をご参照の上、バージョンアップを行ってください。</li> <li>※auひかりアクセス(B)電話サービスの発着音は通常どおりご利用いただけます。</li> </ul>
<p>発信先が応答しない場合の自動切断について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●auひかりアクセス(B)電話サービスでは、発信先（相手側）が応答しない限り、約3分後に自動的に接続が切断されます。このため、発信先がフリーコール等で、混雑により「しばらくお待ちください」などのガイダンスが流れ、待ち合わせの状態であっても、発信から約3分後に自動的に接続が切断されます。</li> </ul>

<b>着信課金サービス をご利用の場合</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●着信課金サービス提供事業者さまにおいて、auひかりアクセス(B)電話サービスは契約可能な回線として指定されていない場合があります。お客さまご自身で、必ずご契約者の事業者さまへ、auひかりアクセス(B)電話サービスに変更する旨の連絡を行ってください（各事業者さまとの解約手続きが必要となる場合があります）。</li> </ul> <p>※着信課金サービスとは通話料を着信側で負担するサービスです。</p>
<b>ガス検針などの 警報・検針サービス をご利用の場合</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ご契約の事業者さま（ガス会社など）により、その扱いが異なります。お客さまご自身で、必ずご契約の事業者さまへ、auひかりアクセス(B)電話サービスに変更する旨の連絡を行ってください。なお、番号表示サービス（NTTサービス名：ナンバー・ディスプレイ）などをご利用いただくことで、auひかりアクセス(B)電話サービスでも同等のサービスをご利用可能な場合もございますので、ご契約の事業者さまへご相談ください。</li> </ul>
<b>セキュリティサービス をご利用の場合</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ご契約の事業者さま（警備会社など）により、その扱いが異なります。お客さまご自身で、必ずご契約の事業者さまへ、auひかりアクセス(B)電話サービスに変更する旨の連絡を行ってください。</li> </ul>
<b>現在お使いの電話番号を 継続して ご利用の場合</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●NTT東日本の加入電話などをご利用いただいているお客さまが、本サービスを同一設置場所でご利用いただく場合、現在ご利用中の電話番号をそのまま利用することを番号ポータビリティといいますが（一部ご利用いただけない場合があります）。番号ポータビリティのご利用には、別途1番号ごとに同番移行工事費2,000円がかかります。</li> <li>●番号ポータビリティのご利用には、加入電話などを利用休止または契約解除いただく必要があります。加入電話などの休止には、別途NTT東日本・NTT西日本よりお客さまへ利用休止工事費1,000円が請求されます。工事完了後、休止番号を記載した休止票を送付します。利用休止から5年間を経過し、更にその後5年間（累計10年間）を経過してもお客さまから利用休止の継続、再利用のお申し出がない場合には解約の扱いとさせていただきます。</li> <li>●番号ポータビリティを利用している場合で、設置場所を変更（引越など）する際は、KDDIの加入電話などにおいて同一番号で移行可能なエリア内に限り、移転先で同じ番号をご利用いただくことが可能です。</li> </ul>
<b>電話帳掲載 について</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電話帳へご希望の名称で掲載できますが、ご契約者の氏名、名称など、通常お使いになっているものに限定させていただきます。</li> <li>●1番号について1掲載は無料です。お客さまのご希望で2つ以上の掲載をされる場合は、重複掲載料が必要となります。重複掲載料は、電話帳発行のつど追加分1掲載ごとに500円です。電話帳発行のつど同様のお取扱いとさせていただきますので、重複掲載がご不要となる場合はお申し付けください。</li> <li>●お客さまのご希望により掲載しないこともできます。詳しくは「0120-921919」へご連絡ください。</li> <li>●お申し出いただいた掲載情報は「番号情報データベースシステム」に登録し、電話帳発行または番号案内の利用目的に限定のうえ、要望に応じて電気通信事業者などに提供されます。</li> </ul>
<b>工事について</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●お客さまご利用場所の設備状況などにより、ご利用開始までの期間は異なります。</li> <li>●設備状況などにより、サービスのご利用をお待ちいただいたり、ご利用いただけない場合があります。</li> </ul>
<b>保守について</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●故障修理などの対応時間は午前9時～午後5時となります。（お問い合わせについては24時間365日受付いたします。）</li> </ul>
<b>解約時における 電話番号の 継続利用について</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●auひかりアクセス(B)電話サービスにて新規にご利用となる電話番号（加入電話などからの番号ポータビリティではない電話番号）は、解約時に他の電話サービスで継続利用することはできません。</li> </ul>

# 4 「auひかりアクセス(B)電話サービス」対応機器について

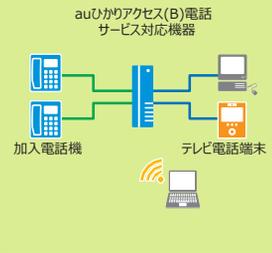
## auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器に接続可能な端末

auひかりアクセス(B)電話サービスのご利用には、KDDIがレンタルで提供する「auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器」などがが必要です。

### ● auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器に接続可能な端末台数

端末種類	利用可能端末台数
加入電話機 (G3FAX機含む)	最大2台 (TELポート2つ)
有線接続IP端末 (テレビ電話端末など)	最大4台 (LANポート4つ)
無線接続IP端末 (無線LANカード利用端末など)	最大5台
備考	RS-500シリーズ、PR-500シリーズ、 PR-400シリーズ、RV-440シリーズ、 RT-400シリーズ、PR-S300シリーズ、 RV-S340シリーズ、RT-S300シリーズ、 PR-A300シリーズ、RV-A340シリーズ、 RT-A300シリーズ、PR-200NE、 RV-230シリーズの場合： 上記組み合わせで最大7台接続可能 (加入電話機2台+IP端末5台)

(接続例)



#### 接続に関するご注意

※auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の接続は、弊社よりお知らせした、auひかりアクセス(B)電話サービスの開通日以降に実施してください。auひかりアクセス(B)電話サービスの開通日以前に接続した場合、インターネットおよびauひかりアクセス(B)電話サービスはご利用いただけません。  
 ※auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器を初めて接続する場合など、電源を入れたあと、起動するまで5分程度かかることがあります。

### ● auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器にパソコンを接続する場合の対応OS

接続方法	対応OS
auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器とパソコンを有線 (LANケーブル) で接続する場合	Microsoft Windows 8、Microsoft Windows 7、 Microsoft Windows Vista (SP1以降)、Mac OS X
auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器とパソコンを無線 (専用無線LANカード) で接続する場合	Microsoft Windows 8、Microsoft Windows 7、 Microsoft Windows Vista (SP1以降)、Mac OS X

## auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器のバージョンアップ<sup>o</sup>

auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器のファームウェア★をバージョンアップすることで、最新の機能やサービスをご利用いただくことができます。

★ファームウェアとは、auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器を動作させるソフトウェアです。auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の機能追加や機能改善に対応するため、必要に応じ最新のファームウェアを提供します。

初期設定が自動更新となっています。最新のファームウェアが提供された場合、あらかじめ設定されている時間帯 (午前1時～午前5時のいずれか) に自動的にファームウェアの更新を行います。

自動更新が『5:00』に設定されている場合は、『5:00～5:59』の間に自動的にファームウェアの更新 (再起動) を行います。

再起動中は約1分間、auひかりアクセス(B)電話サービスやインターネット、映像コンテンツ視聴などの各サービスがご利用いただけません。手動更新に変更したい場合、または自動更新の時間を変更したい場合は、auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の取扱説明書をご覧ください。設定を変更してください。電話機から設定する場合はP.16をご覧ください。

※設定時間に通話や通信を行っている場合は、ファームウェアの更新が翌日の設定時間に延期されることがあります。



#### バージョンアップ中の ご注意

※ファームウェアのバージョンアップ中は絶対にauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の電源を切らないでください。回復不能な故障の原因となります。  
 ※ファームウェアのバージョンアップ中は、auひかりアクセス(B)電話サービスをご利用いただけません。

## auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の電話機能設定について

auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器は、以下の電話機能設定ができます。設定は対応機器のWeb設定画面（「<http://192.168.1.1>」もしくは「<http://ntt.setup>」）にて設定します。なお、電話機のダイヤル操作による設定も可能です。詳細はauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器付属の取扱説明書をご覧ください。

設定種別	項目	初期設定	概要
内線設定	内線番号	TELポート1「:1」 TELポート2「:2」	「1～99」の内線番号を任意に設定することができます。
	着信音	着信音（2SIR） 「ブルルブルルッ…」 （短い鳴動）	内線着信時の着信音を2種類から選択することができます。 着信音（1 IR）「:ブルルル…」（長い鳴動） 着信音（2SIR）「:ブルルブルルッ…」（短い鳴動） ※実際の音色は電話機によって異なります。
外線設定	通知番号	契約者回線番号	電話をかける相手に通知する番号を、契約電話番号もしくは追加する番号の中から選択することができます。
	一斉着信/個別着信	全ての電話番号が全ての電話機に一斉着信	全ての電話機に一斉に着信させたり、電話番号ごとに指定した電話機に着信させたりする設定ができます。 ※着信電話番号設定をしているポートに、電話機等が接続されていない状態で、その電話番号に着信があった場合、発信側には呼出音が流れません（着信側は電話機等が接続されていないため、着信音がありません）。
	着信音	着信音（1IR） 「ブルルル…」 （長い鳴動）	外線着信時の着信音を2種類から選り鳴らすことができます。 着信音（1 IR）「:ブルルル…」（長い鳴動） 着信音（2SIR）「:ブルルブルルッ…」（短い鳴動） ※実際の音色は電話機によって異なります。
	鳴り分け	着信音（1IR） 「ブルルル…」 （長い鳴動）	一台の電話機で、複数の電話番号を着信させる設定にした場合、電話番号ごとに着信音を変える設定ができます。 着信音（1 IR）「:ブルルル…」（長い鳴動） 着信音（2 SIR）「:ブルルブルルッ…」（短い鳴動） ※実際の音色は電話機によって異なります。
	優先着信機能	無効	2つのTELポート（電話機）に同一の着信番号が設定されている場合、優先着信ポートを設定することにより、着信時に設定したポート（電話機）を優先的に鳴動させることができます（本機能ご利用の場合、プレッフォン等の利用はできません）。
	指定着信機能	無効	いずれか1つのTELポートに、電話番号（契約回線番号および追加番号）の他、「指定着信番号（1～19桁の数字）」を設定することにより、ポートを限定して着信させることができます。
付加機能設定	ナンバー・ディスプレイ	使用する	番号表示サービス（NTTサービス名：ナンバー・ディスプレイ）をご契約にならない際は、設定を「使用しない」にする必要がある場合があります。
	キャッチホン・ディスプレイ	使用しない	お話し中に着信があった場合でも、かけてきた相手の電話番号を電話機等のディスプレイに表示させることができます。 ※auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器「PR-200NE」「RV-230シリーズ」「RT-200シリーズ」をご利用の方は、最新のファームウェアにバージョンアップすることをご利用いただけます。
	割込音通知	使用する	「ダブルチャネル」と「割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）」を合わせてご契約の場合、「割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）」は2チャネルとも通話中の場合にのみ作動します。 1チャネルのみ通話中の場合は、本設定により、「割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）」サービス相当の機能がご利用になれます。 ※「ダブルチャネル」をご契約されていない場合、割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）機能をご利用になるには、本設定のみではご利用いただけません。「割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）」のご契約が必要です。
	モデムダイヤルイン	使用しない	モデムダイヤルイン機能を使用する端末を接続する場合、設定を「使用する」に変更が必要となります。

## 4 「auひかりアクセス(B)電話サービス」対応機器について

### ●電話機のダイヤル操作による設定

受話器をあげ（またはスピーカーボタンを押し）、設定項目に応じて下記のとおりダイヤルボタンを押してください。  
設定が終わったら、受話器をおいてください（またはスピーカーボタンを押してください）。

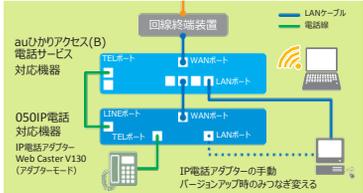
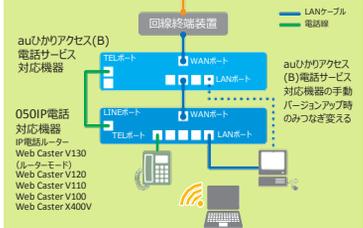
機能	操作方法	初期設定
<b>アナログポート設定</b>		
番号表示サービス設定 (NTTサービス名： ナンバー・ディスプレイ)	* * * 9 9 ▶ 1 または 2 <sup>*1</sup> ▶ * ▶ 9 1 ▶ * ▶ 1 または 2 <sup>*2</sup> ▶ # #	使用する
モデムダイヤルイン設定	* * * 9 9 ▶ 1 または 2 <sup>*1</sup> ▶ * ▶ 9 2 ▶ * ▶ 1 または 2 <sup>*2</sup> ▶ # #	使用しない
割込音通知設定	* * * 9 9 ▶ 1 または 2 <sup>*1</sup> ▶ * ▶ 9 3 ▶ * ▶ 1 または 2 <sup>*2</sup> ▶ # #	使用する
着信番号設定	* * * 9 9 ▶ 1 または 2 <sup>*1</sup> ▶ * ▶ 9 4 ▶ * ▶ 着信電話番号 ▶ # #	契約者回線番号
指定着信設定	* * * 9 9 ▶ 1 または 2 <sup>*1</sup> ▶ * ▶ 9 5 ▶ * ▶ 着信電話番号 ▶ * ▶ 指定着信番号 ▶ # #	使用しない
割込通話サービス ディスプレイ設定 (NTTサービス名： キャッチホン・ディスプレイ)	* * * 9 9 ▶ 1 または 2 <sup>*1</sup> ▶ * ▶ 9 6 ▶ * ▶ 1 または 2 <sup>*2</sup> ▶ # #	使用しない
ダイヤル桁間タイム (秒) 設定	* * * 9 9 ▶ 1 または 2 <sup>*1</sup> ▶ * ▶ 9 7 ▶ * ▶ 4 ~ 8 <sup>*3</sup> ▶ # #	4秒
エコー・キャンセラー設定	* * * 9 9 ▶ 1 または 2 <sup>*1</sup> ▶ * ▶ 9 8 ▶ * ▶ 1 または 2 <sup>*2</sup> ▶ # #	使用する
通知番号設定	* * * 9 9 ▶ 1 または 2 <sup>*1</sup> ▶ * ▶ 0 0 ▶ * ▶ 相手に通知する着信電話番号 ▶ # #	契約者回線番号
内線番号設定	* * * 9 9 ▶ 1 または 2 <sup>*1</sup> ▶ * ▶ 0 1 ▶ * ▶ 1 ~ 9 9 <sup>*4</sup> ▶ # #	電話機ポート1： 「1」 電話機ポート2： 「2」
外線着信音選択設定	* * * 9 9 ▶ 1 または 2 <sup>*1</sup> ▶ * ▶ 0 2 ▶ * ▶ 着信電話番号 ▶ * ▶ 1 または 2 <sup>*5</sup> ▶ # #	着信音1 (IR) 「ブルルル…」 (長い鳴動)
アナログポート無効化 <sup>*6</sup>	* * * 9 0 ▶ * ▶ 0 2 ▶ * ▶ 1 または 2 <sup>*1</sup> ▶ # #	有効

機能	操作方法	初期設定
<b>電話設定</b>		
優先制御設定	* * * 9 0 ▶ * ▶ 0 0 ▶ * ▶ 1 ~ 3 <sup>*7</sup> ▶ # #	無効
優先着信ポート設定	* * * 9 0 ▶ * ▶ 0 1 ▶ * ▶ 1 ~ 3 <sup>*8</sup> ▶ # #	無効
<b>ファームウェア設定</b>		
自動更新設定	* * * 8 8 2 ▶ * ▶ 0 0 ~ 2 3 <sup>*9</sup> ▶ # #	auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の機種によって異なる
手動更新設定	* * * 8 8 9 ▶ * ▶ 1 または 2 <sup>*10</sup> ▶ # #	

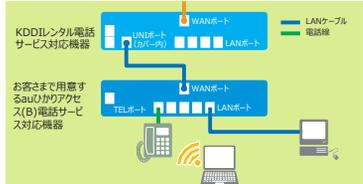
- ★1 設定を行うTELポート番号を押します。
  - ★2 機能を使用する場合は「1」、使用しない場合は「2」を押します。
  - ★3 設定したい秒数を1桁で押します（4、5、6、7、8のみ設定可能です）。
  - ★4 設定したい内線番号を、「1～9」「10～99」の1～2桁で押します。
  - ★5 「IR」とする場合は「1」を、「SIR」とする場合は「2」を押します。[IR：「ブルルル・・・」（長い鳴動） SIR：「ブルルブルル・・・」（短い鳴動）]
  - ★6 電話機を1台のみ接続する場合は、電話機を接続しないアナログポートを無効化することをお勧めします。（アナログポートを無効化しない場合、接続している電話機が受話器外れ等の際、相手に呼出音が鳴り続けることがあります。）
  - ★7 優先制御設定を、「制御なし」に設定する場合は「1」、「優先」に設定する場合は「2」、「最優先」にする場合は「3」を押します。
  - ★8 優先着信ポートの設定を、電話機ポート1に設定する場合は「1」、電話機ポート2に設定する場合は「2」、「無効」にする場合は「3」を押します。
  - ★9 自動更新する時間帯を「00～23」の2桁で押します。（例：5時に設定する場合は「05」、21時に設定する場合は「21」を押します。）
  - ★10 すぐに再起動を行う場合は「1」を、再起動を行わない場合は「2」を押します。
- ※電話機の電話回線種別がプッシュ信号（PB）である必要があります [プッシュ信号（PB）にできない電話機からの設定はできません]。  
 ※設定を途中で中止する場合は受話器をおきます。  
 ※1台の電話機から設定中に2台目の電話機から設定することはできません。  
 ※ダイヤルボタンを押す間隔が30秒以上あくと、設定が中止されます。  
 ※設定が正常に行われた場合、「設定が完了しました。」とガイダンスが流れます。  
 ※設定が正常に行われなかった場合や、間違った番号を押した場合、「設定に失敗しました。再度設定してください。」とガイダンスが流れます。

## 050IP電話対応機器のご利用について

※下記の接続構成であればご利用可能です。ただし、ご利用上の制約事項があります。下記機器構成でのみ動作確認を行っております。それ以外の機器構成でのご利用は推奨いたしません。

接続構成	接続構成ごとの注意事項
<p><b>IP電話アダプターをご利用の場合</b></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器のファームウェア更新種別は「自動更新」を推奨します。ファームウェア更新種別が「手動更新」となっている場合には、auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の「バージョンアップお知らせ機能」*の通知音を聞くことができません。ファームウェア更新有無は、お客様の責任のもと、パソコンより随時ご確認し、バージョンアップを実施してください。なお、ファームウェアの更新がある際は、電話機にて「0000 * * * 11」をダイヤルしていただくことで、簡単にバージョンアップすることも可能です。</li> <li>★ IP電話アダプターのファームウェア更新時の「バージョンアップお知らせ機能」はご利用可能です。従って、電話機で聞こえるバージョンアップ通知音は、IP電話アダプターのファームウェアのバージョンアップお知らせとなります。なお、ファームウェアの更新がある際は、電話機にて「0000 * * * 11」をダイヤルしていただくことで、簡単にバージョンアップすることも可能です。また、パソコンからバージョンアップをする時のみIP電話アダプタにパソコンをつなぎ変えていただく必要があります（左図参照）。</li> <li>※ 050IP電話で接続不可な番号（110・119等）以外は、全て050IP電話での発信となります。「auひかりアクセス(B)電話サービス」からの発信をご希望の場合は、相手先電話番号の前に「0000」をダイヤルして発信する必要があります。</li> </ul>
<p><b>IP電話ルーターをご利用の場合</b></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● auひかりアクセス(B)電話サービスと050IP電話を同時利用する場合は、インターネット等への接続設定は、すべてIP電話ルーターで行うため、auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器へのインターネット接続設定等は必要ありません。</li> <li>● ルーター構成でご利用の場合、インターネット接続設定がないためauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器のLANポートに接続したパソコンからは、インターネットに接続できません。ファームウェア手動更新時を除き、パソコンはインターネット接続設定を行ったIP電話ルーターに接続してください。</li> <li>● auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器には「PPPoEランジ機能」が「有効」となっておりますので、「無効」への変更は行わないでください。</li> <li>● auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器のファームウェア更新種別は「自動更新」を推奨します。ファームウェア更新種別が「手動更新」となっている場合には、「バージョンアップお知らせ機能」*をご利用いただくことができません。お客様の責任のもと、auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器に接続したパソコンからファームウェアの更新状況を確認し、更新を実施する必要があります。更新作業時のみauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器にパソコンをつなぎ変えていただく必要があります（左図参照）。</li> <li>★ IP電話ルーターのファームウェア更新時の「バージョンアップお知らせ機能」はご利用可能です。したがって、電話機で聞こえるバージョンアップ通知音は、IP電話ルーターのファームウェアのバージョンアップお知らせとなります。</li> <li>※ 050IP電話で接続不可な番号（110・119等）以外は、全て050IP電話での発信となります。「auひかりアクセス(B)電話サービス」からの発信をご希望の場合は、相手先電話番号の前に「0000」をダイヤルして発信する必要があります。</li> </ul>

## お客様で用意するauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器のご利用について

接続構成	接続構成ごとの注意事項
<p><b>構成①</b> 「お客様で用意するauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器」をご利用の場合</p> 	<p>「お客様で用意するauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器」をご利用の場合、KDDIがレンタルで提供する回線終端装置または宅内VDSL装置に接続してご利用いただくことができます。接続構成については左図構成①をご確認ください。（詳細はご利用になる製品に添付されている取扱説明書等をご確認ください。）</p> <p>〈 現在KDDIのauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器でauひかりアクセス(B)電話サービスをご利用中のお客様が、新たに「お客様で用意するauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器」をご利用となる場合 〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「お客様で用意するauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器」をご利用になる場合、または利用を中止する場合は、必ず「0120-921-919」までご連絡ください。</li> <li>● KDDIがレンタルで提供しているauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器を返却していただき、左図構成①のとおり装置を交換していただく必要があります。（auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器が「PR」が「RS」以外で始まる機種で、お客様ご自身で接続変更する場合は工事費は不要です。）</li> <li>● KDDIがレンタルで提供しているauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器が、「PR」が「RS」で始まる機種の場合は、機器の交換にあたり派遣での工事が必要となるため工事費が必要となります。なお、KDDIとのレンタル契約を継続して、左図構成②のとおりKDDIのauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器に「お客様で用意するauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器」を接続してご利用いただくことも可能です。（工事費不要となりますが、お客様ご自身で接続変更していただく必要があります。）</li> </ul>
<p><b>構成②</b> KDDIがレンタルで提供しているauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器を引き続きご利用のうえで、「お客様で用意するauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器」をご利用の場合</p> 	<p>【構成②でご利用いただく場合の留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● レンタル料金が発生するauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器のレンタル契約を継続する場合は、引き続きレンタル料金が発生します。</li> <li>● インターネット接続やIPv6を利用した通信サービス等のご利用にあたり、auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器本体の設定やLANポート・無線LANはご利用できなくなります。新たにご用意する「お客様で用意するauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器」やその他機器に設定・接続しなおしてご利用ください。</li> <li>● 無線LANカード等、auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器にて提供しているサービスについてはご利用できなくなりますので、ご利用にならないサービスについてはKDDIまで解約のお手続きをお願いします。（ご解約手続きがない場合、利用料が継続して発生します。）</li> <li>● 左図②でご利用の場合、auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の自動バージョンアップは行われません。</li> </ul>

## お引っ越しされる時

## ●お申し込みは

お引っ越しされる時は、「0120-921-919」にお申し込みください。  
 工事は予約制ですので、お早めにご連絡ください。

## ■お申し込み時にお知らせいただく内容

現在ご利用中の電話番号およびご住所、ご契約者名義、新居のご住所、請求書送付先など（新住所が提供エリア外の場合がありますので、お申し込み時お調べします）。

## ●引っ越し前の電話番号にかけた方に、新しい電話番号のご案内ができます

ご希望により、お引っ越し前の電話番号にかけた方に、お引っ越し先の電話番号を3か月程度ご案内いたします。お申し込みの際にお申し付けください。

## ●料金のお支払い

工事完了後でも、1～2回は引っ越し前の電話番号で請求書が発行される場合があります。なお、口座振替をご利用のお客さまが、最後の振込前までに口座の解約をされた場合は、請求書によりお支払いいただくこととなります。

## auひかりアクセス(B)電話サービスの名義をご変更される時

## ●お申し込みは

auひかりアクセス(B)電話サービスの名義をご変更される時は、必ずお知らせください。郵送にて受付も行ってまいりますので、法人お客さまセンター「0120-921-919」（土・日・祝日・年末年始を除く午前9時～午後6時まで）へお問い合わせください。



弊社では、auひかりアクセス(B)電話サービスのご名義人からのお申し出によりご注文を承っております。ご名義人以外の方からの電話の移転や利用休止等のご注文は承っておりませんので、忘れずにお手続きください。

## ●お手続き方法

auひかりアクセス(B)電話サービスの名義の変更には、次の3つのパターンがありますので、どちらに該当するか確認のうえ、お手続きください。また、auひかりアクセス(B)電話サービスの名義の変更に伴い、auひかりアクセス(B)等のアクセスサービスの名義変更もあわせて行っていただくこととなります。

## ■auひかりアクセス(B)電話サービスの権利を譲渡される時

弊社所定の「譲渡承認請求書」に新旧のご契約者が連署し、必要書類を添えてご提出ください。

※auひかりアクセス(B)電話サービスの権利の譲渡は、弊社の承認を受けなければ、その効力を生じません。

## ■ご用意いただくもの

譲り渡す方 (旧契約者)	印鑑証明書（発行日から3か月以内のもの）とその印鑑 譲り渡す方ご本人*がお越しのときは、運転免許証・パスポートなどの 公的書類をご提示いただければ印鑑証明書のご提出は不要です。 *法人名義の場合は、必ず当該法人の印鑑証明書とその印が必要です。
譲り受ける方 (新契約者)	運転免許証・健康保険証・登記簿謄（抄）本など住所・氏名が確認できるものと印鑑
譲渡承認手数料	800円

## ■auひかりアクセス(B)電話サービスの権利を承継される時

法人の合併などに伴い、auひかりアクセス(B)電話サービスの名義が変更になるときは、弊社所定の「承継・改称届書」に必要な書類を添えて、速やかにお届けください。

## ■ご用意いただくもの

合併は	合併された法人と存続または設立された法人との承継関係が証明できる登記簿謄（抄）本と新契約者となる法人の代表者印。
-----	--

## ■会社名が変わった時

法人等の名称や組織を変更したときは、弊社所定の「承継・改称届書」に必要な書類を添えて、速やかにお届けください。

## ■ご用意いただくもの

法人は	変更内容が記載されている登記簿謄（抄）本と新契約者となる法人の代表者印
-----	-------------------------------------

# 【付録】auひかりアクセス(B)電話サービスで発信可能な国・地域一覧

※通話料は1分ごとの金額です。

国名	国番号	通話料
<b>ア</b>		
アイスランド共和国	354	70円
アイルランド	353	20円
アゼルバイジャン共和国	994	70円
アレス諸島	351	35円
アフガニスタン-イスラム共和国	93	160円
アメリカ合衆国 (ハワイを除きます。)	1	9円
アラブ首長国連邦	971	50円
アルゼンチン民主人民共和国	213	127円
アルゼンチン共和国	54	50円
アルバ	297	80円
アルバニア共和国	355	120円
アルメニア共和国	374	202円
アンゴラ	1-264	80円
アンゴラ共和国	244	45円
アンティグア・バーブーダ	1-268	80円
アンドラ公国	376	41円
イェメン共和国	967	140円
イギリス (グレートブリテン及び北アイルランド連合王国)	44	20円
イスラエル	972	30円
イタリヤ共和国	39	20円
イタリヤ共和国	964	225円
イラン-イスラム共和国	98	80円
インド	91	80円
インドネシア共和国	62	45円
ウガンダ共和国	256	50円
ウクライナ	380	50円
ウズベキスタン共和国	998	100円
ウルグアイ東方共和国	598	60円
英領バージン諸島	1-284	55円
エグプト共和国	593	60円
エジプト-アラブ共和国	20	75円
エストニア共和国	372	80円
エチオピア連邦民主共和国	251	150円
エリトリア	291	125円
エルサルバドル共和国	503	60円
オーストラリア連邦	61	20円
オーストリア共和国	43	30円
オマーン国	968	80円
オランダ王国	31	20円
オランダ領アンティール	599、1-721	70円
<b>カ</b>		
カーナタ共和国	233	70円
カーボベルデ共和国	238	75円
カザフスタン共和国	7	70円
カタル国	974	112円
カナダ	1	10円
カナリア諸島	34	30円
カボンド共和国	241	70円
カメルーン共和国	237	80円
カンボジア王国	220	115円
カンボジア王国	855	90円
ギニア共和国	224	70円
キプロス共和国	357	45円
キューバ共和国	53	112円
ギンブワ共和国	30	35円
ギニア共和国	686	155円
ギニアビサウ共和国	996	140円
グアテマラ共和国	502	50円
グアドループ島	590	75円
グアム	1-671	20円
グウェート	965	80円
クック諸島	682	155円
グリーンランド	299	91円
クリスマス島	61	20円
グレートブリテン及び北アイルランド連合王国	44	20円
クロアチア共和国	385	101円
ケイマン諸島	1-345	70円
ケニア共和国	254	75円
コートジボワール共和国	225	80円
コソフ・キーリング諸島	61	20円
コスタリカ共和国	506	35円
コモロ連合	269	80円
コロンビア共和国	57	45円
コンゴ共和国	242	150円
コンゴ民主共和国	243	75円
<b>ク</b>		
クワイバ	1-670	30円
クワジナール王国	966	80円
サモア独立国	685	80円
サントメ・プリンシペ民主共和国	239	200円
ザンビア共和国	260	70円

国名	国番号	通話料
<b>ク</b>		
サンピエール島・ミクロン島	508	50円
サンマリノ共和国	378	60円
シエラレオネ共和国	232	175円
ジブチ共和国	253	125円
ジブチ共和国	350	90円
ジャマイカ	1-876	75円
ジョージア	995	101円
シリア-アラブ共和国	963	110円
シンガポール共和国	65	30円
ジンバブエ共和国	263	70円
スイス連邦	41	40円
スウェーデン王国	46	20円
スウェーデン共和国	249	125円
スペイン	34	30円
スペイン領北アフリカ	34	30円
スリナム共和国	597	80円
スワジランド民主主義共和国	94	75円
スロバキア共和国	421	45円
スロベニア共和国	386	100円
スワジランド王国	268	45円
赤道ギニア共和国	240	120円
セネガル共和国	221	125円
セルビア共和国	381	120円
セントビンセント及びグレナディーン諸島	1-784	80円
ソマリア連邦共和国	252	125円
ソロモン諸島	677	159円
<b>ク</b>		
タイ王国	66	45円
大韓民国	82	30円
台湾	886	30円
タジキスタン共和国	992	60円
タンザニア連合共和国	255	80円
チベット共和国	420	45円
チャド共和国	235	250円
中華人民共和国 (香港及びマカオを除きます。)	86	30円
チュニジア共和国	216	70円
朝鮮民主主義人民共和国	850	129円
チリ共和国	56	35円
ツバル	688	120円
デンマーク王国	45	30円
ドイツ連邦共和国	49	20円
トゴ共和国	228	110円
トカラウ諸島	690	159円
ドミニカ共和国	1-809、1-829、1-849	35円
トリニダード・トバゴ共和国	1-868	55円
トルクメニスタン	993	110円
トルコ共和国	90	45円
トンガ王国	676	105円
<b>ナ</b>		
ナイジェリア連邦共和国	234	80円
ナウル共和国	674	110円
ナミビア共和国	264	80円
ニカラガ共和国	505	55円
ニジェール共和国	227	70円
ニューカレドニア	687	100円
ニュージーランド	64	25円
ネパール連邦民主共和国	977	106円
ノーフォーク島	672	79円
ノルウェー王国	47	20円
<b>ハ</b>		
バーレーン王国	973	80円
バハマ共和国	509	75円
バキスタン-イスラム共和国	92	70円
バチカン市国	39	20円
バハマ共和国	507	55円
バヌアツ共和国	678	159円
バハマ国	1-242	35円
バリアン共和国	675	50円
バヌアツ共和国	1-441	50円
バヌアツ共和国	680	100円
バングラデシュ人民共和国	595	60円
バルバドス	1-246	75円
バルスチナ	970	30円
ハワイ	1	9円
ハンガリー	36	35円
ハンガリー人民共和国	880	70円
東ティモール民主共和国	670	126円
フィジー共和国	679	50円
フィリピン共和国	63	35円
フィンランド共和国	358	30円
フーテン王国	975	70円

国名	国番号	通話料
<b>ア</b>		
アエルドコ	1-787、1-939	40円
フェロー諸島	298	75円
フオクランド諸島	500	190円
ブラジル連邦共和国	55	30円
フランス共和国	33	20円
フランス領ギアナ	594	50円
フランス領ポリネシア	689	50円
フランス領ウズ・フチュナ諸島	681	230円
ブルガリア共和国	359	80円
ブルキナファソ	226	80円
ブルネイ・ダルサラーム国	673	62円
ブルンジ共和国	257	70円
米領サモア	1-684	50円
米領バーン諸島	1-340	20円
ベトナム社会主義共和国	84	85円
バナン共和国	229	80円
ベネズエラ-ボリバル共和国	58	50円
ベラルーシ共和国	375	80円
ペーリス	501	55円
ペルー共和国	51	55円
ペルー王国	32	20円
ポーランド共和国	48	40円
ポニア・ヘルツェゴビナ	387	60円
ポツナ共和国	267	75円
ポリア多民族国	591	55円
ポルトガル共和国	351	35円
香港	852	30円
ホンジュラス共和国	504	65円
<b>マ</b>		
マニラ共和国	692	110円
マヨット島	262	150円
マカオ	853	55円
マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	389	80円
マダガスカル共和国	261	160円
マダガスカル共和国	351	35円
マラウイ共和国	265	127円
マリ共和国	223	55円
マルタ共和国	356	70円
マルチニーク島	596	55円
マレーシア	60	30円
ミクロネシア連邦	691	79円
南アフリカ共和国	27	75円
南スーダン共和国	211	125円
ミャンマー連邦共和国	95	90円
メキシコ合衆国	52	35円
モリシヤス共和国	230	70円
モリタニア-イスラム共和国	222	80円
モザンビーク共和国	258	127円
モナコ公国	377	25円
モルデバ共和国	960	105円
モロコシ王国	212	70円
モンゴル国	976	60円
モンテネグロ	382	120円
<b>ヤ</b>		
ヨルダン・ハシムット王国	962	110円
<b>ラ</b>		
ラオス人民民主共和国	856	105円
ラトビア共和国	371	90円
リトアニア共和国	370	60円
リビア	218	70円
リヒテンシュタイン公国	423	30円
リビア共和国	231	75円
ルーマニア	40	60円
ルクセンブルク大公国	352	35円
ルワンダ共和国	250	125円
レソト王国	266	70円
レバノン共和国	961	112円
レニエオン	262	70円
ロシア	7	45円
<b>衛星電話・衛星携帯電話</b>		
インマルサット-B	870	307円
インマルサット-B-HSD	870	700円
インマルサット-M	870	363円
インマルサット-ミニM/フリー/M4	870	209円
インマルサット-B G A N / F B B	870	209円
インマルサット-B G A N - H S D / F B B - H S D	870	700円
インマルサット-エアロ	870	700円
インマルサット-M4-H S D / F-HSD	870	700円
イリジウム	881-6、881-7	250円
スローヤ	882-16	175円

※国際電話を使用しない場合は「国際電話の発信規制」をかけることも可能です。詳しくは0120-721919までお申し出ください。

# 各付加サービスの概要と 操作ガイド

---

# 番号表示サービス (NTTサービス名：ナンバー・ディスプレイ) ／ナンバー・リクエスト

番号表示サービスは「auひかりアクセス(B)電話サービスパック」の月額利用料に含まれる付加サービスです。

## 番号表示サービス

### 番号表示サービスの機能

#### 便利安心 着信番号表示

#### 出る前に電話番号がわかる！

かけてきた相手の電話番号を電話機のディスプレイに表示します。また、かけてきた相手の電話番号が通知されない場合は、その理由を表示します。



#### 便利 着信履歴表示

#### 留守中でも電話番号が残る！

留守番電話にメッセージが残っていない場合や電話に出られなかった場合でも、かけてきた相手の電話番号が記録されます。かけ直しの操作も簡単です。



#### 安心 迷惑電話対応

#### 迷惑電話をシャットアウト！

出たくない相手の電話番号を電話機に登録しておけば、着信音を鳴らさずに専用の応答メッセージで対応することができます。



※上記の利用例は、番号表示サービスと電話番号表示サービス対応の電話機などの機能を組み合わせることでご利用いただけます。機種によっては機能の 詳細に違いがあったり、ご利用になれない機能がありますので、詳しくは販売店にご確認いただくか、電話機の取扱説明書をご覧ください。

### 割込通話サービス (NTTサービス名：キャッチホン) を併せてご利用になる場合

auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の「キャッチホン・ディスプレイ」機能を使用することで、割込通話サービスでの割り込み着信の際にも電話番号が表示可能です。 →「キャッチホン・ディスプレイ」機能の設定方法はP.15をご覧ください。

※初期設定では、キャッチホン・ディスプレイを「使用しない」に設定されています。

※auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器「PR-200NE」「RV-230シリーズ」「RT-200シリーズ」をご利用の方は、最新のファームウェアにバージョンアップすることご利用いただけます。

※割込通話サービスでの割り込み着信時に、ご契約者と最初の通話相手の双方とも約1秒程度無音になります。

※キャッチホン・ディスプレイ対応の電話機が必要となります。

## 留意事項

### 他の付加サービス等と併せてご利用の場合の留意事項

#### ■ 割込通話サービス (NTTサービス名：キャッチホン)

割込通話サービス等での割り込み着信の際には、「番号表示サービス」による電話番号の表示はできません。

#### ■ 着信転送 (NTTサービス名：ボイスワープ)

着信転送による転送先への電話番号通知については、転送の設定状況にかかわらず発信元電話番号が表示されます。また、転送の設定状況にかかわらず、発信元 (A) が「184」をダイヤルすると電話番号は通知されません。

#### Bが着信転送を、Cが番号表示サービスを契約している場合



#### ■ 迷惑電話撃退 (NTTサービス名：迷惑電話おこわりサービス)

「迷惑電話リスト」に登録した電話番号からの着信には、メッセージで応答し、着信しないため電話番号などは表示はされません。

#### ■ FAXお知らせメール

FAX受信「開始」設定中の着信については、電話番号表示はされません。

#### ■ ナンバー・リクエスト

非通知でかかってきた場合は、着信しないため、「非通知」等の表示はされません。

#### ■ マイナンバー

番号表示サービスは、auひかりアクセス(B)電話サービス利用回線ごとのご契約となるため、契約番号・マイナンバーへの着信の区別なく表示可能な電話番号を表示します。

#### ■ 指定着信機能

指定着信番号は表示されません。

#### ご注意ください

国内の加入電話や携帯電話から発信された場合、「0」以外から始まる番号が表示されることはありません。  
「0」以外から始まる番号が表示されてにもかかわらず、通話先が警察や官公庁などの公的機関を名乗るなど、あたかも国内から発信しているような内容を装っている場合には、振り込み詐欺等の可能性に十分ご注意ください。

# ご利用にあたっての設定方法

## ■ 電話機等の確認

- 本サービスのご利用には、番号表示サービス対応の通信機器やアダプターの設置、およびその設定が必要となります。
- 通信機器にディスプレイがあっても番号表示サービスに対応していないと電話番号は表示されません。
- 番号表示サービスに対応した通信機器には「ナンバー・ディスプレイ対応」などと表示されています。

## ■ 電話機等の接続に関する注意点

- 本サービスの工事日までに現在ご利用の電話機を番号表示サービス対応の電話機などにお取り替えのうえ番号表示サービス機能を「ON」にしてください。
  - 番号表示サービス未対応の電話機でご利用される場合は、番号表示サービス対応のアダプターを設置してください。
- ※万一、本サービスに対応していない電話機を接続した場合、短い断続した呼び出し音の後、通常の呼び出し音が聞こえますので、通常の呼び出し音に変わってから電話に出るようにしてください。通常の呼び出し音に変わるまで5～6秒かかります。
- ※本サービスを利用している回線に本サービス対応の電話機と本サービスに対応していない自動応答端末（留守番電話機やFAXなど）を同時に接続すると、接続方法によっては番号の表示ができなかったり、途中で通話が切断される場合があります。

## ■ 電話機等の主な接続例

### 例1 番号表示サービス対応電話機を1台接続する場合

auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器に番号表示サービス対応電話機を接続します。電話機にコードレス子機がセットになっている場合は、親機を接続します。



### 例2 加入電話機と番号表示サービス対応アダプターを接続する場合

アダプターに添付されているコードをアダプター背面の「電話回線コード差し込み口」に接続し、もう一方をauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器に接続します。加入電話機の電話機コードをアダプター背面の「電話機コード差し込み口」に接続します。



# ご利用方法

## ■ ディスプレイ等への表示内容

かけてきた相手が電話番号を通知するか否かによって次のような内容が表示されます。

電話種別	電話回線のご利用形態	発信時の操作	表示例
auひかりアクセス(B)電話サービス・ 加入電話・ INSネットからの発信	通常通知	相手の電話番号	「0312345678」
		「186」+相手の電話番号	
		「184」+相手の電話番号	
	通常非通知	相手の電話番号	「非通知」、「ヒツウチ」または「P」
		「186」+相手の電話番号	「0312345678」
		「184」+相手の電話番号	「非通知」、「ヒツウチ」または「P」
公衆電話からの発信	相手の電話番号	「公衆電話」、「コウシュウデンフ」 または「C」	
	「186」+相手の電話番号	「非通知」、「ヒツウチ」または「P」	
	「184」+相手の電話番号		
国際電話などで電話番号を通知できない通話	相手の電話番号	「表示圏外」、「ヒョウケンガイ」 または「O」、「S」	
	「186」+相手の電話番号		
	「184」+相手の電話番号		

※ご利用の通信機器によって表示内容が異なる場合があります。

※一部通信事業者（移動体通信事業者、IP電話事業者含む）経由の通話、一部を除く国際電話など電話番号を通知できない通話および公衆電話からの通話については電話番号は表示されず、電話番号を通知できない理由（「表示圏外」、「公衆電話」等）がディスプレイに表示されます。

※かけてきた相手の利用電話回線が「通常非通知」のご契約になっている場合や、電話番号の前に「184」をつけてかけてきた場合など、かけてきた相手の意思により電話番号を通知しない通話については電話番号は表示されず「非通知」表示となります。

※電話をかけてきた相手の方がIP電話から電話をかけてきた場合、電話番号および電話番号を表示できない理由（「非通知」、「表示圏外」等）については、各IP電話事業者により異なります。また、表示された電話番号に振り直し電話をかけたもつながらない場合があります。（接続の可否および時期については各IP電話事業者により異なります。）

※ご利用の通信機器によっては、電話番号も電話番号を表示できない理由も表示されない場合があります。

# 7 番号表示サービス (NTTサービス名: ナンバー・ディスプレイ) / ナンバー・リクエスト

ナンバー・リクエストは「auひかりアクセス(B)電話サービスパック」の月額利用料に含まれる付加サービスです。

## ナンバー・リクエスト

### ナンバー・リクエストの機能

電話番号を「通知しない」でかけてきた相手に「おそれいますが、電話番号の前に186をつけてダイヤルするなど、あなたの電話番号を通知しておかけ直してください。」と音声メッセージで応答する機能です。この場合、着信音はなりません。(かけた方には通話料金がかかります。)

※ご契約時は停止状態です。ご利用いただくためには電話機による開始の設定が必要です。



## 留意事項

### ご利用上の留意事項

ご利用いただくには、番号表示サービス (NTTサービス名: ナンバー・ディスプレイ) \*のご契約が必要です。

- ★番号表示サービスのご利用には、番号表示サービス対応電話機が必要です。
- ※自動車・携帯電話 (一部事業者)、国際電話 (一部除く) などからの電話番号を通知できない着信、公衆電話からの着信についてはナンバー・リクエストは機能せず、そのまま着信します。
- ※帯域確保サービス (NTTサービス名: データコネク) で着信した場合、音声メッセージでの応答はしません。

### 他の付加サービスと併せてご利用の場合の留意事項

#### ■ 割込通話サービス (NTTサービス名: キャッチホン)

お話し中にあとからかかってきた電話 (割り込み電話) が電話番号を「通知しない」でかかってきた場合、割込通話サービスは機能せず、ナンバー・リクエストのメッセージで応答します。

#### ■ 着信転送 (NTTサービス名: ボイスワープ)

着信転送の転送機能を利用中に電話番号を「通知しない」でかかってきた場合、電話は転送されず、かけた人にはナンバー・リクエストのメッセージで応答します。

#### ■ 迷惑電話撃退 (NTTサービス名: 迷惑電話おことわりサービス)

迷惑電話リストに登録されている電話番号を「通知しない」でかけてきた電話番号の場合、迷惑電話撃退のメッセージで応答します。

#### ■ 着信お知らせメール

電話をかけてきた相手が非通知により拒否された着信には、お知らせメールを送信しません。

#### ■ FAXお知らせメール

FAX受信「開始」設定であっても、FAXの発信電話番号が非通知の場合は、FAX代行受信されません。

#### ■ マイナンバー

ナンバー・リクエストは、auひかりアクセス(B)電話サービス利用回線ごとのご契約となるため、電話番号ごとに「ナンバー・リクエスト」のサービス開始/停止の設定をする必要はありません。

#### ■ 通話料金着信者払いサービス (NTTサービス名: フリーアクセス・ひかりワイド)

ナンバー・リクエストが動作した時点で通話料金着信者払いサービスのガイダンスが送出されるため、発信者がガイダンスを聞き取りづらくなります。

## ご利用方法

電話機により設定を行います。ご契約時は停止状態です。ご利用いただくためには開始の設定が必要です。

- ※設定の際には、プッシュ信号を送出できる電話機が必要です。
- ※ナンバー・リクエストの開始・停止の操作には通話料金がかかりません。
- ※帯域確保サービス (NTTサービス名: データコネク) で発信した場合、接続できません。

開始するとき	
1	1 4 8 受話器をあげて 1 4 8 をダイヤルします。
2	ガイダンス 「ナンバー・リクエストの設定を行います。サービスの停止は 0、サービスの開始は 1 を押してください。」というガイダンスが流れます。 ※ガイダンスが流れる前に、0、1 をダイヤルすると正常に動作しない場合があります。 ※ガイダンスの途中でも、ガイダンスを最後まで聞かずに、0 1 のダイヤル操作を行うことができます。(スキップ機能)
3	1 1 をダイヤルしてください。
4	ガイダンス 「サービスを開始します。しばらくお待ちください。」 「サービスを開始しました。」というガイダンスが流れます。 ここで電話を切ってください。 ナンバー・リクエストが開始されます。

停止するとき	
1	1 4 8 受話器をあげて 1 4 8 をダイヤルします。
2	ガイダンス 「ナンバー・リクエストの設定を行います。サービスの停止は 0、サービスの開始は 1 を押してください。」というガイダンスが流れます。 ※ガイダンスが流れる前に、0、1 をダイヤルすると正常に動作しない場合があります。 ※ガイダンスの途中でも、ガイダンスを最後まで聞かずに、0 1 のダイヤル操作を行うことができます。(スキップ機能)
3	0 0 をダイヤルしてください。
4	ガイダンス 「サービスを停止します。しばらくお待ちください。」 「サービスを停止しました。」というガイダンスが流れます。 ここで電話を切ってください。 ナンバー・リクエストが停止されます。

## 「発信者個人情報保護ガイドライン」について

郵政省（現、総務省）は、本サービスにより通知された電話番号が不当に利用されることを防止するため、平成8年11月に「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を制定しました。このガイドラインは、本サービスの事業利用者を対象とし、番号情報の適正利用を促しています。郵政省（現、総務省）は同年11月に関連業界に対しガイドラインの周知を行いました。弊社では、発信電話番号情報を適正にご利用いただくよう、サービスをご利用いただくお客さまに対して、ガイドラインをご理解いただくよう努めるとともに、電話サービス契約約款などに盛り込みました。

「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

- 発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン

### 1. 目的

このガイドラインは、発信電話番号等発信者に関する個人情報を通知する電気通信サービス（以下「発信者情報通知サービス」という。）の利用者を対象として、通知を受けた個人情報の取扱いに関する基本的事項を定めることにより、発信電話番号等発信者に関する個人情報及びこれに結合して保有される個人情報を保護することを目的とする。

### 2. 定義

#### (1) 発信者個人情報

発信者情報通知サービスにより通知される個人に関する情報であって、当該情報に含まれる電話番号、氏名、生年月日、その他の記述又は個人別に付された番号、記号その他の符号、映像又は音声により当該発信者を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該発信者を識別できるものを含む。）をいう。

#### (2) 事業用サービス利用者

発信者情報通知サービスを利用する法人その他の団体及び自己が営む事業において発信者情報通知サービスを利用する個人をいう。ただし、国及び地方公共団体を除く。

#### (3) 記録

コンピューター等による自動処理を行うかどうかにかかわらず、通知された発信者個人情報を後に取り出すことができる状態で保存することをいう。ただし、発信者に対して折り返し通信を行う目的で一時的に発信者個人情報を保存する場合を除く。

### 3. 発信者個人情報の記録の制限等

(1) 事業用サービス利用者は、発信者個人情報を記録する場合には、記録目的を明確にし、その目的の達成に必要な範囲内で行わなければならない。

(2) 事業用サービス利用者は、発信者個人情報の記録を行う場合、情報主体に対し、発信者個人情報を記録すること及び記録目的を告げなければならない。ただし、情報主体が既にこれを知っている場合はこの限りではない。

(3) 事業用サービス利用者は、コンピューター等による自動処理により発信者個人情報の記録を行う電話番号について、誰もが知り得る簡便でわかりやすい方法で周知しなければならない。

### 4. 発信者個人情報の利用の制限

事業用サービス利用者は、記録目的の範囲を超えて、発信者個人情報を利用してはならない。

### 5. 発信者個人情報の提供の制限

事業用サービス利用者は、発信者個人情報を外部へ提供してはならない。ただし、次のいずれかに該当する場合には、記録目的にかかわらず、当該個人情報を外部へ提供することができる。

- (1) 発信者が外部への提供について同意した場合
- (2) 法令の規定により提供が求められた場合

### 6. 不当な差別的取扱いの制限

事業用サービス利用者は、発信者情報通知サービスの利用に際し、不当な差別的取扱いを行ってはならない。

### 7. 発信者個人情報の適正管理

(1) 事業用サービス利用者は、記録目的に応じて発信者個人情報の正確性を保つよう努めなければならない。

(2) 事業用サービス利用者は、発信者個人情報への不当なアクセス、その紛失、破壊、改ざん、漏洩等に対して適切な保護措置を講じなければならない。

(3) 事業用サービス利用者は、発信者個人情報の処理を外部に委託する場合には、契約等の法律行為に基づき、当該発信者個人情報に関する秘密の保持等に関する事項を明確にし、個人情報の保護に十分配慮しなければならない。

### 8. 事業用サービス利用者の発信者個人情報の開示及び訂正・削除

(1) 事業用サービス利用者は、情報主体から自己に関する発信者個人情報の開示の請求があった場合、本人であることを確認した上でこれに応じなければならない。

(2) 事業用サービス利用者は、発信者個人情報に誤りがある、情報主体から訂正・削除を求められた場合、正当な理由なく、その請求を拒んではならない。

(3) 事業用サービス利用者は、発信者個人情報の誤りを訂正・削除するまでは、その情報を利用してはならない。

### サービス 利用 マーク

- 「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」は、「発信者個人情報の記録を行う電話番号について、だれもが知り得るよう周知すること」と定めています。
- サービス利用者は注文受付などにサービスを利用していることを一般のお客さまにお知らせする際に「サービス利用マーク」をご利用ください。

## 割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）

割込通話サービスは「auひかりアクセス(B)電話サービスパック」の月額利用料に含まれる付加サービスです。

### 割込通話サービスの機能

お話し中に他から電話がかかってきた場合、フックボタン<sup>★</sup>を押すだけで、通話相手を保留し、後からかけてきた方とお話しいただけます。

★電話機の種類によっては、フックボタンを「フラッシュ」<sup>②</sup>等と表示している場合があります。

※お待ちいただいている方には保留音が流れます。フックボタンを押すことにより、お話し相手を切り替えることができます。



## 留意事項

### ご利用上の留意事項

- お話し中に、後からかかってきた電話に応答するため、通話相手の方にお待ちいただいている間の通話料は、  
・割込通話サービスご契約者からかかってきた電話の場合、割込通話サービスご契約者のご負担になります。  
・割込通話サービスご契約者にかかってきた電話の場合、電話をかけた方のご負担になります。
- フックスイッチまたはフックボタンを長く押しすぎると、電話が切れてしまうことがあります。
- お話し中に他からかけてこられた方には、呼出し音が聞こえます。なるべく早く応答してください。
- 次のようなときは、他から電話がかかってきても音が入らないことがあります。  
・受話器をとってダイヤルする前の発着音が聞こえているとき。  
・ダイヤル中のみ。
- 相手の方のダイヤルを回し終わって、呼出し音が鳴っているとき。  
・110番や119番等との通話中のみ。
- 「割込通話サービス」を一時的に停止することはできません。停止する場合は、ご契約を廃止する必要があります。再度割込通話サービスをご利用する場合は、お申し込みと工事費が必要です。ただし、「auひかりアクセス(B)電話サービスパック」に含まれる「割込通話サービス」機能を停止されたい場合については、「0120-921-919」へご連絡いただくことで停止することが可能です。

#### ■ テレビ電話

- 通話または通信中に、割込通話サービスによるテレビ電話を受けることはできません。音声通話となります。
- NTTのフレッツフォンシリーズでテレビ電話通話中は、割込通話サービスによる通話（音声通話、テレビ電話）を受けることはできません。また、割込通知音が聞こえません。

#### ■ 高音質電話

- 通話または通信中に、割込通話サービスによる高音質電話を受けることはできません。標準音声での通話となります。

#### ■ 帯域確保サービス（NTTサービス名：データコネクト）

- 通話または通信中に帯域確保サービスで着信した場合、割込通話サービスは作動しません。

### 他の付加サービス等と併せてご利用の場合の留意事項

#### ■ 番号表示サービス（NTTサービス名：ナンバー・ディスプレイ）

- 割り込み着信に対する電話番号は表示されません。
- auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の「キャッチホン・ディスプレイ」機能を使用することで、割込通話サービス等での割り込み着信の際にも、「番号表示サービス」による電話番号を表示します。
- ※初期設定では、キャッチホン・ディスプレイを「使用しない」に設定されています。
- ※キャッチホン・ディスプレイ対応の電話機が必要となります。
- ※auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器「PR-200NEF」RV-230シリーズ「JRT-200シリーズ」をご利用の方は、最新のファームウェアにバージョンアップすることでご利用いただけます。

#### ■ ナンバー・リクエスト

- お話し中にとどからかかってきた電話（割り込み電話）が電話番号を「通知しない」でかかってきた場合、割込通話サービスは機能せず、ナンバー・リクエストのメッセージで応答します。

#### ■ 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

- 無条件転送設定時  
割込通話サービスは作動しません。着信転送契約回線の動作は以下のとおりです。  
1コール目：転送先へ転送中 2コール目：発信者に話中音を返します。
- 無応答時転送設定時  
設定された呼び出し秒数以内にフッキング操作を行えば割り込み可能です。着信転送契約回線の動作は以下のとおりです。  
1コール目：通話中 2コール目：割り込み音が入ります。
- 話中時転送設定時  
割込通話サービスは作動しません。着信転送契約回線の動作は以下のとおりです。  
1コール目：通話中 2コール目：転送先へ転送します。
- ご利用にあたっての設定中（例えば、転送先電話番号の登録中など）には、割込通話サービス等は作動せず割り込み音は鳴りません。

#### ■ 迷惑電話撃退（NTTサービス名：迷惑電話おことわりサービス）

- 「迷惑電話リスト」に登録された相手による割り込み時は「迷惑電話拒否」が優先されます。
- 「迷惑電話リスト」に登録する場合、割込通話サービスにより応答した通話相手（第三者）が登録対象となり、最初の通話相手は登録できません。

#### ■ 着信お知らせメール

- 「迷惑電話サービス」により割り替えて通話した場合も、切り替えず通話しなかった場合も、どちらもお知らせメールを送信します。

#### ■ FAXお知らせメール

- FAX受信「開始」設定中、電話の通話中に音声による通常の電話がかかってきても、割り込み音（ツ〜フブ、フブ〜）は聞こえず、後からかかってきた方との通話ができません。

#### ■ ダブルチャネル

- 2チャネルとも通話中のときに割込通話サービスが作動します。
- 1チャネルのみ通話中の場合は割込通話サービスは作動しません。ただし、auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の割込音通知設定をすることにより、割込通話サービス相当の機能がご利用になります。

#### ■ 指定着信機能

- 指定着信番号へ着信した場合は、割込通話サービスはご利用できません。

## ご利用方法

### ■ 電話機等

- ご利用前に、特別な設定は不要です。

### 通話中に、他から電話がかかってくると

- ツ〜フブ、フブ〜という通話中の受話器から「ツ〜フブ、フブ〜」という割込音が聞こえます。（後からかかってきた方には、通常の呼出し音「ブルルル…」が聞こえています。）

### お話し中の相手にお待ちいただき、後からかかってきた電話に応答したい場合

- 1 お話し中の相手にそのままお待ちいただく了解を得て
- 2 フックスイッチ（受話器を置くところ）またはフックボタンを1回押します。  
(電話機によっては、フックボタンを「フラッシュ」<sup>②</sup>等と表示している場合があります。)
- 3 後からかかってきた電話に応答できます。  
(お待ちいただいている方には保留音のメロディ等が流れます。)
- 4 後からかかってきた方のお話しが終わりましたら、フックスイッチまたはフックボタンをもう一回押します。
- 5 最初にお話しの方との通話に戻ります。

※最初にお話し相手にお待ちいただいている間も、電話をかけた方に通話料がかかります。

### お話し中の通話を終了し、後からかかってきた電話に応答したい場合

- 1 お話し中の通話を終了して、受話器を置くとお客さまの電話のベルが鳴ります。
- 2 受話器をとると、かかってきた電話に応答できます。

※電話のベルを確認せずフックスイッチまたはフックボタンで通話相手を切替えますと、割込通話サービス機能がはたらく最初にお話しした相手の方が受話器をおくまで、最初の通話が保留され通話料がかかります。

## 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

着信転送は「auひかりアクセス(B)電話サービスパック」の月額利用料に含まれる付加サービスです。

### 着信転送の機能

自宅や事務所にかかってきた電話をあらかじめ指定した電話番号へ転送できるサービスです。楽しい会話やビジネスチャンスを見逃しません。

※auひかりアクセス(B)電話サービスご契約電話番号およびマイナンバーごとのご契約・設定が必要です。



### ■ 転送機能

#### 自動転送機能

かかってきた電話を全て転送します。

#### セレクト機能

あらかじめ登録してある電話番号からかかってきた場合、登録電話番号のみを着信または転送します。  
※かかってきた方の電話番号が非通知の場合、転送されません。

### ■ 転送方法

自動転送機能、セレクト機能それぞれで、以下の転送方法のいずれかを組み合わせてご利用いただけます。

#### 呼び出し音を鳴らさずに転送 無条件転送

転送元の電話を鳴らさずにかかってきた電話を転送先へ直接転送します。

#### 一定時間呼び出し音を鳴らしてから転送 無応答時転送

転送元の電話を一定時間鳴らした後に転送します。呼び出し音が鳴っている間に受話器をあけると、電話をかけた方とお話ができます。

★呼び出し秒数は5～60秒までの間で1秒単位の設定ができます。

#### お話し中のときに転送 話中時転送

お客さまがお話中でふさがっているときだけ、転送します。

#### 一定時間呼び出し音を鳴らしてから、またはお話し中のときに転送 無応答時転送+話中時転送

転送元の電話を一定時間鳴らした後、またはお話し中でふさがっているときに転送します。

★呼び出し秒数は5～60秒までの間で1秒単位の設定ができます。

### ■ 設定操作

上記の転送機能、転送方法は下記の操作方法で設定できます。

#### 電話を利用した設定操作

転送元の電話から、音声ガイダンスに沿ったダイヤル操作で設定が行えます。

【外出先など別の電話からの操作（リモートコントロール機能）】  
外出先などの別の電話（携帯電話、PHS等）から、音声ガイダンスに沿ったダイヤル操作で、転送の開始/停止、転送先の変更が行えます。

#### インターネットを利用した設定操作

インターネットを利用できるパソコンや携帯電話から、Webブラウザ操作で設定が行えます。

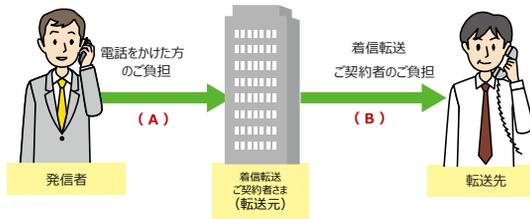
【Webブラウザ】  
※一部の携帯電話、パソコンからはご利用になれません。  
【携帯電話の場合】「TLS1.0」がサポートされていない携帯電話からはご利用になれません。  
【パソコンの場合】ご利用のブラウザで、「TLS1.0」の使用が有効となっている必要があります。  
(設定内容は、Internet Explorerの「インターネットオプション」の「詳細設定」で確認できます)

# 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

## 留意事項

### ご利用上の留意事項

- 同一電話番号で、FAXお知らせメールとの同時契約はできません。
- 割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）、ナンバー・リクエスト、迷惑電話撃退（NTTサービス名：迷惑電話おこわりサービス）をご利用中は着信転送が作動しない場合があります。
- 通常の電話の場合に比べ、転送するには電話をかけた方から転送先につながるまでに時間がかかります。
- 着信転送ご契約者までの通話料金（A）は、発信者のご負担となります。着信転送ご契約者から転送先まで（B）は、ご契約者のご負担となります。



- 転送中も、着信転送ご契約者の電話から電話をかけることができます。
- 発信者が電話番号を通知する場合、転送元・転送先へ通知される電話番号は発信者の電話番号となります。発信者の電話番号が非通知の場合、転送元・転送先への通知は行いません。
- 「auひかりアクセス(B)電話サービス」の基本契約が一時中断の場合、「着信転送」は廃止となります。一時中断中の転送は行いません。
- 転送先への転送理由の通知は行いません。
- 発信者がかけた電話が転送されている旨を発信者および転送先に通知するアナウンスはありません。
- **同時転送可能数**  
同時に転送できる通話の数、同時に利用可能な通話数となります。（基本契約は通話数1、ダブルチャネルをご契約の場合は通話数2）\*1\*2  
なお、基本契約の場合は2つめ、ダブルチャネルご契約の場合は3つめの転送対象通話については転送されません。\*3  
★1 転送元が応答したか否かに関わらず、1契約につき1つもしくは2つまでとなります。  
★2 転送中であっても、発信および転送対象通話以外の着信は可能です。  
★3 「無応答時転送」の場合は、転送元をあらかじめ設定した秒数の間呼び出し続けます。それ以外の転送方法の場合は、発信者に話中音を通知します。
- **最大転送回数**  
転送された通話を転送先において、さらに別の転送先へ転送する場合、最大転送回数は5回までに制限されます。6回目の転送を行おうとすると、発信者に話中音を通知します。  
● 転送された通話を、転送先においてさらに別の転送先に転送する場合には、通話品質は保証いたしかねます。
- **話中時転送**  
話中時転送設定している電話番号を、着信電話番号として設定されているauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器のポートに、電話機等が接続されていない状態で、その電話番号に着信があった場合、発信側には呼出音が流れ話中とならないため、話中時転送は行いません。  
● お客さまが今お使いの電話機、FAX等の機種によっては、着信転送をご利用できない、または設定の変更等が必要となる場合があります。  
● 当社以外の電話会社の回線を経由した通話については、登録番号転送（着信）機能が作動しない場合があります。

### ● 転送先規制番号

以下の転送先規制番号は「転送先リスト」に登録できません。

区分	転送先規制番号	サービス
00XY系	00XY（全事業者の番号）	事業者接続
0A0系	010	国際接続
0AB0系	0120	着信課金サービス
	0800	
	0570	特定番号着信サービス
	0170	伝言ダイヤル
	0180	テレホン/テレドーム
	0990	災害募金番組
1XY系	1XY	全て
#ABCD	#ABCD	全て

※詳細は「接続できない番号について」(P.5)をご覧ください。

- 転送先からの申し出があり、必要な場合には、お客さま（ご契約者）に代わって転送を停止することがあります。

### 他の付加サービス等と併せてご利用の場合の留意事項

#### ■ ナンバー・リクエスト

電話番号を「通知しない」でかかってきた場合、電話は転送されず、かけた人にはナンバー・リクエストのメッセージで応答します。

#### ■ 割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）

##### ● 無条件転送設定時

割込通話サービスは作動しません。着信転送契約回線の動作は以下のとおりです。

- 1コール目：転送先へ転送中
- 2コール目：発信者に話中音を返します。

##### ● 無応答時転送設定時

設定された呼び出し秒数以内にフッキング操作を行えば割り込み可能です。着信転送契約回線の動作は以下のとおりです。

- 1コール目：通話中
- 2コール目：割り込み音が入ります。

##### ● 話中時転送設定時

割込通話サービスは作動しません。着信転送契約回線の動作は以下のとおりです。

- 1コール目：通話中
- 2コール目：転送先へ転送します。

- ご利用にあたっての設定中（例えば、転送先電話番号の登録中など）には、割込通話サービス等は作動せず割り込み音は鳴りません。

■ **迷惑電話撃退（NTTサービス名：迷惑電話おことわりサービス）**

「迷惑電話リスト」に登録されている電話番号からかかってきた場合、迷惑電話撃退が優先され、メッセージで応答するため着信・転送しません。

■ **着信お知らせメール**

転送条件にかかわらず全てお知らせメールを送信します。ただし、転送先が話し中などで転送されなかった場合を除きます。

■ **FAXお知らせメール**

同一電話番号でFAXお知らせメールとの同時契約はできません。

■ **マイナンバー**

着信転送を利用したい電話番号ごとにご契約と設定が必要です。

■ **ダブルチャネル**

● **無条件転送設定時**

最大2コール目まで、転送されます。

● **無応答時転送設定時**

最大2コール目まで、設定された時間経過後の着信コールについて転送されます。着信時に2チャネルとも通話中であった場合は、話し中となり、転送されません。

● **話中時転送設定時**

話中時転送設定をしている電話番号に着信可能な端末が、全て通話中の場合、最大2コール目まで転送されます。

● **指定転送設定時**

設定された転送方法（無条件転送、無応答時転送、話中時転送）の動作条件と同じです。

■ **指定着信機能**

指定着信番号は転送されません。

# 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

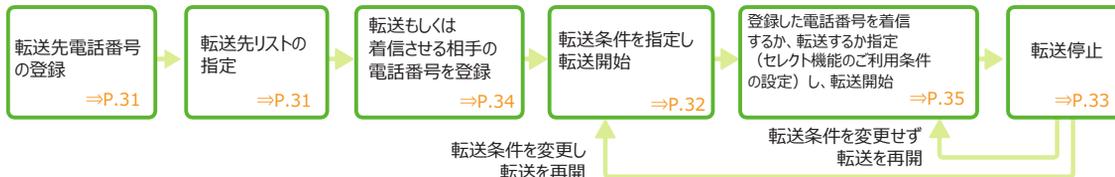
## 電話を利用した各種設定操作について

### ご利用開始までの流れ

#### ■かかってきた電話をすべて転送させる場合（自動転送機能）



#### ■セレクト機能を使用する場合



### 設定早見表

設定の際にはプッシュ信号を送出できる電話機が必要です。また、プッシュ信号の送出しに際し電話機の設定が必要な場合がありますので、詳細は電話機の取扱説明書をご覧ください。

※ご契約時は転送機能が停止状態です。ご利用にあたっては、最初に転送先電話番号の登録、お客様の用途にあわせて転送方法の選択、転送開始の設定等を行っていただく必要があります。

※帯域確保サービス（NTTサービス名：データコネクト）で発信した場合、接続できません。

機能		操作方法	初期設定	ページ	
<b>かかってきた電話番号をすべて転送させる（自動転送機能）</b>					
転送先電話番号の登録・指定を行う	転送先の電話番号を1つ登録する	1 4 2 ▶ ( 着信転送 *+ # ) ▶ 2 ▶ 登録する電話番号 + # ▶ 1	-	P.31	
	転送先リスト[1~4]から電話番号を1つ指定する	1 4 2 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 4 ▶ 1 ▶ 1 ~ 4 ▶ 1	-	P.31	
	転送先の電話番号を複数登録する	1 4 2 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 4 ▶ 0 ▶ 2 ~ 4 ▶ 転送先電話番号 + # ▶ 1	-	P.32	
転送の開始・停止を行う	転送方法を指定し、転送を開始する	呼び出さずに転送する（無条件転送）	1 4 2 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 1 ▶ 1	停止	P.32
		呼び出してから転送する（無応答時転送）	1 4 2 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 1 ▶ 2	停止	P.32
		お話し中のときに転送する（話中時転送）	1 4 2 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 1 ▶ 3	停止	P.32
		呼び出してからもしくはお話し中のときに転送する（無応答時転送と話中時転送の併用）	1 4 2 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 1 ▶ 4	停止	P.32
	転送を停止する	1 4 2 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 0	停止	P.33	
その他設定・確認	無応答時転送の際の呼び出し秒数を設定する	1 4 2 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 3 ▶ 5 ~ 6 0 + # ▶ 1	5秒	P.33	
	設定状況の確認	転送先番号・リストの確認	1 4 2 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 8 ▶ 0	-	P.33
		転送条件の確認	1 4 2 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 8 ▶ 1	-	P.33
<b>あらかじめ登録した電話番号からかかってきた場合だけ転送または着信させる（セレクト機能）</b>					
転送または着信させる電話番号の登録・削除を行う	登録リストに電話番号を登録する（最大30番号）	1 4 7 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 2 ▶ 登録する電話番号 + # ▶ 1	-	P.33	
	登録リストから電話番号を削除する	1 4 7 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 9 ▶ 削除する電話番号 + # ▶ 1	-	P.33	
転送の開始・停止を行う	登録した番号だけを転送させる	1 4 7 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 3 ▶ 1	停止	P.33	
	登録した番号を着信させる	1 4 7 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 3 ▶ 2	停止	P.33	
	セレクト機能を停止させる	1 4 7 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 3 ▶ 0	停止	P.33	
その他確認	登録した電話番号の確認	1 4 7 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 8	-	P.33	

# 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

	機能	操作方法	初期設定	ページ
<b>リモートコントロール機能を利用する</b>				
利用の開始・停止を行う ※ご契約回数から行います	ご利用になる場合 (あわせて暗証番号を登録します。暗証番号の変更時 も同じ操作です。)	1 4 2 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 4 ▶ 3 ▶ 1 ▶ 暗証番号 + # ▶ 1	なし	P.31
	ご利用にならない場合	1 4 2 ▶ ( 着信転送ご契約電話番号 *+ # ) ▶ 4 ▶ 3 ▶ 0	なし	P.31
転送先の指定、転送の開始・停止を行う ※外出先から行います	転送先リスト「1~4」から電話番号を1つ指定する	リモコン用アクセス番号 ▶ 着信転送ご契約電話番号 + # ▶ 暗証番号 + # ▶ 2 ▶ 1 ~ 4 ▶ 1	-	P.32
	転送を開始する	リモコン用アクセス番号 ▶ 着信転送ご契約電話番号 + # ▶ 暗証番号 + # ▶ 1	-	P.32
	転送を停止する	リモコン用アクセス番号 ▶ 着信転送ご契約電話番号 + # ▶ 暗証番号 + # ▶ 0	-	P.32

凡例 ▶ : ガイダンスが流れます。 着信転送ご契約電話番号 \* マイナンバーをご契約いただき、着信転送をご契約いただいている電話番号を通知番号として設定していない場合、設定を行いたい着信転送をご契約いただいている電話番号の入力が必要です。

## 電話を利用した各種設定操作について

### 自動転送機能に関する設定（1）

#### 転送先の電話番号を1つ登録する

転送先リスト番号1へ、電話番号を登録します。

**1** 受話器をあげて **1 4 2** をダイヤル

ガイダンス

『ボイスワープの設定を行います。サービスの停止は[0]、サービスの開始は[1]、**転送先の登録は[2]**、呼び出し秒数の設定は[3]、その他各種設定は[4]、設定状況の確認は[8]を押してください。』



お客さまのご利用状況により、ガイダンス・操作が異なる場合があります。詳細は、P.38をご覧ください。

**2 2** をダイヤル

ガイダンス

『転送先リスト番号1番の転送先電話番号登録を行います。**[登録する電話番号]**を市外局番から入力し、最後に**[#]**を押してください。』

**3** 登録する電話番号 + **#** をダイヤル

ガイダンス

『**入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ[1]**を、入力し直す場合は[2]、本設定を中断する場合はそれ以外を押してください。』

**4 1** をダイヤル

ガイダンス

『設定を更新しています。しばらくお待ちください。転送先登録が完了しました。サービスメニューに戻る場合は[0]、**終了する場合は[0]以外**を押すか受話器を置いてください。』

**5 0** 以外をダイヤル

ガイダンス

『ご利用ありがとうございました。』

登録完了

※転送先の電話番号を間違えますと、転送先の方にも、かけてこられた方にも迷惑がかかります。正確に登録してください。  
※転送先として設定できない番号があります。詳細は「転送先規制番号(P.27)をご覧ください。

#### 転送先リストを指定する

転送先リスト番号1～4の中から1つを指定します。

**1** 受話器をあげて **1 4 2** をダイヤル

ガイダンス

『ボイスワープの設定を行います。サービスの停止は[0]、サービスの開始は[1]、転送先の登録は[2]、呼び出し秒数の設定は[3]、**その他各種設定は[4]**、設定状況の確認は[8]を押してください。』



お客さまのご利用状況により、ガイダンス・操作が異なる場合があります。詳細は、P.38をご覧ください。

**2 4** をダイヤル

ガイダンス

『各種設定を行います。転送先電話番号の登録は[0]、**転送先の指定は[1]**、リモートコントロールの設定は[3]を押してください。』

**3 1** をダイヤル

ガイダンス

『転送先リスト番号の指定を行います。**リスト番号の[1]から[4]**のいずれかを押してください。』

**4 1 ~ 4** のいずれかをダイヤル

ガイダンス

『**転送先リスト番号は□、転送先電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ[1]**、入力し直す場合には[2]、本設定を中断する場合はそれ以外を押してください。』

**5 1** をダイヤル

ガイダンス

『設定を更新しています。しばらくお待ちください。転送先指定が完了しました。設定メニューに戻る場合は[0]、**終了する場合は[0]以外**を押すか受話器を置いてください。』

設定完了

※転送を開始される場合は、「転送方法を指定し、転送を開始する」(P.32)を参照してください。

# 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

## 電話を利用した各種設定操作について

### 自動転送機能に関する設定（2）

#### 転送先の電話番号を複数登録する

転送先リスト番号2～4へ、複数の電話番号を登録します。

1 受話器をあげて 1 4 2 をダイヤル

##### ガイダンス

『ボイスワープの設定を行います。サービスの停止は[0]、サービスの開始は[1]、転送先の登録は[2]、呼び出し秒数の設定は[3]、**その他各種設定は[4]**、設定状況の確認は[8]を押してください。』



お客さまのご利用状況により、ガイダンス・操作が異なる場合があります。詳細は、P.38をご覧ください。

2 4 をダイヤル

##### ガイダンス

『各種設定を行います。**転送先電話番号の登録は[0]**、転送先の指定は[1]、リモートコントロールの設定は[3]を押してください。』

3 0 をダイヤル

##### ガイダンス

『転送先電話番号の登録を行います。**転送先リスト番号の[2]から[4]**のいずれかを押してください。』

4 2 ~ 4 のいずれかをダイヤル

##### ガイダンス

『**[転送先電話番号]**を市外局番から入力し、最後に[#]を押してください。』

5 転送先電話番号 + # をダイヤル

##### ガイダンス

『登録先リストは△、**転送先電話番号は△△△△△△△△△△△△です**。よろしければ[1]、入力直す場合は[2]、本設定を中断する場合はそれ以外を押してください。』

6 1 をダイヤル

##### ガイダンス

『設定を更新しています。しばらくお待ちください。転送先電話番号の登録が完了しました。設定メニューに戻る場合は[0]、**終了する場合は[0]以外**を押すか受話器を置いてください。』

7 0 以外をダイヤル

##### ガイダンス

『ご利用ありがとうございました。』

登録完了

#### 転送方法を指定し、転送を開始する

転送方法を以下の4つから指定し、転送を開始します。

- 無条件転送（呼び出さずに転送します）
  - 無応答時転送（呼び出してから転送します）
  - 話中時転送（お話し中のときに転送します）
  - 無応答時転送と話中時転送を組み合わせる（呼び出してから、もしくはお話し中のときに転送します）
- ※ご契約時のサービスの状態は転送「停止」に設定されています。

1 受話器をあげて 1 4 2 をダイヤル

##### ガイダンス

『ボイスワープの設定を行います。サービスの停止は[0]、サービスの開始は**[1]**、転送先の登録は[2]、呼び出し秒数の設定は[3]、その他各種設定は[4]、設定状況の確認は[8]を押してください。』



お客さまのご利用状況により、ガイダンス・操作が異なる場合があります。詳細は、P.38をご覧ください。

2 1 をダイヤル

##### ガイダンス

『転送条件を設定し、サービスを開始します。**無条件転送は[1]、無応答時転送は[2]、話中時転送は[3]、無応答時転送と話中時転送の併用は[4]**を押してください。』

3 1 ~ 4 のいずれかをダイヤル

##### ガイダンス

『サービスを開始しました。サービスメニューに戻る場合は[0]、**終了する場合は[0]以外**を押すか受話器を置いてください。』

登録完了

※転送先電話番号を登録しないで転送の開始操作を行った場合には、[2]のダイヤル後に「転送先の電話番号が登録されていません。」というガイダンスが流れます。

## 電話を利用した各種設定操作について

### 自動転送機能に関する設定 (3)

#### 転送を停止する

転送を停止します。

※ご契約時のサービスの状態は転送「停止」に設定されています。

1 受話器をあげて 1 4 2 をダイヤル

ガイダンス

『ボイスワープの設定を行います。サービスの停止は[0]、サービスの開始は[1]、転送先の登録は[2]、呼び出し秒数の設定は[3]、その他各種設定は[4]、設定状況の確認は[8]を押してください。』



お客さまのご利用状況により、ガイダンス・操作が異なる場合があります。詳細は、P.38をご覧ください。

2 0 をダイヤル

ガイダンス

『サービスを停止します。しばらくお待ちください。サービスを停止しました。サービスメニューに戻る場合は[0]、終了する場合は[0]以外を押すか受話器を置いてください。』

登録完了

#### 無応答時転送の呼び出し秒数を設定する

無応答時転送の呼び出し秒数を設定します。

※ご契約時のサービスの状態は呼び出し秒数が「5秒」に設定されています。

1 受話器をあげて 1 4 2 をダイヤル

ガイダンス

『ボイスワープの設定を行います。サービスの停止は[0]、サービスの開始は[1]、転送先の登録は[2]、呼び出し秒数の設定は[3]、その他各種設定は[4]、設定状況の確認は[8]を押してください。』



お客さまのご利用状況により、ガイダンス・操作が異なる場合があります。詳細は、P.38をご覧ください。

2 3 をダイヤル

ガイダンス

『呼び出し秒数の設定を行います。呼び出し秒数を[5]から[6][0]秒の範囲で入力し、最後に[#]を押してください。』

3 5~6 0 + # をダイヤル

ガイダンス

『入力された秒数は××です。よろしければ[1]、入力し直す場合は[2]、本設定を中断する場合はそれ以外を押してください。』

4 1 をダイヤル

ガイダンス

『設定を更新しています。しばらくお待ちください。呼び出し秒数設定が完了しました。サービスメニューに戻る場合は[0]、終了する場合は[0]以外を押すか受話器を置いてください。』

登録完了

#### 設定状況を確認する

自動転送における設定状況を確認します。

1 受話器をあげて 1 4 2 をダイヤル

ガイダンス

『ボイスワープの設定を行います。サービスの停止は[0]、サービスの開始は[1]、転送先の登録は[2]、呼び出し秒数の設定は[3]、その他各種設定は[4]、設定状況の確認は[8]を押してください。』



お客さまのご利用状況により、ガイダンス・操作が異なる場合があります。詳細は、P.38をご覧ください。

2 8 をダイヤル

ガイダンス

『現在、サービスは開始（停止）中です。転送先リスト番号△番の△△△△△△△△△△です。呼び出し秒数は××秒です。設定状況の確認を行います。転送先番号の確認は[0]、転送条件の確認は[1]を押してください。』

3 0 または 1 のいずれかをダイヤル

ガイダンス

『0』を押した場合（転送先番号の確認）

『転送先電話番号の確認を行います。登録されている電話番号は、次のとおりです。

転送先リスト1番は△△△△△△△△△△です。

転送先リスト2番は△△△△△△△△△△です。

転送先リスト3番……。』

『1』を押した場合（転送条件の確認）

『転送条件の確認を行います。登録されている転送条件は次のとおりです。無条件転送モードは、……。』

ガイダンス

『設定メニューに戻る場合は[0]、終了する場合は[0]以外を押すか受話器を置いてください。』

登録完了

## 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

### 電話を利用した各種設定操作について

#### セレクト機能に関する設定（1）

##### 登録リストに電話番号を登録する

登録リストに転送、もしくは着信させたい電話番号を登録します。  
登録できる数は最大30番号です。

1 受話器をあげて 1 4 7 をダイヤル

ガイダンス

『ボイスワープセレクト機能の設定を行います。電話番号の登録は[2]、各種設定は[3]、登録電話番号の確認は[8]、登録電話番号の削除は[9]を押してください。』



お客様のご利用状況により、ガイダンス・操作が異なる場合があります。詳細は、P.38をご覧ください。

2 2 をダイヤル

ガイダンス

『[登録する電話番号]を市外局番から入力し、最後に[#]を押してください。』

3 登録する電話番号 + # をダイヤル

ガイダンス

『入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ[1]を、入力し直す場合は[2]、本設定を中断する場合はそれ以外を押してください。』

4 1 をダイヤル

ガイダンス

『設定を更新しています。しばらくお待ちください。電話番号の登録が完了しました。サービスメニューに戻る場合は[0]、終了する場合は[0]以外を押すか受話器を置いてください。』

登録完了

※登録リストに登録されている電話番号が満杯の場合、3で登録する電話番号をダイヤルした後、「登録件数が30件を超えました。登録されているいずれかの電話番号を削除してから登録してください。」というガイダンスが流れます。登録リストの削除方法は右記を参照してください。

##### 登録リストから電話番号を削除する

登録リストに登録している電話番号を削除します。

1 受話器をあげて 1 4 7 をダイヤル

ガイダンス

『ボイスワープセレクト機能の設定を行います。電話番号の登録は[2]、各種設定は[3]、登録電話番号の確認は[8]、登録電話番号の削除は[9]を押してください。』



お客様のご利用状況により、ガイダンス・操作が異なる場合があります。詳細は、P.38をご覧ください。

2 9 をダイヤル

ガイダンス

『[削除する電話番号]を市外局番から入力し、最後に[#]を押してください。』

3 削除する電話番号 + # をダイヤル

ガイダンス

『入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ[1]を、入力し直す場合は[2]、本設定を中断する場合はそれ以外を押してください。』

4 1 をダイヤル

ガイダンス

『設定を更新しています。しばらくお待ちください。電話番号の削除が完了しました。サービスメニューに戻る場合は[0]、終了する場合は[0]以外を押すか受話器を置いてください。』

登録完了

※登録リストに登録されている電話番号がない場合、3で削除する電話番号をダイヤルした後「電話番号の削除に失敗しました。」というガイダンスが流れます。



# 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

## 電話を利用した各種設定操作について

### リモートコントロールに関する設定およびご利用方法（1）

#### リモートコントロールの設定をする

外出先から転送開始／停止を設定できるようにリモートコントロール利用の設定を行います。

暗証番号の設定（数字4桁）も同時に行います。

※ご契約時はリモートコントロールを利用しない状態に設定されています。

1 受話器をあげて 1 4 2 をダイヤル

ガイダンス

『ボイスワープの設定を行います。サービスの停止は[0]、サービスの開始は[1]、転送先の登録は[2]、呼び出し秒数の設定は[3]、**その他各種設定は[4]**、設定状況の確認は[8]を押してください。』



お客さまのご利用状況により、ガイダンス・操作が異なる場合があります。詳細は、P.38をご覧ください。

2 4 をダイヤル

ガイダンス

『各種設定を行います。転送先電話番号の登録は[0]、転送先の指定は[1]、**リモートコントロールの設定は[3]**を押してください。』

3 3 をダイヤル

ガイダンス

『リモートコントロール利用の設定を行います。リモートコントロールを利用しない場合は[0]、**利用する場合は[1]**を押してください。』

4 1 をダイヤル

ガイダンス

『暗証番号の登録を行います。**[暗証番号]を4桁で入力し、最後に[#]を押してください。**』

5 暗証番号 + # をダイヤル

※暗証番号は、「\*」「#」「ソロ目」および「着信転送契約電話番号の下4桁」は指定できません。

ガイダンス

『**入力された暗証番号は△△△△です。よろしければ[1]**、入力直す場合は[2]、本設定を中断する場合はそれ以外を押してください。』

6 1 をダイヤル

ガイダンス

『設定を更新しています。しばらくお待ちください。暗証番号を登録し、リモートコントロールを利用するに設定しました。設定メニューに戻る場合は[0]、**終了する場合は[0]以外**を押すか受話器を置いてください。』

設定完了



リモートコントロールによるセレクト機能の開始・停止はできません。

#### リモートコントロールの利用を停止する

リモートコントロールを利用しない設定を行います。

※ご契約時はリモートコントロールを利用しない状態に設定されています。

1 受話器をあげて 1 4 2 をダイヤル

ガイダンス

『ボイスワープの設定を行います。サービスの停止は[0]、サービスの開始は[1]、転送先の登録は[2]、呼び出し秒数の設定は[3]、**その他各種設定は[4]**、設定状況の確認は[8]を押してください。』



お客さまのご利用状況により、ガイダンス・操作が異なる場合があります。詳細は、P.38をご覧ください。

2 4 をダイヤル

ガイダンス

『各種設定を行います。転送先電話番号の登録は[0]、転送先の指定は[1]、**リモートコントロールの設定は[3]**を押してください。』

3 3 をダイヤル

ガイダンス

『リモートコントロール利用の設定を行います。**リモートコントロールを利用しない場合は[0]**、利用する場合は[1]を押してください。』

4 0 をダイヤル

ガイダンス

『設定を更新しています。しばらくお待ちください。リモートコントロールを利用しないに設定しました。設定メニューに戻る場合は[0]、**終了する場合は[0]以外**を押すか受話器を置いてください。』

設定完了

## 電話を利用した各種設定操作について

# リモートコントロールに関する設定およびご利用方法（2）

### 外出先の電話から転送を開始／停止する

リモートコントロールを利用して転送の開始／停止を行います。（アクセス番号への通話料は有料です。）

※リモートコントロールを行うには、事前にリモートコントロールを利用する設定を行ってください。

#### 1 受話器をあげて リモートコントロール用アクセス番号 をダイヤル

東日本エリアの方： **0 3 - 6 3 0 4 - 4 1 4 1**

西日本エリアの方： **0 6 - 6 4 8 0 - 6 1 4 2**

※東日本エリアと西日本エリアの詳細についてはP7\*9をご覧ください。

#### ガイドス

『お客さまの確認を行います。ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に[#]を押してください。』

#### 2 着信転送ご契約電話番号 + # をダイヤル

#### ガイドス

『お客さまの[暗証番号]を入力し、最後に[#]を押してください。』

#### 3 暗証番号 + # をダイヤル

#### ガイドス

『お客さま情報の確認が終わりました。ボイスワープの設定を行います。サービスの停止は[0]、サービスの開始は[1]、転送先の指定は[2]を押してください。』

#### 4 0、1 のいずれかをダイヤル

#### ガイドス

『0]を押した場合（停止）

『サービスを停止します。しばらくお待ちください。サービスを停止しました。』

『1]を押した場合（登録した電話番号を転送）

『サービスを開始しました。』

『サービスメニューに戻る場合は[0]、終了する場合は[0]以外を押すか受話器を置いてください。』

### 設定完了

※3で暗証番号を間違った場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」というガイドスが流れます。

※暗証番号を4回間違えると、ご利用できなくなります。そのときには、着信転送を契約している回線から暗証番号の登録を再度行ってください。

※上記手順によるリモートコントロール機能は、プッシュ回線、ダイヤル回線（プッシュ信号送出機能付き端末が必要）、INSネット、携帯電話・PHS等からのご利用が可能です。帯域確保サービス（NTTサービス名：データコネク）で発信した場合、接続できません。

### 外出先の電話から転送先を指定する

リモートコントロールを利用して転送の開始／停止を行います。（アクセス番号への通話料は有料です。）

※リモートコントロールを行うには、事前にリモートコントロールを利用する設定を行ってください。

#### 1 受話器をあげて リモートコントロール用アクセス番号 をダイヤル

東日本エリアの方： **0 3 - 6 3 0 4 - 4 1 4 1**

西日本エリアの方： **0 6 - 6 4 8 0 - 6 1 4 2**

※東日本エリアと西日本エリアの詳細についてはP7\*9をご覧ください。

#### ガイドス

『お客さまの確認を行います。ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に[#]を押してください。』

#### 2 着信転送ご契約電話番号 + # をダイヤル

#### ガイドス

『お客さまの[暗証番号]を入力し、最後に[#]を押してください。』

#### 3 暗証番号 + # をダイヤル

#### ガイドス

『お客さま情報の確認が終わりました。ボイスワープの設定を行います。サービスの停止は[0]、サービスの開始は[1]、転送先の指定は[2]を押してください。』

#### 4 2 をダイヤル

#### ガイドス

『転送先の指定を行います。指定したい転送先リスト番号の[1]から[4]のいずれかを押してください。』

#### 5 1 ~ 4 のいずれかをダイヤル

#### ガイドス

『転送先リスト番号は△、転送先電話番号△△△△△△△△△△です。なお、同時にサービスを開始いたします。よろしければ[1]、入力し直す場合は[2]、本設定を中断する場合はそれ以外を押してください。』

#### 6 1 をダイヤル

#### ガイドス

『設定を更新しています。しばらくお待ちください。転送先指定が完了しました。サービスメニューに戻る場合は[0]、終了する場合は[0]以外を押すか受話器を置いてください。』

### 設定完了

※3で暗証番号を間違った場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」というガイドスが流れます。

※暗証番号を4回間違えると、ご利用できなくなります。そのときには、着信転送を契約している回線から暗証番号の登録を再度行ってください。

※上記手順によるリモートコントロール機能は、プッシュ回線、ダイヤル回線（プッシュ信号送出機能付き端末が必要）、INSネット、携帯電話・PHS等からのご利用が可能です。帯域確保サービス（NTTサービス名：データコネク）で発信した場合、接続できません。

# 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

## 電話を利用した各種設定操作について

### 「142」「147」ダイヤル時のガイダンス・操作について

自動転送機能およびリモートコントロールに関する設定を行う「142」のダイヤル時、セレクト機能に関する設定を行う「147」のダイヤル時に、お客さまのご利用状況によってガイダンス・操作が異なる場合があります。詳細は下記をご覧ください、ガイダンスにしたがって操作を行い、各設定の手順2へお進みください。

ご利用状況	「142」ダイヤル時	「147」ダイヤル時
「マイナンバー」をご契約されており、着信転送をご契約いただいている電話番号を通知番号に <b>設定している</b> 場合★	<p><b>1</b> 受話器をあげて <b>1 4 2</b> をダイヤル</p> <p>ガイダンス</p> <p>『△△△△△△△△△△番（着信転送をご契約の電話番号）のボイスワープの設定を行います。サービスの停止は[0]、サービスの開始は[1]、転送先の登録は[2]、呼び出し秒数の設定は[3]、その他各種設定は[4]、設定状況の確認は[8]、他の電話番号の設定を行う場合は[5]を押してください。』</p>	<p><b>1</b> 受話器をあげて <b>1 4 7</b> をダイヤル</p> <p>ガイダンス</p> <p>『△△△△△△△△△△番（着信転送を契約の電話番号）のボイスワープセレクト機能の設定を行います。電話番号の登録は[2]、各種設定は[3]、登録電話番号の確認は[8]、登録電話番号の削除は[9]、他の電話番号の設定を行う場合は[5]を押してください。』</p>
「マイナンバー」をご契約されており、着信転送をご契約いただいている電話番号を通知番号に <b>設定していない</b> 場合★	<p><b>1</b> 受話器をあげて <b>1 4 2</b> をダイヤル</p> <p>ガイダンス</p> <p>『ボイスワープの設定を行います。ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に[#]を押してください。』</p> <p><b>2</b> <b>着信転送ご契約電話番号</b> + <b>#</b> をダイヤル</p> <p>ガイダンス</p> <p>『サービスの停止は[0]、サービスの開始は[1]、転送先の登録は[2]、呼び出し秒数の設定は[3]、その他各種設定は[4]、設定状況の確認は[8]、他の電話番号の設定を行う場合は[5]を押してください。』</p>	<p><b>1</b> 受話器をあげて <b>1 4 7</b> をダイヤル</p> <p>ガイダンス</p> <p>『ボイスワープセレクト機能の設定を行います。ボイスワープセレクト機能の設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に[#]を押してください。』</p> <p><b>2</b> <b>着信転送ご契約電話番号</b> + <b>#</b> をダイヤル</p> <p>ガイダンス</p> <p>『電話番号の登録は[2]、各種設定は[3]、登録電話番号の確認は[8]、登録電話番号の削除は[9]、他の電話番号の設定を行う場合は[5]を押してください。』</p>

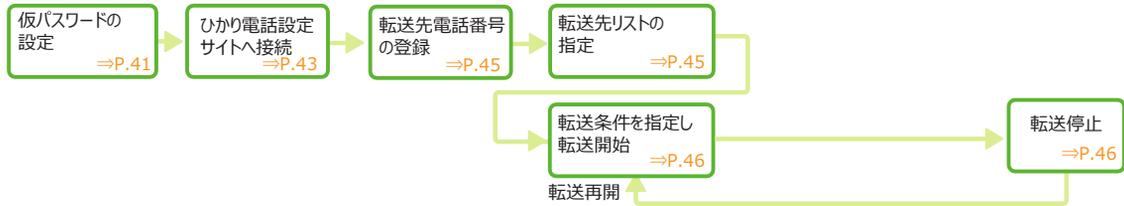
★通知番号の設定については、「電話機のダイヤル操作による設定」（P.15）をご覧ください。

# インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

## ご利用開始までの流れ

### ■かかってきた電話をすべて転送させる場合（自動転送機能）



### ■セレクト機能を使用する場合



## 設定早見表

設定の際にはプッシュ信号を送出できる電話機が必要です。また、プッシュ信号の送出にあたり電話機の設定が必要な場合がありますので、詳細は電話機の取扱説明書などをご覧ください。

※ご契約時は転送機能が停止状態です。ご利用にあたっては、最初に転送先電話番号の登録、お客さまの用途にあわせた転送方法の選択、転送開始の設定等を行っていただく必要があります。

※帯域確保サービス（NTTサービス名：データコネク）で発信した場合、接続できません。

	機能	「ひかり電話設定サイト」メニュー	初期設定	ページ
<b>かかってきた電話番号をすべて転送させる（自動転送機能）</b>				
転送先電話番号の登録・指定を行う	転送先の電話番号を登録する	転送先電話番号設定	-	P.45
	転送先リストを指定する		-	P.45
転送の開始・停止を行う	転送方法を指定し、転送を開始する	呼び出さずに転送する（無条件転送）	停止	P.46
		呼び出してから転送する（無応答時転送）	停止	P.46
		お話し中のときに転送する（話中時転送）	停止	P.46
		呼び出してからもしくはお話し中のときに転送する（無応答時転送と話中時転送の併用）	停止	P.46
		転送を停止する	停止	P.46
その他設定・確認	無応答時転送の際の呼び出し秒数を設定する	サービス開始/停止	5秒	P.47
	設定状況の確認			
	転送先番号・リストの確認	転送先電話番号設定	-	P.47
	転送条件の確認	サービス開始/停止	-	P.47
<b>あらかじめ登録した電話番号からかかってきた場合だけ転送または着信させる（セレクト機能）</b>				
転送または着信させる電話番号の登録・削除を行う	登録リストに電話番号を登録する（最大30番号）	セレクト機能リスト設定	-	P.48
	登録リストから電話番号を削除する		-	P.49
転送の開始・停止を行う	登録した番号だけを転送させる	セレクト機能開始/停止	停止	P.50
	登録した番号を着信させる		停止	P.50
	セレクト機能を停止させる		停止	P.50
その他確認	登録した電話番号の確認	セレクト機能リスト設定	-	P.50
<b>その他</b>				
パスワードの変更		パスワード変更	-	P.51
認証単位の変更		認証単位変更	-	P.52

# 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

## インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

### ひかり電話設定サイトの認証方法

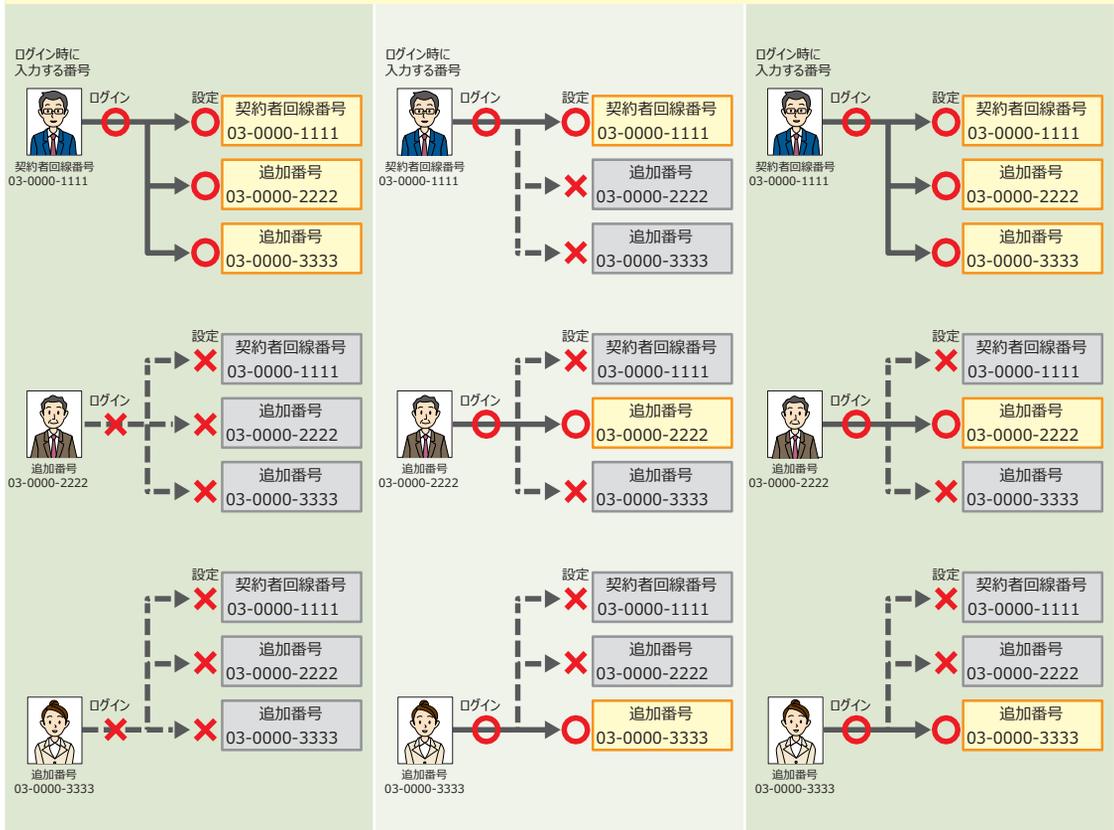
共通 着信転送  
着信お知らせメール・FAXお知らせメール

ひかり電話設定サイトへ接続（ログイン）する際の認証方法には、「回線単位」「電話番号単位」「管理者／ユーザ単位」の3種類があります。仮パスワード設定時（P.41参照）に、お客さまのご利用方法によっていずれかの認証方法をお選びの上、ひかり電話設定サイトへ接続（ログイン）してください（P.43参照）。

回線単位	電話番号単位	管理者／ユーザ単位
ひかり電話設定サイトに契約者回線番号を入力してログインし、契約者回線番号および全ての追加番号でご利用している「着信転送」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」の各種設定が可能です。	ひかり電話設定サイトに契約者回線番号または追加番号を入力してログインし、該当の電話番号でご利用中の「着信転送」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」の各種設定が可能です。	ひかり電話設定サイトに契約者回線番号（管理者）を入力してログインすると契約者回線番号と全ての追加番号でご利用中の、「着信転送」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」の各種設定が可能です。

#### <ご利用例>

契約者回線番号：03-0000-1111    追加番号：03-0000-2222    追加番号：03-0000-3333  
各番号で「着信転送」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」のいずれか、または複数をご利用中



## インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

### 仮パスワードの設定 (1)

共通 着信転送  
着信お知らせメール・FAXお知らせメール

インターネットを利用した各種設定操作は、パソコン・携帯電話等からひかり電話サービス設定サイト  
東日本エリア： <https://www.hikari.ntt-east.net>  
西日本エリア： <https://www.hikari.ntt-west.net>  
へ接続することで、ご利用いただけます。  
ひかり電話設定サイトへ接続するために必要な仮パスワードの設定手順は以下のとおりです。



仮パスワードの設定には、プッシュ信号を送信できる電話機が必要です。

※仮パスワード設定用アクセス番号への通話料は有料（8円/3分）です。  
※仮パスワードの有効期間は24時間です。設定後24時間以上経過すると無効となりますので再度、同様の手順で仮パスワードを設定してください。

#### 回線単位に設定する場合

##### 1 仮パスワード設定用アクセス番号へダイヤル

東日本エリアの方： **03 - 6304 - 4747** (有料)

西日本エリアの方： **06 - 6480 - 6430** (有料)

※東日本エリアと西日本エリアの詳細についてはP7\*9をご覧ください。

##### ガイダンス

『仮パスワードの設定を行います。仮パスワードを設定する単位を選択します。回線単位に設定する場合は[1]、電話番号単位に設定する場合は[2]、管理者/ユーザ単位に設定する場合は[3]を入力してください。』

※認証単位についてはP.40「ひかり電話設定サイトの認証方法」を参照ください。

##### 2 1 をダイヤル

##### ガイダンス

『△△△△△△△△△△番の仮パスワードの設定を行います。設定したい[仮パスワード]を入力してください。』

##### 3 仮パスワード をダイヤル

※仮パスワードは8桁の数字を設定してください。

##### ガイダンス

『確認のためにもう一度[仮パスワード]を入力してください。』

※無効な仮パスワードを入力した場合は次のガイダンスが流れます。  
『入力された番号が正しくありません。もう一度押してください。』  
なお、3回誤ってダイヤルした場合は、一度電話を切り、手順1からやり直してください。

##### 4 仮パスワード をダイヤル

##### ガイダンス

『△△△△△△△△△△番の仮パスワードの設定が完了しました。ご利用ありがとうございました。』

設定完了

#### 電話番号単位に設定する場合

##### 1 仮パスワード設定用アクセス番号へダイヤル

東日本エリアの方： **03 - 6304 - 4747** (有料)

西日本エリアの方： **06 - 6480 - 6430** (有料)

※東日本エリアと西日本エリアの詳細についてはP7\*9をご覧ください。

##### ガイダンス

『仮パスワードの設定を行います。仮パスワードを設定する単位を選択します。回線単位に設定する場合は[1]、電話番号単位に設定する場合は[2]、管理者/ユーザ単位に設定する場合は[3]を入力してください。』

※認証単位についてはP.40「ひかり電話設定サイトの認証方法」を参照ください。

##### 2 2 をダイヤル

##### ガイダンス

『仮パスワードを設定する[電話番号]を市外局番から入力し、最後に[#]を押してください。』

##### 3 本サービスを契約している電話番号 + # をダイヤル

※本サービスを契約している電話番号以外をダイヤルした場合は次のガイダンスが流れます。

『入力された番号が正しくありません。もう一度押してください。』  
なお、3回誤ってダイヤルした場合は、一度電話を切り、手順1からやり直してください。

##### ガイダンス

『△△△△△△△△△△番の仮パスワードの設定を行います。設定したい[仮パスワード]を入力してください。』

##### 4 仮パスワード をダイヤル

※仮パスワードは8桁の数字を設定してください。

##### ガイダンス

『確認のためにもう一度[仮パスワード]を入力してください。』

※無効な仮パスワードを入力した場合は次のガイダンスが流れます。  
『入力された番号が正しくありません。もう一度押してください。』  
なお、3回誤ってダイヤルした場合は、一度電話を切り、手順1からやり直してください。

##### 5 仮パスワード をダイヤル

##### ガイダンス

『△△△△△△△△△△番の仮パスワードの設定が完了しました。ご利用ありがとうございました。』

設定完了

# 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

## インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

### 仮パスワードの設定（2）

共通 着信転送  
着信お知らせメール・FAXお知らせメール

管理者／ユーザ単位に設定する場合

#### 1 仮パスワード設定用アクセス番号へダイヤル

東日本エリアの方： **03** - **6304** - **4747**（有料）

西日本エリアの方： **06** - **6480** - **6430**（有料）

※東日本エリアと西日本エリアの詳細についてはP7\*9をご覧ください。

※本サービスを契約している回線からダイヤルしてください。

※帯域確保サービス（NTTサービス名：データコネクト）で発信した場合、接続できません。

ガイドス

『仮パスワードの設定を行います。仮パスワードを設定する単位を選択します。回線単位に設定する場合は[1]、電話番号単位に設定する場合は[2]、**管理者／ユーザ単位に設定する場合は[3]**を入力してください。』

※**認証単位**についてはP.40「ひかり電話設定サイトの認証方法」を参照ください。

#### 2 **3** をダイヤル

契約者回線番号が通知番号の場合、以下のガイドス・操作が発生します（追加番号が通知番号の場合、以下のガイドスおよび操作は発生しません）。

※通知番号についてはP.15をご覧ください。

ガイドス

『**仮パスワードを設定する[電話番号]**を市外局番から入力し、最後に**[#]**を押してください。』

#### 3 本サービスを契約している **電話番号** + **#** をダイヤル

※本サービスを契約している電話番号以外をダイヤルした場合は次のガイドスが流れます。

『入力された番号が正しくありません。もう一度押してください。』

なお、3回誤ってダイヤルした場合は、一度電話を切り、手順1からやり直してください。

ガイドス

『△△△△△△△△△△番の仮パスワードの設定を行います。

**設定したい[仮パスワード]**を入力してください。』

#### 4 **仮パスワード** をダイヤル

※**仮パスワード**は8桁の数字を設定してください。

ガイドス

『**確認のためにもう一度[仮パスワード]**を入力してください。』

※無効な仮パスワードを入力した場合は次のガイドスが流れます。

『入力された番号が正しくありません。もう一度押してください。』

なお、3回誤ってダイヤルした場合は、一度電話を切り、手順1からやり直してください。

#### 5 **仮パスワード** をダイヤル

ガイドス

『△△△△△△△△△△番の仮パスワードの設定が完了しました。ご利用ありがとうございました。』

設定完了

# インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

## ひかり電話設定サイトへ接続 (1)

共通 着信転送  
着信お知らせメール・FAXお知らせメール

- はじめて接続する場合は、P.41で設定した仮パスワードを利用して接続します。
- ひかり電話設定サイトへ接続する際、ご利用の通信サービスにより、通話料、パケット通信料等がかかる場合があります。
- ご利用の端末、ブラウザ等の条件により、正しく動作しない場合があります。
- ブラウザは1画面のみでご利用ください。2画面以上でご利用いただいた場合、正常に設定が反映されない場合があります。
- ログイン状態で、しばらくにも操作しなかった場合には、自動的にログアウトされます。設定作業を続ける場合には、再度ログインする必要があります。
- 同一の電話番号・パスワードで同時に複数のログインはできません。
- 設定作業を終了する際は、必ず「ログアウト」をクリックしてください。ブラウザの閉じるボタン (×) をクリックして終了した場合、再ログインが可能になるまでしばらく時間がかかる場合があります。

1 パソコン、携帯電話等から 東日本エリア：https://www.hikari.ntt-east.net  
西日本エリア：https://www.hikari.ntt-west.net へ接続します。

※ひかり電話設定サイトへの接続は、SSLによって暗号化されています。

※一部の携帯電話、パソコンからはご利用できません。

【携帯電話の場合】「TLS1.0」がサポートされていない携帯電話からはご利用できません。

【パソコンの場合】ご利用のブラウザで、「TLS1.0」の使用が有効となっている必要があります。

(設定内容は、Internet Explorerの「インターネットオプション」の「詳細設定」で確認できます)



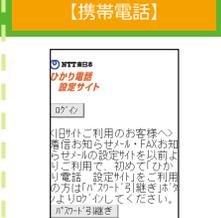
東日本エリア：https://www.hikari.ntt-east.net

西日本エリア：https://www.hikari.ntt-west.net

※東日本エリアと西日本エリアの詳細についてはP7\*8をご覧ください。

2 ひかり電話設定サイトにログインします。

「ログイン」をクリックします。



3 「電話番号」「パスワード」を入力します。

- ①「本サービスを契約している電話番号（ハイフンなし）」を半角で入力します。
- ②「パスワード（はじめて接続する場合は仮パスワード）」を半角で入力します。
- ③「ログイン」をクリックします。

※パスワードの入力を連続して10回間違えると、パスワードが無効となります。

※パスワードの有効期限は60日間です。

※仮パスワードの場合は、連続して3回間違えると、仮パスワードが無効となります。

※仮パスワード設定後24時間以上経過した場合は、仮パスワードが無効となります。

※パスワード、仮パスワードが無効になった場合、または忘れてしまった場合等には、再度P.41の手順にそって仮パスワードを設定してください。

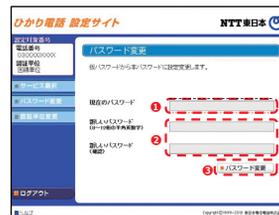


4 仮パスワードで接続した場合は、パスワードの変更が必要です。

- ①現在のパスワードを入力する欄に、「仮パスワード」を入力します。
- ②新しいパスワードを入力する欄2ヶ所に、今後接続する時に使用する「パスワード（8～12桁の半角英数字）」を入力します。
- ③「パスワード変更」をクリックします。



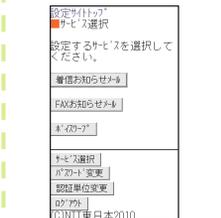
パスワードは8桁～12桁の半角英数字で設定してください。数字のみの設定はできません。なお、不正アクセスを防止するため、他人が推測しにくいパスワード（誕生日や電話番号以外）を設定し、定期的に変更するようにしてください。



5 「サービス選択」をクリックします。

「サービス選択」をクリックします。

※「着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」のうち、ご利用中のサービスが表示されます。



# 9 着信転送 (NTTサービス名：ボイスワープ)

## インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

### ひかり電話設定サイトへ接続 (2)

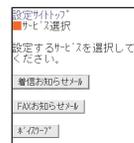
着信転送

#### 6 ボイスワープを選択します。

「ボイスワープ」をクリックします。  
※「着信転送 (NTTサービス名：ボイスワープ)」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」のうち、ご利用中のサービスが表示されます。

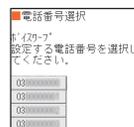
【パソコン】

【携帯電話】



#### 7 設定する電話番号をクリックします。

※この画面は以下の場合に表示され、操作が必要です。  
● 認証単位が「回線単位」で、同一契約者回線内で1つ以上の追加番号を契約されている場合。  
● 認証単位が「管理者/ユーザ単位」で、同一契約者回線内で1つ以上の追加番号を契約されており、かつ契約者回線番号でログインした場合。



#### 8 サービス設定を行います。

「着信転送」の設定については、P.41をご覧ください。



# インターネットを利用した各種設定操作について※

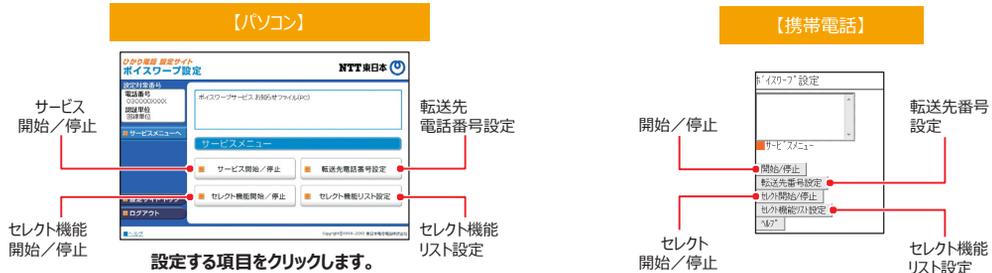
※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

## 自動転送機能に関する設定（1）

- 転送先電話番号設定 …………… 転送先の電話番号を登録、転送先リストの指定を行います。
- サービス開始/停止 …………… 転送方法、転送の開始または停止、無応答時転送の呼び出し秒数の設定を行います。

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。 東日本エリア：https://www.hikari.ntt-east.net  
西日本エリア：https://www.hikari.ntt-west.net

### サービスメニュー



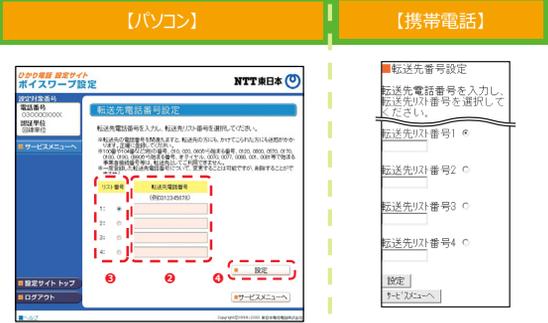
### 転送先の電話番号を登録する・転送先リストを指定する

転送先リストに電話番号を登録し、転送先リスト番号1～4の中から1つを指定します。

#### 1 転送先電話番号を登録します。

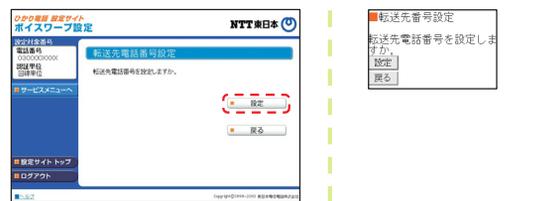
- ① サービスメニューの「転送先電話番号設定」（携帯電話では「転送先番号設定」）をクリックします。
- ② 「転送先電話番号」欄に指定する電話番号（ハイフンなし）を入力します。
- ③ 転送先の「リスト番号」を選択します。
- ④ 「設定」をクリックします。

※転送先の電話番号を間違えると、転送先の方にも、かけてこられた方にも迷惑がかかります。正確に登録してください。  
※転送先として設定できない番号があります。詳細は「転送先規制番号」(P.27)を参照してください。



#### 2 設定を確認します。

「設定」をクリックします。



#### 3 設定完了

「戻る」をクリックすると、着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）のサービスメニューへ戻ります。



# 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

## インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

### 自動転送機能に関する設定（2）

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。

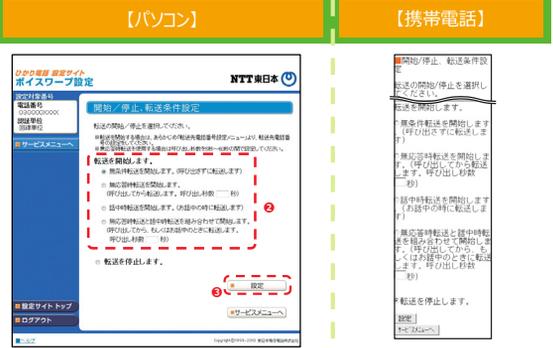
東日本エリア：https://www.hikari.ntt-east.net  
西日本エリア：https://www.hikari.ntt-west.net

### 転送方法を指定し、転送を開始する

転送方法を4種類から選択し、転送を開始します。

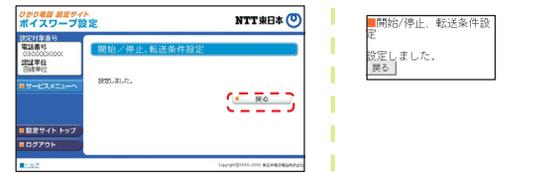
#### 1 方法を指定し、転送を開始します。

- ① サービスメニューの「サービス開始／停止」（携帯電話では「開始／停止」）をクリックします。
  - ② 転送方法を以下の4つから選択します。
    - ・無条件転送（呼び出さずに転送します）
    - ・無応答時転送（呼び出してから転送します）
    - ・話中時転送（お話し中のときに転送します）
    - ・無応答時転送と話中時転送を組み合わせる（呼び出してから、もしくはお話し中のときに転送します）
  - ③ 「設定」をクリックします。
- ※ご契約時のサービスの状態は転送「停止」に設定されています。  
※無応答時転送または無応答時転送と話中時転送の組み合わせを選択し、呼び出し秒数を空欄のまま「設定」ボタンをクリックした場合、呼び出し秒数はご契約時のサービスの状態の「5秒」に設定されます。



#### 2 設定完了

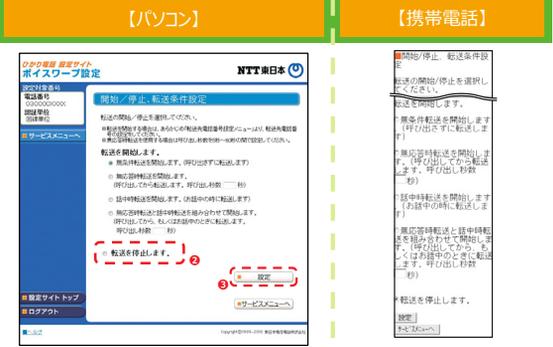
「戻る」をクリックすると、着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）のサービスメニューへ戻ります。



### 転送を停止する

#### 1 転送を停止します。

- ① サービスメニューの「サービス開始／停止」（携帯電話では「開始／停止」）をクリックします。
  - ② 「転送を停止します」を選択します。
  - ③ 「設定」をクリックします。
- ※ご契約時のサービスの状態は転送「停止」に設定されています。



#### 2 設定完了

「戻る」をクリックすると、着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）のサービスメニューへ戻ります。



# インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

## 自動転送機能に関する設定 (3)

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。 東日本エリア：https://www.hikari.ntt-east.net  
西日本エリア：https://www.hikari.ntt-west.net

### 無応答時転送の呼び出し秒数を設定する

#### 1 呼び出し秒数を設定します。

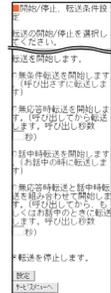
- ① サービスメニューの「サービス開始/停止」(携帯電話では「開始/停止」)をクリックします。
- ② 「無応答時転送」または「無応答時転送と話中時転送を組み合わせる」の呼び出し秒数を入力します(5~60秒)。
- ③ 「設定」ボタンをクリックします。

※ご契約時のサービスの状態は呼び出し秒数が「5秒」に設定されています。  
※呼び出し秒数を空欄のまま「設定」ボタンをクリックした場合、呼び出し秒数はご契約時のサービスの状態の「5秒」に設定されます。

#### 【パソコン】

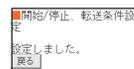


#### 【携帯電話】



#### 2 設定完了

「戻る」をクリックすると、着信転送 (NTTサービス名：ボイスワープ) のサービスメニューへ戻ります。



### 設定状況を確認する

設定状況を確認します。

#### 【転送先電話番号・リストの確認】

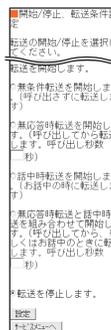
サービスメニューの「転送先電話番号設定」(携帯電話では「転送先番号設定」)をクリックし、設定状況を確認します。確認後、「サービスメニュー」をクリックすると着信転送 (NTTサービス名：ボイスワープ) のサービスメニューへ戻ります。

#### 【パソコン】



#### 【転送条件 (転送方法、転送の開始/停止、無応答時の呼び出し秒数)の確認】

サービスメニューの「サービスの開始/停止」(携帯電話では「開始/停止」)をクリックし、設定状況を確認します。確認後、「サービスメニュー」をクリックすると着信転送 (NTTサービス名：ボイスワープ) のサービスメニューへ戻ります。



# 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

## インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

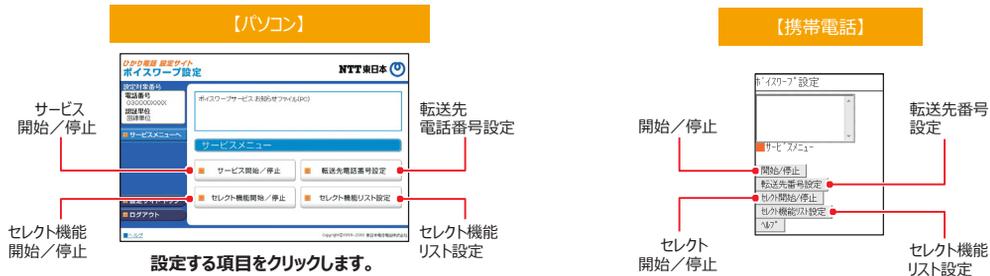
### セレクト機能に関する設定（1）

- セレクト機能リスト設定 …………… セレクト機能の登録リストの登録・削除を行います。
- セレクト機能開始/停止 …………… 登録した電話番号を転送するか着信するかの指定、またはセレクト機能の開始/停止の設定を行います。

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。

東日本エリア：https://www.hikari.ntt-east.net  
西日本エリア：https://www.hikari.ntt-west.net

### サービスメニュー

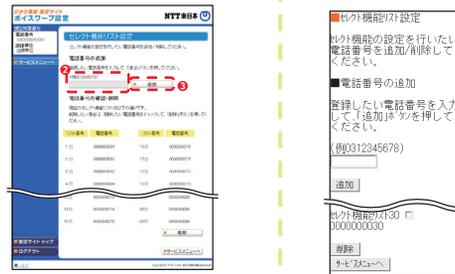


### 登録リストに電話番号を登録する

登録リストに転送、もしくは着信させたい電話番号を登録します。登録できる数は最大30番号です。

#### 1 転送先電話番号を登録します。

- ① サービスメニューの「セレクト機能リスト設定」をクリックします。
- ② 電話番号の追加欄に指定する電話番号（ハイフンなし）を入力します。
- ③ 「追加」ボタンをクリックします。



#### 2 設定を確認します。

「設定」をクリックします。



#### 3 設定完了

「戻る」をクリックすると、着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）のサービスメニューへ戻ります。



# インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

## セレクト機能に関する設定（2）

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。

東日本エリア：https://www.hikari.ntt-east.net  
西日本エリア：https://www.hikari.ntt-west.net

### 登録リストから電話番号を削除する

登録リストに登録している電話番号を削除します。

#### 1 転送先電話番号を削除します。

- ① サービスメニューの「セレクト機能リスト設定」をクリックします。
- ② 削除する電話番号の「リスト番号」にチェックを入れます。
- ③ 「削除」ボタンをクリックします。

【パソコン】

【携帯電話】

セレクト機能設定

セレクト機能の設定を行いたい電話番号を追加/削除してください。

現在のセレクト機能リストは以下の通りです。  
削除したい場合は、削除したい電話番号をチェックして、「削除」ボタンを押してください。

セレクト機能別1  0000000001

セレクト機能別2  0000000002

セレクト機能別3  0000000003

セレクト機能別30  0000000030

削除

サービスメニューへ

#### 2 設定を確認します。

「設定」をクリックします。

転送先番号設定

転送先電話番号を設定しましたか。

設定

戻る

#### 3 設定完了

「戻る」をクリックすると、着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）のサービスメニューへ戻ります。

転送先番号設定

設定しました。

戻る

# 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

## インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

### セレクト機能に関する設定（3）

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。 東日本エリア：https://www.hikari.ntt-east.net  
西日本エリア：https://www.hikari.ntt-west.net

### 登録した電話番号を転送するか着信するか指定する

#### 1 セレクト機能ご利用条件を設定します。

登録した電話番号を転送するか着信するか（セレクト機能のご利用条件）を設定します。

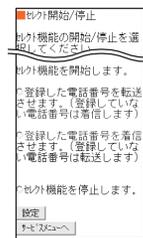
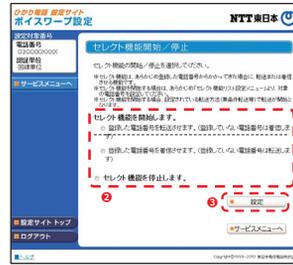
セレクト機能のご利用条件は以下の3つです。

- ・登録番号を転送
- ・登録番号を着信（登録していない番号を転送）
- ・セレクト機能を停止

※ご契約時はセレクト機能停止の状態に設定されています。

- ① サービスメニューの「セレクト機能開始/停止」（携帯電話では「セレクト開始/停止」）をクリックします。
- ② ご利用条件にチェックを入れます。
- ③ 「設定」ボタンをクリックします。

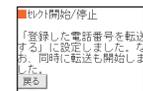
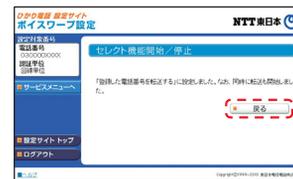
【パソコン】 【携帯電話】



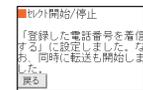
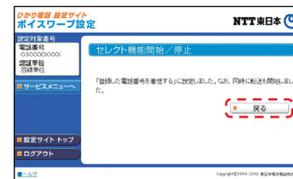
#### 2 設定完了

それぞれのご利用条件の画面で「戻る」をクリックすると、着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）のサービスメニューへ戻ります。

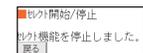
#### 【登録番号を転送】



#### 【登録番号着信（登録していない番号を転送）】



#### 【セレクト機能を停止】



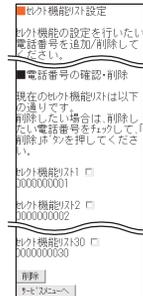
### 登録リストに登録されている電話番号を確認する

サービスメニューの「セレクト機能リスト設定」をクリックし、登録されている電話番号を確認します。確認後、「サービスメニューへ」をクリックすると着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）のサービスメニューへ戻ります。

※登録した電話番号を転送する設定の場合、登録リストの電話番号と発信者の電話番号が一致したときは転送しますが、不一致の場合は、転送元に着信します。登録していない電話番号を転送する設定の場合、登録リストの電話番号と発信者の電話番号が一致したときは、転送元に着信しますが、不一致の場合は、転送します。

※登録番号転送により電話を転送中に、転送元へ登録リストに未登録の電話番号から電話がかかってきた場合、そのまま着信します。また、登録番号着信（未登録番号を転送）により電話を転送中、転送元に登録リストに登録されている電話番号からかかってきた場合、そのまま着信します。

※電話番号「非通知」の通話は、転送機能は動作せず全て着信となります。



# インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

## その他の設定（1）

共通 着信転送  
着信お知らせメール・FAXお知らせメール

- パスワード変更 ..... 接続時のパスワードを変更します。
- 認証単位の変更 ..... 認証単位（回線単位、電話番号単位、管理者/ユーザ単位）を変更します。

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。  
東日本エリア：https://www.hikari.ntt-east.net  
西日本エリア：https://www.hikari.ntt-west.net

## ひかり電話サービス設定サイト トップ



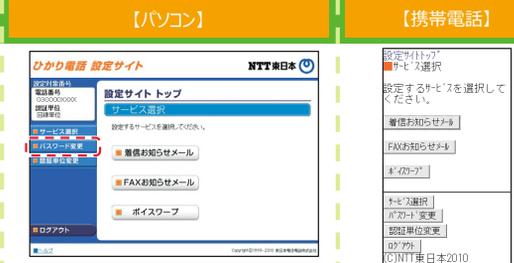
設定する項目をクリックします。  
※「着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」のうち、ご利用中のサービスが全て表示されます。

## パスワード変更

### 1 「パスワード変更」をクリックします。

ひかり電話設定サイトトップより「パスワード変更」をクリックします。

※「着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」のうち、ご利用中のサービスが全て表示されます。



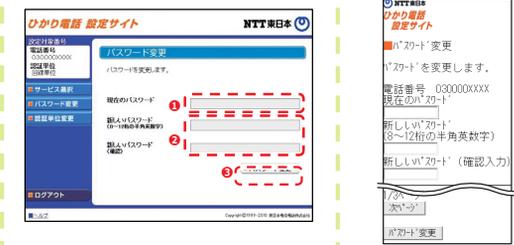
### 2 「パスワード」を入力します。

- 1 現在のパスワードを入力する欄に、「パスワード」を入力します。
- 2 新しいパスワードを入力する欄2ヶ所に、今後接続する時に使用する「パスワード（8～12桁の半角英数字）」を入力します。
- 3 「パスワード変更」をクリックします。

※現在のパスワードと同一のパスワードを新しいパスワードに設定することはできません。  
※認証単位が「契約者/ユーザ単位」で、かつ契約者回線番号でログインした場合は、同一回線内の全ての電話番号のパスワードを変更できます。



パスワードは8桁～12桁の半角英数字で設定してください。数字のみの設定はできません。なお、不正アクセスを防止するため、他人が推測しにくいパスワード（誕生日や電話番号以外）を設定し、定期的に変更するようにしてください。



### 3 変更を確認します。

パスワードを変更した電話番号を確認し、契約者回線番号のパスワードを変更した場合は「ログイン画面へ」をクリック、追加番号のパスワードを変更した場合は、「戻る」をクリックします。

#### 【契約者回線番号のパスワードを変更した場合】



#### 【追加番号のパスワードを変更した場合】



# 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

## インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

### その他の設定（2）

共通 着信転送  
着信お知らせメール・FAXお知らせメール

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。 東日本エリア：https://www.hikari.ntt-east.net  
西日本エリア：https://www.hikari.ntt-west.net

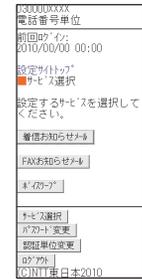
### 認証単位の変更（電話番号単位から回線単位に変更する場合）

#### 1 「認証単位変更」をクリックします。

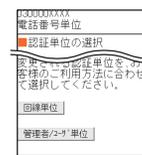
※「着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」のうち、ご利用中のサービスが全て表示されます。

【パソコン】

【携帯電話】



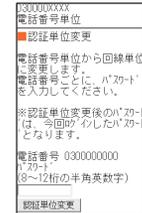
#### 2 「回線単位」をクリックします。



#### 3 「パスワード」を入力します。

- ①電話番号ごとに、「パスワード」を入力します。
- ②「認証単位変更」をクリックします。

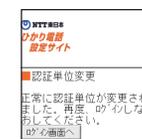
※契約者回線番号と、全ての追加番号のパスワードが必要です。



#### 4 ログインをお願いします。

「ログイン画面へ」をクリックし、ログインをお願いします。

- ※認証単位変更後のログインする際に入力する電話番号は、「契約者回線番号」になります（追加番号でログインはできません）。
- ※認証単位変更後のパスワードは、契約者回線番号で認証単位を変更した場合は契約者回線番号でログインした際のパスワード、追加番号で認証変更した場合は追加番号でログインした際のパスワードとなります。



# インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

## その他の設定 (3)

共通 着信転送  
着信お知らせメール・FAXお知らせメール

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。 東日本エリア: <https://www.hikari.ntt-east.net>  
西日本エリア: <https://www.hikari.ntt-west.net>

## 認証単位の変更 (電話番号単位から管理者/ユーザ単位に変更する場合)

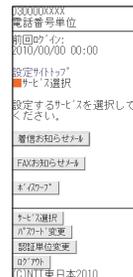
### 1 「認証単位変更」をクリックします。

※「着信転送 (NTTサービス名: ボイスワープ)」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」のうち、ご利用中のサービスが全て表示されます。

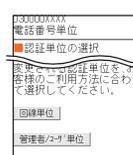
【パソコン】



【携帯電話】



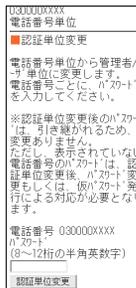
### 2 「管理者/ユーザ単位」をクリックします。



### 3 「パスワード」を入力します。

- ① 電話番号ごとに、「パスワード」を入力します。
- ② 「認証単位変更」をクリックします。

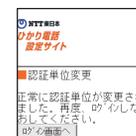
※契約者回線番号と、全ての追加番号のパスワードが必要です。



### 4 ログインしなおします。

「ログイン画面へ」をクリックし、ログインしなおします。

※認証単位変更後のログインする際に入力する電話番号は、「契約者回線番号」になります (追加番号でログインはできません)。  
※認証単位変更後のパスワードは、契約者番号、追加番号ともに電話番号単位でログインした際のパスワードとなります。



# 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

## インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

### その他の設定（4）

共通 着信転送  
着信お知らせメール・FAXお知らせメール

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。

東日本エリア：https://www.hikari.ntt-east.net  
西日本エリア：https://www.hikari.ntt-west.net

### 認証単位の変更（回線単位から電話番号単位に変更する場合）

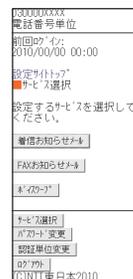
#### 1 「認証単位変更」をクリックします。

※「着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」のうち、ご利用中のサービスが全て表示されます。

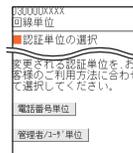
【パソコン】



【携帯電話】



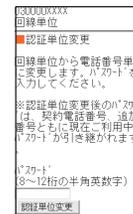
#### 2 「電話番号単位」をクリックします。



#### 3 「パスワード」を入力します。

- ①「パスワード」を入力します。
- ②「認証単位変更」をクリックします。

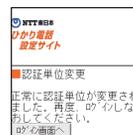
※契約者回線番号と、全ての追加番号のパスワードが必要です。



#### 4 ログインしなおします。

「ログイン画面へ」をクリックし、ログインしなおします。

※認証単位の変更後、ログインする際に入力する電話番号は、設定したい付加サービス（「着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」）をご契約されている電話番号になります。  
※認証単位変更後のパスワードは、契約者回線番号、追加番号ともに回線単位でログインした際のパスワードになります。  
※その他の追加番号は仮パスワードを発行の上、本パスワードを設定してください。



# インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

## その他の設定 (5)

共通 着信転送  
着信お知らせメール・FAXお知らせメール

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。

東日本エリア : <https://www.hikari.ntt-east.net>  
西日本エリア : <https://www.hikari.ntt-west.net>

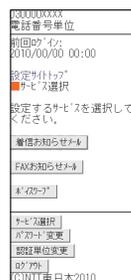
## 認証単位の変更 (回線単位から管理者/ユーザ単位に変更する場合)

### 1 「認証単位変更」をクリックします。

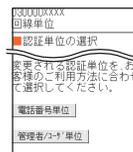
※「着信転送 (NTTサービス名: ボイスワープ)」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」のうち、ご利用中のサービスが全て表示されます。

【パソコン】

【携帯電話】

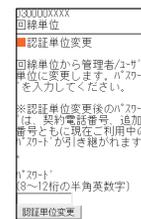
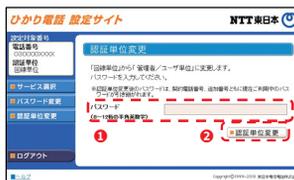


### 2 「管理者/ユーザ単位」をクリックします。



### 3 「パスワード」を入力します。

- ① 「パスワード」を入力します。
- ② 「認証単位変更」をクリックします。

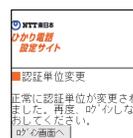


### 4 ログインをお願いします。

「ログイン画面へ」をクリックし、ログインをお願いします。

※認証単位の変更後、ログインする際に入力する電話番号は、設定したい付加サービス (「着信転送 (NTTサービス名: ボイスワープ)」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」) をご契約されている電話番号になります。

※認証単位変更後のパスワードは、回線単位でログインした際のパスワードと同一のパスワードが全ての番号に設定されます。



# 9 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

## インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

### その他の設定（6）

共通 着信転送  
着信お知らせメール・FAXお知らせメール

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。

東日本エリア：https://www.hikari.ntt-east.net  
西日本エリア：https://www.hikari.ntt-west.net

### 認証単位の変更（管理者／ユーザ単位から電話番号単位に変更する場合）

#### 1 「認証単位変更」をクリックします。

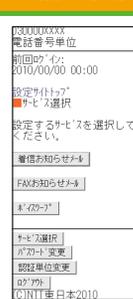
※管理者／ユーザ単位から電話番号単位への変更は、契約者 回線番号でのログイン時のみ行えます。

※「着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」のうち、ご利用中のサービスが全て表示されます。

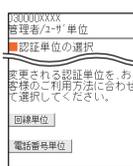
【パソコン】



【携帯電話】

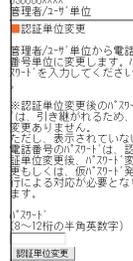
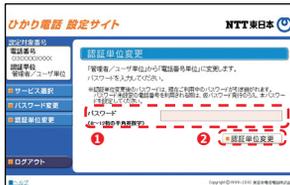


#### 2 「電話番号単位」をクリックします。



#### 3 「パスワード」を入力します。

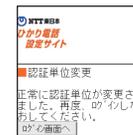
- 1 「パスワード」を入力します。
- 2 「認証単位変更」をクリックします。



#### 4 ログインをお願いします。

「ログイン画面へ」をクリックし、ログインをお願いします。

※認証単位変更後のパスワードは、契約者回線番号、追加番号ともに管理者／ユーザ単位でログインした際のパスワードとなります。  
※パスワード未設定の電話番号を利用される際は、仮パスワードを発行の上、本パスワードを設定してください。



# インターネットを利用した各種設定操作について※

※インターネットを利用した各種操作は、NTTの「ひかり電話設定サイト」から行ってください。

## その他の設定（7）

共通 着信転送  
着信お知らせメール・FAXお知らせメール

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。

東日本エリア：https://www.hikari.ntt-east.net  
西日本エリア：https://www.hikari.ntt-west.net

## 認証単位の変更（管理者／ユーザ単位から回線単位に変更する場合）

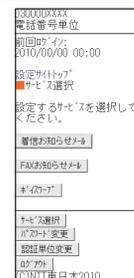
### 1 「認証単位変更」をクリックします。

※管理者／ユーザ単位から電話番号単位への変更は、契約者回線番号でのログイン時のみ行えます。

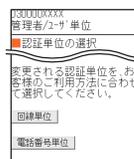
※「着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」のうち、ご利用中のサービスが全て表示されます。

【パソコン】

【携帯電話】

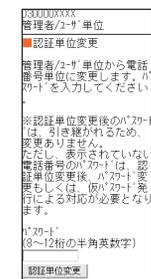


### 2 「回線単位」をクリックします。



### 3 「パスワード」を入力します。

- 1 「パスワード」を入力します。
- 2 「認証単位変更」をクリックします。

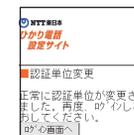


### 4 ログインしなおします。

「ログイン画面へ」をクリックし、ログインしなおします。

※認証単位変更後のログインする際に入力する電話番号は「契約者回線番号」になります（追加番号でログインはできません）。

※認証単位変更後のパスワードは、契約者回線番号でログインした際のパスワードとなります（追加番号利用時のパスワードは無効となります）。

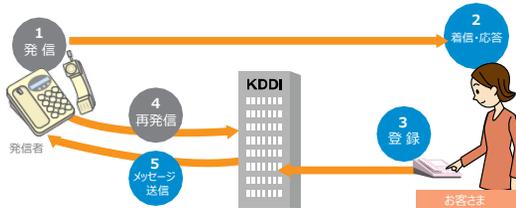


迷惑電話撃退は「auひかりアクセス(B)電話サービスパック」の月額利用料に含まれる付加サービスです。

### 迷惑電話撃退の機能

迷惑電話を受けた直後に電話機から簡単な登録操作を行うことで、その後同じ電話番号からかかってきた相手に対して、「この電話はお受けできません。ご了承ください。」とメッセージで応答するサービスです。なお、マイナンバーをご契約のお客さまの場合、お申し込みの際に「電話番号単位」のご契約か「契約回線単位」のご契約かのいずれかを選択できます。（右図）

- ※着信拒否の対象電話番号は「迷惑電話リスト」に登録されます（公衆電話も登録可能です）。1つのリストにつき最大30件まで登録できます。登録数が30件を越える登録については、確認メッセージのあと、最も古い登録内容を削除いたします。
- ※「迷惑電話リスト」に対する効果を確認できます。当月、前月の2ヶ月分の着信拒否回数が確認できます。ただし、サービス利用開始月は、当月分のみ確認となります。
- ※一部通信事業者（移動体通信事業者、IP電話事業者含む）経由の通話、一部を除く国際通話など電話番号を通知できない通話については、登録および着信拒否できません。
- ※メッセージ応答した通話については、発信者に課金されます。
- ※弊社は、本サービスのメッセージ応答に伴い発生する損害等については、責任を負いません。
- ※電話をかけてきた相手側が、「0120」など、契約の電話番号とは異なる番号を通知している場合は、着信拒否できないことがあります。



1111番、2222番それぞれ、着信拒否を行いたい相手の電話番号が異なる場合は、迷惑電話撃退を電話番号単位で契約し、それぞれの迷惑電話リストに<X>、<Y>を登録すれば、撃退機能（着信拒否）が利用可能です。

1111番、2222番とも、着信拒否を行いたい相手の電話番号が共通である場合は、迷惑電話撃退を契約回線単位で契約し、「迷惑電話リスト」に<X>を登録すれば、撃退機能（着信拒否）が利用可能です。

※電話番号単位に「迷惑電話撃退（NTTサービス名：迷惑電話おことわりサービス）」をご契約中のお客さまが、契約回線単位のご契約に変更される場合、「迷惑電話リスト」の内容は引き継がれません。（契約回線単位から電話番号単位のご契約に変更される場合も同様です）

※電話番号単位に「迷惑電話撃退（NTTサービス名：迷惑電話おことわりサービス）」をご契約中のお客さまが、契約回線単位のご契約に変更される場合、別途工事費2,000円がかかります（契約回線単位から電話番号単位のご契約に変更される場合も契約される電話番号数に応じた工事費がかかります）。

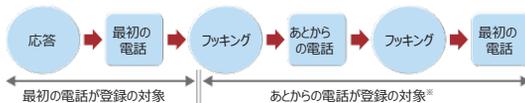
### 留意事項

#### ご利用上の留意事項

- 登録した相手の電話番号はわかりません。
- 登録した相手が電話をかけてきたときには、相手側に次のメッセージが流れます。（2回繰り返したあとに切れます。）  
この電話はお受けできません。ご了承ください。
- ※このとき、お客さまの電話のベルは鳴りません。また、お客さまの電話の発信や着信は通常どおり可能です。
- 「迷惑電話リスト」に登録された電話番号から帯域確保サービス（NTTサービス名：データコネク）で着信した場合、着信は拒否されますが、音声メッセージでの応答はしません。

#### 他の付加サービスと併せてご利用の場合の留意事項

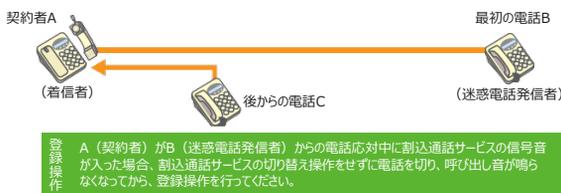
- 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）、番号表示サービス（NTTサービス名：ナンバーディスプレイ）、ナンバー・リクエス「迷惑電話撃退」で登録された内容が優先されます。
- 割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）  
●登録対象となる電話を間違えないよう下記の事項にご注意願います。
- お話し中（あとからかかってきた電話）に回答した場合は、それ以降、切り替えた電話が登録の対象となります。



※あとからかかってきた電話とお話しが済んで、最初の電話の方とお話ししても、登録の対象となる電話はあとからかかってきた電話となりますのでご注意ください。

※割込通話サービスとダブルチャネルを同時契約した場合、ダブルチャネルの登録動作が優先されます。

【ケース1】迷惑電話に應對中に、他から電話がかかってきた場合



※なお、割込通話サービスで切り替えてしまうと、切り替えたCの電話が登録の対象となってしまうので、ご注意ください。

【ケース2】お話し中に他からかかってきた電話に回答したところ、それが迷惑電話だった場合



■着信お知らせメール  
「迷惑電話リスト」に登録された電話番号からの着信には、お知らせメールを送信しません。

■FAXお知らせメール  
FAX受信「開始」設定中であっても、迷惑電話撃退が優先され、「迷惑電話リスト」に登録された電話番号からのFAXは受信されません。また、FAX受信「開始」設定中の着信は、「迷惑電話リスト」への登録はできません。

- マイナンバー  
●「迷惑電話撃退」をご契約いただいた電話番号を発信電話番号として設定している電話機から登録してください。他の電話番号を発信電話番号として設定している電話機から操作した場合、登録を行えません。
- 「迷惑電話撃退」を複数ご契約いただいている場合は、ご契約いただいた番号ごとの登録となります。
- ダブルチャネル  
●登録対象となる電話は最後に切った電話となります。
- 登録可能な時間は、電話を切った後60秒以内に限られます。
- 登録可能な電話が複数ある場合、どちらも登録できません。



# ご利用方法

電話機を使ったカスタムコントロールにより、以下の設定・確認が可能です。

※設定の際にはプッシュ信号を送出できる電話機が必要です。また、プッシュ信号の送出にあたり電話機の設定が必要な場合がありますので、詳細は電話機の取扱説明書をご覧ください。

※帯域確保サービス（NTTサービス名：データコネクト）で発信した場合、接続できません。

## ① 着信を拒否したい相手の登録

### ② 「迷惑電話リスト」に登録された最も新しい情報の削除

#### ① 着信を拒否したい相手の登録方法 (迷惑電話を受けた直後にダイヤル操作をしてください)

迷惑電話を受けたあと、いったん電話を切ります。続いて次の操作をしてください。	
1	<b>1 4 4</b> 受話器をあげて[1][4][4]をダイヤルします。
2	ガイダンス 「迷惑電話おことわりサービスの設定を行います。迷惑電話リストへの登録は[2]、最新登録番号の削除は[3]、登録番号一括削除は[9]、効果の確認をするときは[4]を押してください。」というガイダンスが流れます。
3	<b>2</b> ガイダンスに従って[2]をダイヤルしてください。
4	ガイダンス 「迷惑電話リストの登録を完了しました。」というガイダンスが流れたら受話器をおいてください。
5	登録完了 これで登録操作は完了です。

※電話番号単位のご契約の場合は、迷惑電話手続をご契約いただいている電話番号を発信電話番号として設定している電話機から登録してください。

#### ③ 一括解除方法（登録されている全ての電話番号を解除します。）

1	<b>1 4 4</b> 受話器をあげて[1][4][4]をダイヤルします。
2	ガイダンス 「迷惑電話おことわりサービスの設定を行います。迷惑電話リストへの登録は[2]、最新登録番号の削除は[3]、登録番号一括削除は[9]、効果の確認をするときは[4]を押してください。」というガイダンスが流れます。
3	<b>9</b> ガイダンスに従って[9]をダイヤルしてください。
4	ガイダンス 「登録電話番号の一括削除が完了しました。」というガイダンスが流れたら受話器をおいてください。
5	解除完了 これで解除操作は完了です。

※この操作を行う場合は登録されている電話番号の全てが解除されますのでご注意ください。  
※解除完了のガイダンスは、必ず確認してください。※いつでも解除できます。

#### ガイダンスの内容（操作中には次のガイダンスが流れます。）

項目	ガイダンス	案内回数
<b>1 4 4</b> ダイヤル後	「迷惑電話おことわりサービスの設定を行います。迷惑電話リストへの登録は[2]、最新登録番号の削除は[3]、登録番号一括削除は[9]、効果の確認をするときは[4]を押してください。」というガイダンスが流れます。	1回
登録時	登録完了確認 迷惑電話リストの登録が完了しました。	
	登録できないとき 迷惑電話リストの登録に失敗しました。	
	登録限度数を超えて更に登録操作を行った場合 登録件数が30件を超えますので最も古い電話番号を削除します。よろしければ[0]、そうでなければ[0]以外を押してください。	
解除時	一括解除確認 登録電話番号の一括削除が完了しました。	
	最新登録電話番号解除確認 最新登録番号の削除が完了しました。	
効果確認	効果確認 今月メッセージで応答した回数は〇〇回です。前月メッセージで応答した回数は〇〇回です。	
	効果確認できないとき 効果確認できませんでした。	

## 参考 NTTの加入電話の「迷惑電話おことわりサービス」との違い

NTTの加入電話の付加サービス「迷惑電話おことわりサービス」と以下のとおり、一部サービス内容が異なります。

内容	加入電話	auひかりアクセス(B)電話サービス
登録、解除のダイヤル方法	「144■」の■の部分 登録[2] 全解除[9] 最新解除[3] ※連続ダイヤル可	「144」ダイヤル後ガイダンスに従い次の操作番号をダイヤル ※連続ダイヤル不可
最大登録数によるプラン分け	あり（6個と30個のプラン）	なし（30個のプランのみ）
登録した相手へのメッセージ	こちらは△△-△△△△の△△△△です。このお電話はお受けできません。ご了承ください。	このお電話はお受けできません。ご了承ください。

## ③ 「迷惑電話リスト」に登録された全ての情報の削除

### ④ 「迷惑電話リスト」における効果の確認

#### ② 最新登録電話番号解除方法 (最も新しい登録電話番号を解除します。)

1	<b>1 4 4</b> 受話器をあげて[1][4][4]をダイヤルします。
2	ガイダンス 「迷惑電話おことわりサービスの設定を行います。迷惑電話リストへの登録は[2]、最新登録番号の削除は[3]、登録番号一括削除は[9]、効果の確認をするときは[4]を押してください。」というガイダンスが流れます。
3	<b>3</b> ガイダンスに従って[3]をダイヤルしてください。
4	ガイダンス 「最新登録番号の削除が完了しました。」というガイダンスが流れたら受話器をおいてください。
5	解除完了 これで解除操作は完了です。

※同じ操作を繰り返すことにより、新しい登録電話番号から順番に1つずつ解除することができます。  
※解除完了のガイダンスは、必ず確認してください。※いつでも解除できます。

#### ④ 効果確認方法（着信拒否回数の確認ができます。）

1	<b>1 4 4</b> 受話器をあげて[1][4][4]をダイヤルします。
2	ガイダンス 「迷惑電話おことわりサービスの設定を行います。迷惑電話リストへの登録は[2]、最新登録番号の削除は[3]、登録番号一括削除は[9]、効果の確認をするときは[4]を押してください。」というガイダンスが流れます。
3	<b>4</b> ガイダンスに従って[4]をダイヤルしてください。
4	ガイダンス 今月メッセージで応答した回数は〇〇回です。前月メッセージで応答した回数は〇〇回です。

※着信拒否回数が100回以上の場合、一律「100以上」とアナウンスします。  
※迷惑電話リストに対する2か月分（今月分と前月分）の着信拒否回数の確認ができます。  
今月分：今月1日0時から、効果測定した時間までの着信拒否回数  
前月分：前月1日0時から、末日の0時までの着信拒否回数

着信お知らせメールは「auひかりアクセス(B)電話サービスパック」の月額利用料に含まれる付加サービスです。

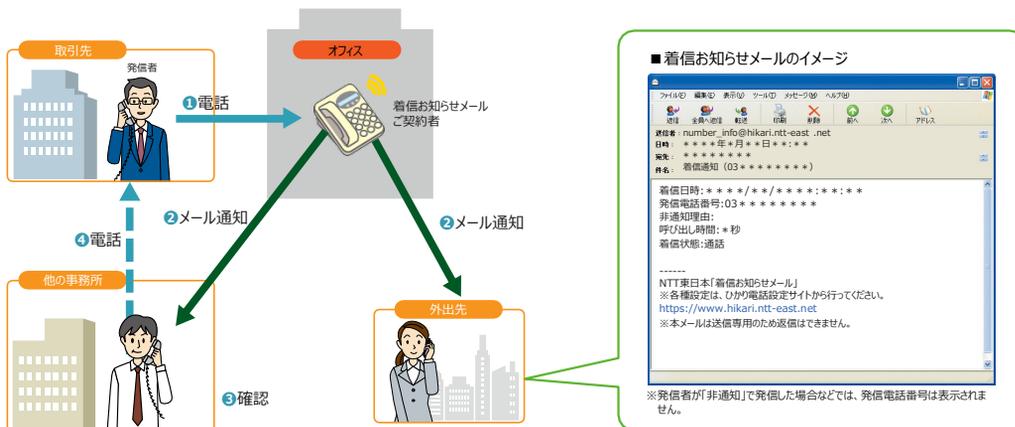
### 着信お知らせメールの機能

オフィスのご契約回線に電話があったことを、任意のパソコンや携帯電話のメールアドレスへの通知により確認できます。

- 着信情報をお知らせするメールアドレスは最大5件まで設定可能です。
- あらかじめ登録した電話番号からかかってきた場合のみ、着信情報をお知らせすることも可能です。登録可能な電話番号は最大30件です。
- 電話に出られなかった着信のみ、お知らせすることも可能です。

#### 【ご利用イメージ】

外出中であっても、取引先からの大事な電話があったことをメールで確認することができます。



### FAXお知らせメールの機能

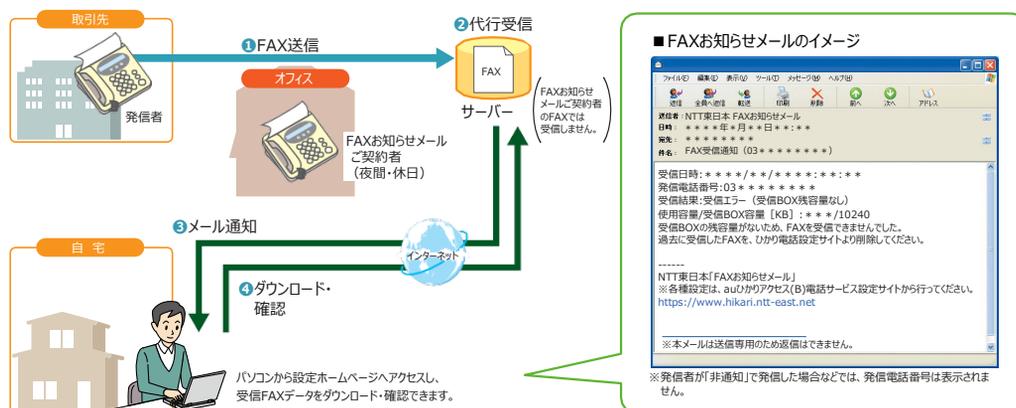
オフィスのご契約回線にFAXがあったことを、任意のパソコンや携帯電話のメールアドレスへの通知により確認できます。FAXの内容はパソコンやスマートフォン等から閲覧することができます。

- 着信情報をお知らせするメールアドレスは最大5件まで設定可能です。
- 受信したFAXは、当社のサーバーで代行受信します。受信可能な容量は1契約につき10MB（A4判1枚80KBとした場合125枚程度）または1,000件（受信エラーを含む）です。
- 受信可能な用紙サイズはA4判、B4判です。
- FAXのデータはTIFF形式のファイルで提供しており、スマートフォンでFAX内容をご覧いただくためには下記2つのソフトが必要となります。
  - ①TIFF形式のファイルをダウンロードできるブラウザ
  - ②TIFF形式のファイルを閲覧できるソフト

スマートフォンに標準でインストールされているブラウザや閲覧ソフトでTIFF形式のファイルを正しく扱うことができない場合は、上記2つのソフト（アプリケーション）をインストールしていただくことによりご利用が可能となります。

#### 【ご利用イメージ】

オフィスのお休みに中、お得意さまからFAXがあっても、自宅のパソコンからFAXの内容を確認することができます。



## 留意事項

### FAXお知らせメールご利用上の留意事項

- 帯域確保サービス（NTTサービス名：データコネクト）で着信した場合、本サービスは作動しません。
- 受信可能な用紙サイズはA4判・B4判です、それ以外で送信された場合、動作保証対象外となります。
- 1回の受信での最大受信枚数は98枚です。
- 受信したFAXはTIFF形式のデータに変換されます。画像閲覧ソフトは本サービスには付属しておりませんので、お使いのソフトウェアをご利用ください。Windows、Macの標準閲覧ソフトもご利用いただけます。
- 携帯電話では、FAX画像の表示およびダウンロードはできません。
- スマートフォン、タブレット端末等でFAX内容をご覧いただくためには、TIFF形式のファイルをダウンロードできるブラウザ、およびTIFF形式のファイルを閲覧できるソフトが必要となります。
- 受信BOXの容量は10MB（例：A4判1枚80KBとした場合125枚程度※データ量は、受信したFAXにより異なります。）です。\*BOXの残量が無くなるとFAXの受信ができなくなりますので、ダウンロードしたFAXデータは、定期的に削除するようにしてください。  
★受信可能な容量は、1契約につき10MBまたは1,000件（受信エラーを含む）です。
- 本サービスは、サービス設定ホームページへ接続し、FAX受信の「開始／停止」の設定ができます。設定が「開始」の状態の場合、電話の発信は可能ですが、通常の電話（音声）がかかっても、電話機の着信音が鳴りません。ご利用の際は、マイナンバーのご契約をお勧めします。
- 本サービスを解約した際、受信データは全て消去されます。本サービス解約前に必要に応じダウンロードしてください。
- 発信者の方がG4FAXおよびスーパーG3FAXをご利用の場合、FAXの受信ができません。

### FAXお知らせメールを他の付加サービスと併せてご利用の場合の留意事項

#### ■ 割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）

FAX受信「開始」設定中、電話の通話中に音声による通常の電話がかかってきても、割り込み音（ツープ、ブツ、ブツ）は聞こえず、後からかかってきた方の通話できません。

#### ■ 番号表示サービス（NTTサービス名：ナンバー・ディスプレイ）

FAX受信「開始」設定中の着信については、電話番号表示はされません。

#### ■ ナンバー・リクエスト

FAX受信「開始」設定中であっても、FAXの発信電話番号が非通知の場合は、FAX代行受信されません。

#### ■ 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

同一電話番号で着信転送との同時契約はできません。

#### ■ 迷惑電話撃退（NTTサービス名：迷惑電話おことわりサービス）

FAX受信「開始」設定中であっても、「迷惑電話リスト」に登録された電話番号からの着信は、FAX代行受信されません。

#### ■ 着信お知らせメール

同一のメールアドレスを送信先として登録している場合は、両サービスのお知らせメールがそれぞれ送信されます。

### 着信お知らせメールを他の付加サービスと併せてご利用の場合の留意事項

#### ■ ナンバー・リクエスト

電話をかけてきた相手が非通知により拒否された着信には、お知らせメールを送りません。

#### ■ 割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）

割込通話サービスにより切り替えて通話した場合も、切り替えず通話しなかった場合も、どちらもお知らせメールを送信します。

#### ■ 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）

転送条件にかかわらず全てお知らせメールを送信します。ただし、転送先が話中などで転送されなかった場合は除きます。

#### ■ 迷惑電話撃退（NTTサービス名：迷惑電話おことわりサービス）

「迷惑電話リスト」に登録された電話番号からの着信には、お知らせメールを送りません。

#### ■ FAXお知らせメール

同一のメールアドレスを送信先として登録している場合は、両サービスのお知らせメールがそれぞれ送信されます。

## 個人情報の保護について

本サービスの操作にて登録いただく個人情報については、お客さまの本人確認、電気通信サービスなどの提供、これらに関するお客さまへのご連絡、その他契約約款などに基づく契約内容の実施に必要な範囲内で利用いたします。また、新たな電気通信サービスなどの企画および開発、電気通信サービスなどの提供に必要な設備の管理および改善、その他KDDIまたはNTTの電気通信サービスなどに係る業務の実施に必要な範囲内で利用します。なお、お客さまとの電気通信サービスなどに係る契約が解除された後においても、上記の利用目的の範囲内で個人情報を利用することがあります。

また、本画面に記載などいただいた個人情報については、個人情報保護法の規定に基づき、KDDIまたはNTTが業務を委託する他の事業者に対して提供することがあります。また、KDDIの契約約款などの規定又は個人情報保護法、電気通信事業法その他の法令の規定に従い、第三者に提供することがあります。

# 11 着信お知らせメール／FAXお知らせメール

## ひかり電話設定サイトの認証方法

P.40「ひかり電話設定設定サイトの認証方法」をご覧ください。  
※着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）と共通の設定操作となります。

## 仮パスワードの設定

P.41「仮パスワードの設定」をご覧ください。  
※着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）と共通の設定操作となります。

## ひかり電話設定サイトへ接続

1～5 P.43「ひかり電話設定設定サイトへ接続」の手順1～5を行います。

※着信転送と共通の設定操作となります。

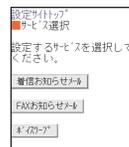
6 「着信お知らせメール」または「FAXお知らせメール」をクリックします。

【パソコン】

【携帯電話】

「着信お知らせメール」または「FAXお知らせメール」をクリックします。

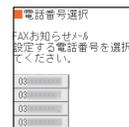
※「着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）」「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」のうち、ご利用中のサービスが全て表示されます。



7 設定する電話番号をクリックします。

※この画面は以下の場合に表示され、操作が必要です。

- 認証単位が「回線単位」で、同一契約者回線内で1つ以上の追加番号を契約されている場合。
- 認証単位が「管理者／ユーザ単位」で、同一契約者回線内で1つ以上の追加番号を契約されており、かつ契約者回線番号でログインした場合。



8 サービス設定を行います。

「着信お知らせメール」の設定については、P.63をご覧ください。



「FAXお知らせメール」の設定については、P.65をご覧ください。

※ひかり電話設定設定サイトへアクセスする際、ご利用の通信サービスにより、通話料、パケット通信料等がかかる場合があります。  
※ログイン状態で、しばらく何も操作しなかった場合には、自動的にログアウトされます。設定作業を続ける場合には、再度ログインする必要があります。



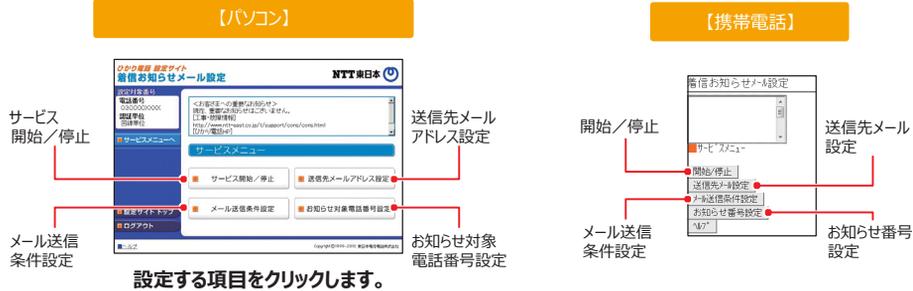
# 着信お知らせメールの設定（1）

- 送信先メールアドレス設定 ..... 着信お知らせメールを送信するメールアドレスを設定します。
- サービス開始/停止 ..... サービス開始または停止の設定を行います。
- メール送信条件設定 ..... 着信お知らせメールの送信条件を設定します。
- お知らせ対象電話番号設定 ..... 着信お知らせメールの送信対象とする発信元電話番号を設定します。

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。

東日本エリア : <https://www.hikari.ntt-east.net>  
西日本エリア : <https://www.hikari.ntt-west.net>

## サービスメニュー



設定する項目をクリックします。

## 送信先メールアドレス設定

着信お知らせメールの送信先メールアドレスを設定します。送信先は5ヶ所まで設定可能です。

### 1 送信先メールアドレスを入力します。

- ① サービスメニューの「送信先メールアドレス設定」（携帯電話では「送信先メール設定」）をクリックします。
- ② 着信お知らせメールの送信先メールアドレスを入力します。
- ③ 「送信テスト」ボタンをクリックし、正しくメールが届くことを確認します。
- ④ お知らせメールを送信したいメールアドレスの「送信」欄にチェックを入れます。
- ⑤ 「設定」ボタンをクリックします。

※送信先メールアドレスとして設定できる文字は以下のとおりです。

「0～9」「a～z」「A～Z」「-」「\_」「.」「!」「\$」「%」「\*」「+」「?」「^」「#」

※以下の条件を満たす送信先メールアドレスを設定してください。

・先頭が「@」以外で始まる

・「@」は1つのみ

・末尾が「@.」以外で終わる

※送信先メールアドレスの登録を誤った場合、第三者に着信情報が通知される恐れがあります。メールアドレス登録の際、必ず「送信テスト」を行ってください。

※送信先メールアドレスの登録誤りやメールサーバーの不具合等により、お知らせメールが送信されない場合や届くまでにしばらく時間がかかる場合があります。

※お知らせメールを受信する際、ご利用の通信サービスにより、通信料、パケット通信料等がかかる場合があります。

【パソコン】

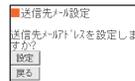


【携帯電話】



携帯電話等でメールの受信制限をされている場合は受信できません。受信拒否設定を解除するか、「hikari.ntt-east.net」または「hikari.ntt-west.net」を受信指定ドメインとして設定してください。

### 2 「設定」をクリックします。



# 11 着信お知らせメール／FAXお知らせメール

## 着信お知らせメールの設定（2）

### 開始／停止設定

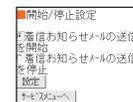
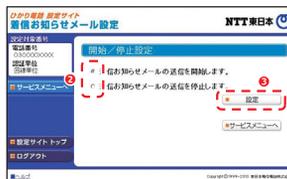
サービスの開始または停止の設定を行います。

【パソコン】

【携帯電話】

- ① サービスメニューの「サービス開始／停止」（携帯電話では「開始／停止」）をクリックします。
- ② 「開始」または「停止」を選択します。
- ③ 「設定」ボタンをクリックします。

※本サービスを「開始」するには、あらかじめ「送信先メールアドレス設定」が必要です。



### メール送信条件設定

メールの送信条件を設定します。

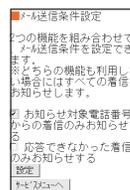
【パソコン】

【携帯電話】

「お知らせ対象電話番号からの着信のみお知らせする」「応答できなかった着信のみお知らせする」の2つの条件を設定できます。

- ① サービスメニューの「メール送信条件設定」をクリックします。
- ② 条件を設定する場合は、設定する条件のチェックボックスにチェックを入れます。
- ③ 「設定」ボタンをクリックします。

※本設定は必須ではありません。



### お知らせ対象電話番号設定

お知らせ対象電話番号を設定します。

【パソコン】

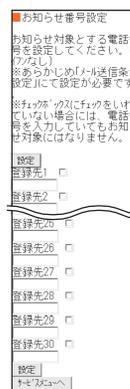
【携帯電話】

（メール送信条件設定で「お知らせ対象電話番号からの着信のみお知らせする」を指定した場合に本設定が必要です）  
着信お知らせメールの送信対象とする発信元電話番号を設定します。電話番号は30件まで設定可能です。

- ① サービスメニューの「お知らせ対象電話番号設定」（携帯電話では「お知らせ番号設定」）をクリックします。
- ② 発信元電話番号を指定して着信お知らせメールを送信する場合は、「発信者電話番号」欄に指定する電話番号（ハイフンなし）を入力します。
- ③ 「指定」欄にチェックを入れます。
- ④ 「設定」ボタンをクリックします。



お知らせ対象に設定した番号からの着信であっても発信元が発信者番号非通知にて電話をかけた場合には、着信お知らせメールは送信されません。



# FAXお知らせメールの設定 (1)

- 送信先メールアドレス設定 ..... FAXお知らせメールを送信するメールアドレスを設定します。
- サービス開始/停止 ..... サービスの開始または停止の設定を行います。
- 受信FAX内容確認 ..... 受信したFAXのダウンロードおよび受信日時などを確認します。

パソコン、携帯電話等から接続し、設定を行ってください。 東日本エリア: <https://www.hikari.ntt-east.net>  
西日本エリア: <https://www.hikari.ntt-west.net>

## サービスメニュー



## 送信先メールアドレス設定

FAXお知らせメールの送信先メールアドレスを設定します。送信先は5ヶ所まで登録可能です。

### 1 送信先メールアドレスを入力します。

- ① サービスメニューの「送信先メールアドレス設定」(携帯電話では「送信先メール設定」)をクリックします。
- ② FAXお知らせメールの送信先メールアドレスを入力します。
- ③ 「送信テスト」ボタンをクリックし、正しくメールが届くことを確認します。
- ④ お知らせメールを送りたいメールアドレスの「送信」欄にチェックを入れます。
- ⑤ 「設定」ボタンをクリックします。

※送信先メールアドレスとして設定できる文字は以下のとおりです。  
[0~9][a~z][A~Z][!@\_.\$%!\*+/?^#]

※以下の条件を満たす送信先メールアドレスを設定してください。

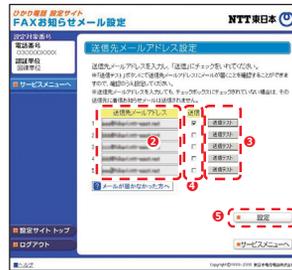
- ・先頭が「@」以外で始まる
- ・「@」は1つのみ
- ・末尾が「@」以外で終わる

※送信先メールアドレスの登録を誤った場合、第三者に着信情報が通知される恐れがあります。メールアドレス登録の際、必ず「送信テスト」を行ってください。

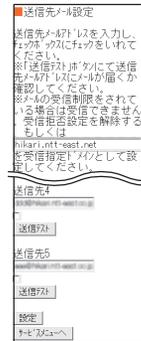
※送信先メールアドレスの登録誤りやメールサーバーの不具合等により、お知らせメールが送信されない場合や届くまでにしばらく時間がかかる場合があります。

※お知らせメールを受信する際、ご利用の通信サービスにより、通信料、パケット通信料等がかかる場合があります。

### 【パソコン】

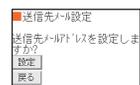
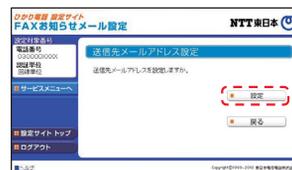


### 【携帯電話】



携帯電話等でメールの受信制限をされている場合は受信できません。受信拒否設定を解除するか、「hikari.ntt-east.net」または「hikari.ntt-west.net」を受信指定ドメインとして設定してください。

### 2 「設定」をクリックします。



# 11 着信お知らせメール／FAXお知らせメール

## FAXお知らせメールの設定（2）

### サービス開始／停止

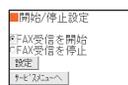
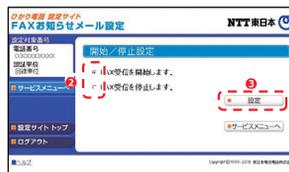
サービスの開始または停止の設定を行います。

【パソコン】

【携帯電話】

- ① サービスメニューの「サービス開始／停止」（携帯電話では「開始／停止」）をクリックします。
- ② 「開始」または「停止」を選択します。
- ③ 「設定」ボタンをクリックします。

※本サービスを「開始」するには、あらかじめ「送信先メールアドレス設定」（P.65参照）が必要です。



設定が「開始」状態の場合、電話の発信は可能ですが、通常の電話（音声）がかかってきても、電話機の着信音が鳴りません。「FAXお知らせメール」ご利用の際には、追加番号のご契約をお勧めします。

### 受信FAX内容確認

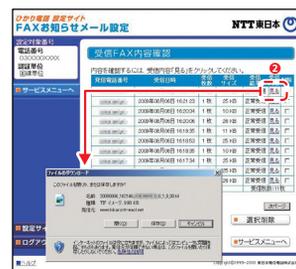
#### 1 受信FAX内容を確認します。

【パソコン】

【携帯電話】

- ① サービスメニューの「受信FAX内容確認」をクリックします。
- ② 「見る」をクリックしてダウンロードし、画像閲覧ソフトにて閲覧します。

※受信したFAXはTIFF形式のデータに変換されます。対応のソフトで閲覧ください。Windows、Macの標準閲覧ソフトをご利用いただけます。



※携帯電話から受信FAX内容をダウンロードすることはできません。

#### 2 閲覧済みの受信FAXを削除します。

- ① 受信したFAXを削除する場合は、「削除」欄にチェックを入れます。
- ② 「選択削除」ボタンをクリックします。

※受信BOXの容量は10MB、または1,000件（受信エラーを含む）です。BOXの残量がなくなるとFAXの受信ができなくなりますので、定期的に削除するようにしてください。  
※本サービスを解約した場合、受信FAXデータは全て消去されます。本サービス解約前に必要に応じてダウンロードしてください。



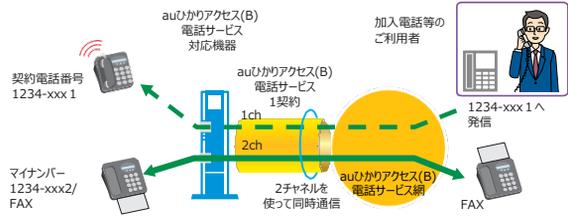
### その他の設定

パスワードの変更…P.51「その他の設定」をご覧ください。  
認証単位の変更…P.51「その他の設定」をご覧ください。

※着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）と共通の設定操作となります。

## マイナンバー／ダブルチャネルの機能

電話とFAXの同時通信や電話番号の使い分けができます。  
auひかりアクセス(B)電話サービス1契約で、最大5つの電話番号が利用できます。ひとり一人が自分の番号を持てるから、お取引先からの電話もダイレクトに受けることができます。また、2回線分の同時通話ができるから、1つの電話が話し中でも大丈夫です。



マイナンバー	最大5番号（契約電話番号＋追加4番号）
ダブルチャネル	最大2チャネル（追加1チャネル）



## 留意事項

## ご利用上の注意

- マイナンバーごとに発信電話番号の「通常通知」「通常非通知」の設定が可能です。

## マイナンバーを他の付加サービスと併せてご利用の場合の留意事項

- 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）  
着信転送を利用したい電話番号ごとにご契約と設定が必要です。
- 迷惑電話撃退（NTTサービス名：迷惑電話おことわりサービス）  
電話番号ごとにご契約と設定が必要です。

## ダブルチャネルを他の付加サービスと併せてご利用の場合の留意事項

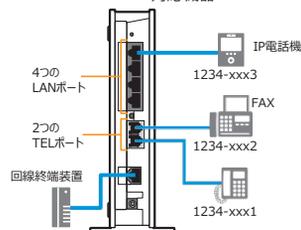
- 割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）  
2チャネルとも通話中のときに割込通話サービスが作動します。1チャネルのみ通話中の場合は割込通話サービスは作動しません。ただし、auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の割込音通知設定をすることにより、割込通話サービス相当の機能がご利用になれます。
- 着信転送（NTTサービス名：ボイスワープ）
  - 無条件転送設定時  
最大2コール目まで、転送されます。
  - 無応答時転送設定時  
最大2コール目まで、転送タイム満了後の着信コールについて転送されます。また、着信時に2チャネルとも通話中であった場合は、話し中となり、転送されません。
  - 話中時転送設定時  
話中時転送設定をしている電話番号に着信可能な端末が、全て通話 中の場合、最大2コール目まで転送されます。
  - 指定転送設定時  
設定された転送方法（無条件転送、無応答時転送、話中時転送）の動作条件と同じです。
- 迷惑電話撃退（NTTサービス名：迷惑電話おことわりサービス）
  - ダブルチャネルで同時通話をしている場合、「迷惑電話リスト」に登録される電話番号は、最後に切断された電話番号となります。
  - 「迷惑電話リスト」への登録は、通話切断後60秒以内となります。

## ご利用方法

マイナンバーをご利用の場合、auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器に設定が必要となる場合があります。

- 設定はパソコンにより「設定Web画面」上で行います。
- auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器に接続した電話機のポートごとにマイナンバーの設定（発信電話番号／着信電話番号等）を行います。

【接続例】 auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器



電話番号	通信機器	
契約電話番号	03-1234-xxx1	電話機
マイナンバー	03-1234-xxx2	FAX
マイナンバー	03-1234-xxx3	IP電話機

【設定例】

	TELポート1	TELポート2	IP端末1	IP端末2
内線番号	1	2	3	4
着信電話番号	03-1234-xxx1	03-1234-xxx1 03-1234-xxx2	03-1234-xxx3	03-1234-xxx4
発信電話番号	03-1234-xxx1	03-1234-xxx2	03-1234-xxx3	03-1234-xxx4

※1つの接続ポートに発信電話番号として設定できる電話番号は1つです。

詳しい設定方法については、機器に同梱されている取扱説明書をご覧ください。

## 通話料金着信者払いサービスの機能

「0800」または「0120」で始まる通話料金着信者払いサービス番号にかかってきた電話の通話料を着信側（本サービスご契約者）にご負担いただくサービスです。



- 現在利用中の「0800」または「0120」の着信課金番号をそのまま利用することができます。
- 全国から着信が可能です。発信地域の指定や、携帯電話等からの着信の許容・非許容の指定もできます。
- 加入電話から全国一律3分8円でご利用できます。

## 基本機能

- **発信地域指定**  
全国、地域、県、料金区域単位で発信地域指定を行うことが可能です。
- **携帯電話・PHS接続**  
携帯電話、PHSからの着信許可を指定することが可能です。
- **通話料金着信者払いサービスガイドンス**  
通話開始前に、発信者および着信者（本サービスご契約者）に「通話料金着信者払いサービスであること」などを音声ガイドンスで通知することができます。
- **接続規制ガイドンス**  
地域指定外からの着信や、携帯電話・PHSなどからの着信を許可しないように設定している場合、発信者に音声ガイドンスで通知することができます。

## 留意事項

## ご利用上の留意事項

- 通話料金着信者払いサービス番号として、「0120」から始まる番号をご利用できない場合があります。
- 050IP電話、国際電話、衛星・船舶・航空機からの着信はできません。
- テレビ電話、高音質電話、帯域確保サービス（NTTサービス名：テラコネク）での着信はできません。
- 複数の着信グループを設定し、それらの発信地域指定を同一都道府県内の料金区域単位（全国566）とした場合、携帯電話からの接続が可能な着信グループは同一都道府県内では1つに限定されます。
- 着信者（本サービスご契約者）が、留守番電話機などの案内装置を設置し、通話料金着信者払いサービスガイドンスと併用（留守番セット）する場合、発信者へは、ガイドンスが重なって聞こえます。
- 着信者（本サービスご契約者）が、電話/FAX用機で電話優先モードにて電話応答した場合、電話/FAX用機側の呼び出しから応答までの時間が通話料金着信者払いサービスガイドンスより長いとガイドンスが終了し、着信者には通話料金着信者払いサービスガイドンスが聴こえない場合があります（兼用機の端末機種や設定、応答の仕方によって状況が異なります）。
- 本サービスのご利用による通話料は、auひかりアクセス(B)電話サービスパックの月額利用料に含まれる通話料分の対象外です。

## 他の付加サービスと併せてご利用の場合の留意事項

## ■ 着信転送 (NTTサービス名：ボイスワープ)

「着信転送」の「話中時転送」で指定した転送先と「通話料金着信者払いサービス」の「話中時迂回機能」で指定した迂回先が異なる場合には次のとおり注意が必要です。

(1) 「通話料金着信者払いサービス」で話中に別の「通話料金着信者払いサービス」の着信があった場合は、「話中時迂回機能」で指定した迂回先に着信します。

(2) 「通話料金着信者払いサービス」を経由せずに着信または自ら発信した電話で話中に「通話料金着信者払いサービス」の着信があった場合は、「着信転送」の「話中時転送」で指定した転送先に着信します。

## ■ ナンバー・リクエストおよび迷惑電話撃退 (NTTサービス名：迷惑電話おこわりサービス)

「ナンバー・リクエスト」もしくは「迷惑電話撃退」が動作した時点で「通話料金着信者払いサービス」のガイドンスが送出されるため、発信者へのガイドンスが重なって聞こえます。

## ■ FAXお知らせメール

FAX受信「開始」設定の場合、音声通信はメディアサーバーに接続されるため、その電話番号への音声着信は受けられません。

## 通話料金着信者払いサービス通話料

区分		通話料	
加入電話、INSネット ・auひかりアクセス(B)電話サービス ・他社直取電話 ・他社IP電話 (0AB~J)	全国一律		8円/3分
	プラン1	県内	6円/3分
		県外	10円/3分
プラン2	全国一律	8円/3分	
携帯電話 (自動車電話を含む)	au		15.5円/1分
	グループ1-A		16円/1分
	グループ1-B		17.5円/1分
PHS	区域内		10円/60秒
	~160km		10円/45秒
	160km超		10円/36秒
	上記通話料の他に 通信1回ごと		10円
公衆電話	県内		20円/1分
	県間		30円/1分

グループ1の事業者名は以下のとおりです

区分	弊社と接続する事業者名
グループ1-A	株式会社NTTドコモ ソフトバンク株式会社*1
グループ1-B	ソフトバンク株式会社*2

\*1 旧ワイモバイル株式会社  
(2015年4月1日~6月30日の商号はソフトバンクモバイル株式会社) ソフトバンク網にてロミングを利用し、通話料金着信者払いサービス契約者へ通話した場合は、グループ1-Bの通話料が適用されます。

\*2 旧ソフトバンクモバイル株式会社

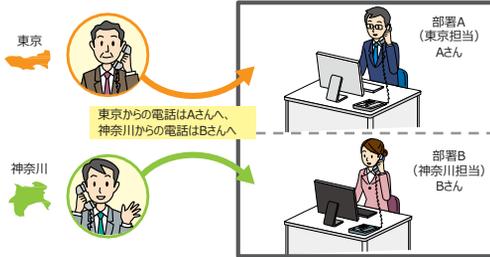
# オプション機能

## ■複数回線管理機能

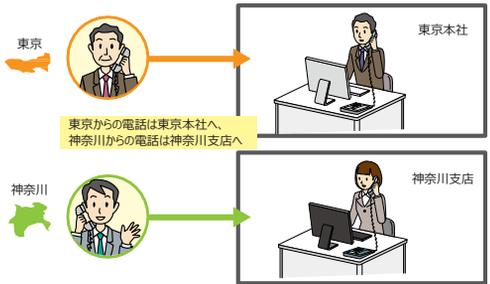
1つの通話料金着信者払いサービス番号を複数の拠点、回線で共通に利用することができます。

## ■発信地域振分機能

通話料金着信者払いサービス番号にかかってきた着信を発信地域別に振り分けて受けることができる機能です。また、複数回線管理機能を契約することで、1つの通話料金着信者払いサービス番号を複数の拠点・回線に着信させることができます。

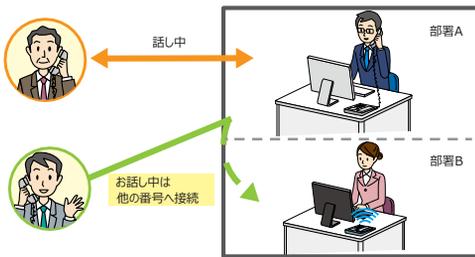


【複数回線管理機能をご利用の場合】

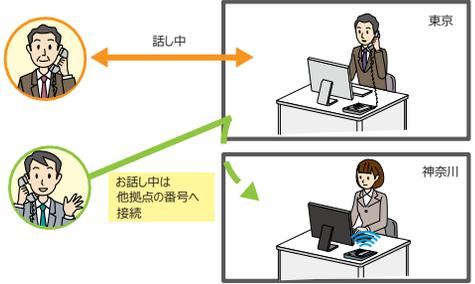


## ■話中時迂回機能

1つの着信先電話番号が話し中でふさがっている場合でも、あらかじめ指定しておいた他の番号に接続することができます。また、複数回線管理機能を契約することで、1つの通話料金着信者払いサービス番号を複数の拠点・回線に着信させることができます。

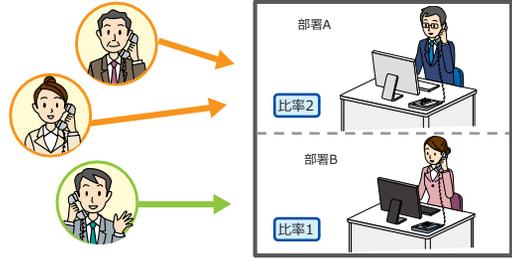


【複数回線管理機能をご利用の場合】

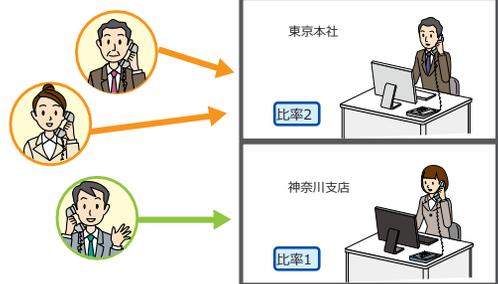


## ■着信振分接続機能

あらかじめ指定しておいた比率で、通話料金着信者払いサービス番号でかかってきた通話を、複数の番号に振り分けて接続することができます。また、複数回線管理機能を契約することで、1つの通話料金着信者払いサービス番号を複数の拠点・回線に着信させることができます。

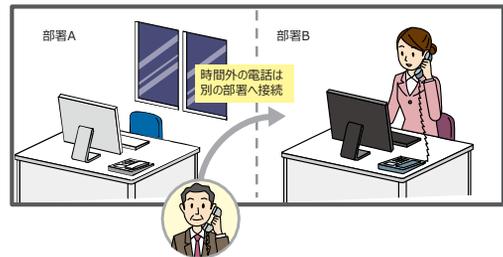


【複数回線管理機能をご利用の場合】



## ■受付先変更機能

あらかじめ指定しておいた時間帯にかかってきた通話料金着信者払いサービス番号への通話を、指定しておいた他の番号へ変更して接続することができます。また、複数回線管理機能を契約することで、1つの通話料金着信者払いサービス番号を複数の拠点・回線に着信させることができます。



【複数回線管理機能をご利用の場合】



### ■ 時間外案内機能

営業時間外などにかかってきた通話料金着信者払いサービス番号への通話に、音声ガイダンスで受付時間外のお知らせをすることができます。

「お電話ありがとうございます。こちらは0800xxxxxxx（または0120xxxxxx）です。ただいまお電話の受付は休ませていただいております。またのご利用をお待ちしております。」



### ■ カスタムコントロール機能

お客さまご自身でパソコンから、ご利用状況の照会や契約内容の変更などが簡単に行うことができます。

ご利用可能な機能

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| (1) スケジュール設定    | (2) 利用状況照会     |
| (3) 受付チャネル数の設定  | (4) パスワード*の設定  |
| (5) 着信振り分け比率の設定 | (6) 受付先変更機能の設定 |
| (7) 時間外案内時間の設定  |                |

★お客さまが設定されるパスワードについては、下記の点にご注意ください。

- ① 定期的に変更を行う
- ② 車のナンバー、電話番号、同じ数字の羅列等類推されやすいものは避ける
- ③ 他のWebサイト等で使用しているものと同一のものにしない

### ■ 特定番号通知機能

電話をかけた相手に通話料金着信者払いサービス番号を通知させることができます。

ご契約時は停止状態です。ご利用いただくためには、開始の設定が必要です。設定はプッシュ信号を送出でき、契約電話番号を発信電話番号にしている電話機から行ってください。

※プッシュ信号の送出にあたり電話機の設定が必要な場合がありますので、詳細は電話機の取扱説明書などをご覧ください。

※帯域確保サービス (NTTサービス名：データコネクト) で発信した場合、接続できません。

開始するとき **1 3 5 + 1**

停止するとき **1 3 5 + 0**



通話料金着信者払いサービス  
ご契約者

0120xxxxxx



あっ  
〇〇会社からの  
電話だ！

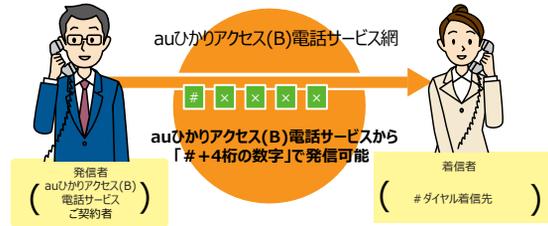
### 【オプション機能利用時の留意事項】

- オプション機能のご利用には別途お申し込みと月額利用料が必要です。
- 1契約電話番号もしくは追加番号（以下、DN番号）や話中時迂回等でのDN番号のグループごとに必ず発信地域の指定が必要です。複数のDN番号で、同一の発信地域は重複して指定することはできません。
- 「発信地域振分機能」と「話中時迂回機能」が重複した場合は、「話中時迂回機能」を優先します。
- 同一DN番号に、「話中時迂回機能」と「着信振分接続機能」は重畳契約できません。
- 「受付先変更機能」と「時間外案内機能」の重畳契約は可能ですが、受付先変更時間と時間外案内開始時間が重複した場合は、「時間外案内機能」を優先します。  
また、受付変更先に「話中時迂回機能」、「着信振分接続機能」、「時間外案内機能」、「受付先変更機能」を契約していても転送呼に対してはその機能は有効になりません。
- 「話中時迂回機能」と「時間外案内機能」が重複した場合は、迂回元のDN番号、迂回先DN番号全てで「時間外案内機能」が起動時間にならないと、ガイダンスは送出されません。

## #ダイヤルの機能

auひかりアクセス(B)電話サービス契約者が「#と4桁の数字からなる番号( #ダイヤル番号)」をダイヤルするだけで、本サービス契約者が指定する電話番号へ着信できる\*1サービスです。各種お問い合わせ窓口や予約センターなどで覚えやすい番号をご利用いただけます。さらに、音声通話だけでなく、テレビ電話や帯域確保サービス(NTTサービス名:データコネクト)での着信もできますので、新たなビジネスシーンの創出に貢献します。

\*1 加入電話などで既に #ダイヤルをご利用中の場合は、同一の #ダイヤル番号および着信回線をご利用いただけます。



## ■契約形態

利用型	内容	提供番号帯
全国利用型	回線設置場所エリア(東日本エリア*2または西日本エリア*3)の全域からの発信を受けることができます。*4	#8000～#9999
ブロック内利用型	回線設置場所エリア内のブロック(北海道、東北、信越、関東、北陸、東海、関西、中国、四国、九州・沖縄)のうち、ご指定いただいた1ブロック内からの発信を受けることができます。	#7000～#7999

\*2 東日本エリア：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県の計17都道府県エリア

\*3 西日本エリア：富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の計30府県エリア

\*4 回線設置場所と異なるエリアからの発信を受ける場合は、別途当該エリアにおける「auひかりアクセス(B)」/「auひかりアクセス(B)電話サービス」および「auひかりアクセス(B)電話サービス #ダイヤル」のご契約が必要です(契約料・工事費・月額利用料がかかります)。

## 留意事項

## 提供条件

- 本サービスは、KDDIが提供する「auひかりアクセス(B)電話サービス」および「auひかりアクセス(B)」のご契約が必要です(別途契約料、工事費、月額利用料がかかります)。

## ご利用上の留意事項

- NTTの加入電話などで提供している「#ダイヤル」とは一部機能が異なります。
- 「#ダイヤル」番号への通話料は「auひかりアクセス(B)電話サービスパック」の月額利用料に含まれる通話分の対象とはなりません。

## 他の付加サービスと併せてご利用の場合の留意事項

## ■FAXお知らせメール

FAX受信「開始」設定の場合、着信は音声も含めて全てメディアサーバーに接続されるため、その電話番号への音声着信等は受けられません。

## ■通話料金着信者払いサービス(NTTサービス名：フリーアクセス・ひかりワイド)

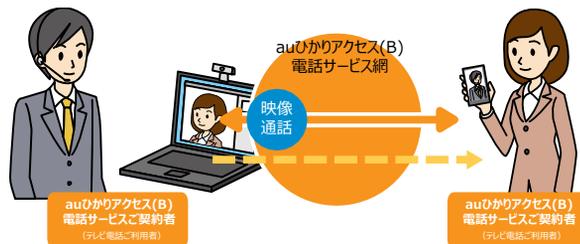
- 通話料金着信者払いサービスと #ダイヤルで、同一のauひかりアクセス(B)電話サービス番号を、同時に接続先電話番号として使用できます。
- #ダイヤルの接続先電話番号として、通話料金着信者払いサービス番号は使用できません。

## テレビ電話

### テレビ電話の機能

本サービスまたはNTTのひかり電話および法人向けひかり電話\*契約者間でテレビ電話がご利用いただける機能です。専用の電話端末のほか、現在お使いのパソコンやスマートフォン・タブレット端末などでも高品質で滑らかな映像のテレビ電話をお楽しみいただけます。

- ★「法人向けひかり電話」とは、「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話オフィスA(エース)」「ひかり電話ビジネスタイプ」「ひかり電話ナンバーゲート」(いずれも電話サービスの総称です。テレビ電話は「ひかり電話ビジネスタイプ」ではご利用いただけません。
- ※東日本エリア、西日本エリア間の通信で、着信側が、NTTのひかり電話ビジネスタイプの電話番号(加入電話などから番号ポータビリティをした番号は除く)を継続して使われている場合、ご利用いただけません。
- ※別途、テレビ電話対応機器が必要です。
- ※平成22年5月31日以前からNTTの「フレッツ 光ネクスト」の「ひかり電話」をご利用だったお客さま、およびNTTの「Bフレッツ」の「ひかり電話」をご利用で、「テレビ電話」「高音質電話」をご利用いただいていたお客さまが「auひかりアクセス(B)電話サービス」に転用された場合は、別途お申し込みが必要です。本機能のお申し込みにより、「高音質電話」「帯域確保サービス(NTTサービス名：データコネクト)」もご利用可能となります。



- スマートフォン・タブレット端末を利用したテレビ電話についてはP.74の「スマホ de auひかりアクセス(B)電話サービス」をご参照ください。

## 留意事項

### ご利用上の留意事項

- 通常の電話番号(0AB～J番号)で利用できます。
- 「テレビ電話」の契約がないひかり電話契約者とは、音声での通話のみとなります。
- 緊急通報(110/119/118)は、音声通話として発信できます。
- 通話相手によっては、標準品質のテレビ電話となる場合があります。
- NTTのフレッツフォンシリーズやひかりソフトフォンなどにテレビ電話の着信があった場合は、フレッツフォンシリーズやひかりソフトフォンなどのみ呼出音が鳴ります。他の電話機等へは着信しません。フレッツフォンシリーズやひかりソフトフォンなどが無い場合は、呼出音が鳴らず音声通話により再接続となります。
- 音声通話で着信した場合は、フレッツフォンシリーズ以外の電話機とも通話できます。

### ■着信転送(NTTサービス名：ボイスワープ)

FOMA契約者から着信した映像通信の転送はできません。音声で再接続され、転送されます。「無応答時転送」設定の場合は、音声再接続されず、切断となります。

### ■通話料金着信者払いサービス(NTTサービス名：フリーアクセス・ひかりワイド)

テレビ電話での着信はできません。

### ■優先着信機能

LANポートにて優先着信機能は利用できません。TELポート(加入電話機等)にて優先着信機能の設定をしている場合、テレビ電話のご利用ができません。

### ■指定着信機能

LANポートにて指定着信機能は利用できません。TELポート(加入電話機等)にて指定着信機能の設定をしている場合でも、テレビ電話の利用は可能です。

### 他の付加サービス等と併せてご利用の場合の留意事項

### ■割込通話サービス(NTTサービス名：キャッチホン)

- 音声通話中またはテレビ電話通話中に、割込通話サービスによるテレビ電話を受けることはできません。音声通話となります。
- NTTのフレッツフォンシリーズやひかりソフトフォンなどでテレビ電話通話中は、割込通話サービスによる通話(音声通話、テレビ電話)を受けることはできません。また、割込通知音が聞こえません。

## ご利用方法

### ■通信機器

- 本サービスのご利用には、NTTのひかり電話に対応したテレビ電話対応機器が必要です。
- 通話相手も、本サービスまたはNTTのひかり電話および法人向けひかり電話\*に対応したテレビ電話対応機器、またはFOMA端末をお持ちである必要があります。

★NTTのひかり電話ビジネスタイプを除く。

### ■接続方法

- NTTのフレッツフォンシリーズはひかり電話対応機器のLANポートに接続します。
- ひかり電話対応機器の設定が必要となる場合があります。

## 高音質電話

### 高音質電話の機能

本サービスまたはNTTのひかり電話および法人向けひかり電話\*契約者同士なら、従来の加入電話よりも高音質で通話ができる機能です。標準音声の周波数帯域（3.4kHzまで）と比べ、約2倍の帯域（7kHzまで）を使用するため、よりクリアな通話を実現します。

- ★「法人向けひかり電話」とは、「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話オフィスA（エース）」「ひかり電話ビジネスタイプ」「ひかり電話ナンバーゲート」（いずれも電話サービス）の総称です。
- ※東日本エリア、西日本エリア間の通信で、着信側が、NTTのひかり電話ビジネスタイプの電話番号（加入電話などから番号ポータリティをした番号は除く）を継続して使われている場合、ご利用いただけません。
- ※別途、高音質電話対応機器が必要です。
- ※平成22年5月31日以前からNTTの「フレッツ 光ネクスト」の「ひかり電話」をご利用だったお客さま、およびNTTの「Bフレッツ」の「ひかり電話」をご利用で、「テレビ電話」「高音質電話」をご利用いただいていたお客様が「auひかりアクセス(B)電話サービス」に転用された場合は、別途お申し込みが必要です。本機能のお申し込みにより「テレビ電話」「帯域確保サービス」もご利用可能となります。
- ※高音質電話による通話は、標準音声の通話と同じ通話料3分8円となります。

## 留意事項

### ご利用上の留意事項

- 通話先の電話機が「高音質電話」に対応していない場合、標準音声での通話となります。
- 「高音質電話」対応の電話機から117（時報）や177（天気予報）等のガイダンスをお聞きになる場合は、標準音声の音声となります。

### 他の付加サービスと併せてご利用の場合の留意事項

- 割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）  
お話中に「高音質電話」対応の電話機から電話がかかってきた場合、かかってきた電話との通話は標準音声の通話となります。
- 通話料金着信者払いサービス（NTTサービス名：フリーアクセス・ひかりワイド）  
高音質電話での着信はできません。

## ご利用方法

### ■ 通信機器

- 本サービスのご利用には、対応電話機が必要です。
- 通話相手が本サービスに対応した電話機をお持ちである必要があります。

### ■ 接続方法

- 本サービス対応の電話機はauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器のLANポートに接続します。
- auひかりアクセス(B)電話サービス対応機器の設定が必要となる場合があります。

## 帯域確保サービス（NTTサービス名：データコネクト）

### 帯域確保サービスの機能

「帯域確保サービス」とは、本サービスまたはNTTのひかり電話および法人向けひかり電話契約者\*同士が、電話番号を利用して写真やファイル共有などのデータ通信ができる機能です。

- ★「法人向けひかり電話」とは「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話オフィスA（エース）」「ひかり電話ビジネスタイプ」「ひかり電話ナンバーゲート」（いずれも電話サービス）の総称です。テレビ電話は「ひかり電話ビジネスタイプ」ではご利用いただけません。



- ※東日本エリア、西日本エリア間の通信で、着信側が、NTTのひかり電話ビジネスタイプの電話番号（加入電話などから番号ポータリティをした番号は除く）を継続して使われている場合、ご利用いただけません。
- ※別途、帯域確保サービス対応機器が必要です。
- ※平成22年5月31日以前からNTTの「フレッツ 光ネクスト」の「ひかり電話」をご利用だったお客さま、およびNTTの「Bフレッツ」の「ひかり電話」をご利用で、「テレビ電話」「高音質電話」をご利用いただいていたお客様が「auひかりアクセス(B)電話サービス」に転用された場合は、別途お申し込みが必要です。本機能のお申し込みにより「テレビ電話」「高音質電話」もご利用可能となります。

## 留意事項

### ご利用上の留意事項

- 通信先が「帯域確保サービス」に対応していない機器の場合、「帯域確保サービス」での接続はできません。

### 他の付加サービスと併せてご利用の場合の留意事項

- ナンバー・リクエスト  
帯域確保サービスで着信した場合、音声メッセージでの応答はしません。

### ■ 割込通話サービス（NTTサービス名：キャッチホン）

お話中に、帯域確保サービスで着信した場合、割込通話サービスは作動しません。

- 迷惑電話撃退（NTTサービス名：迷惑電話おことわりサービス）  
「迷惑電話リスト」に登録された電話番号からの着信が、帯域確保サービスによる場合には着信拒否はされますが、メッセージで応答はしません。

### ■ FAXお知らせメール

帯域確保サービスでの着信の場合、FAXお知らせメールは作動しません。

- 通話料金着信者払いサービス（NTTサービス名：フリーアクセス・ひかりワイド）  
帯域確保サービスでの着信はできません。

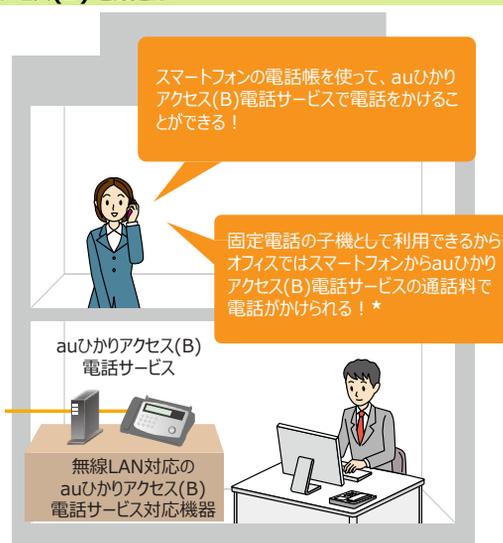
# 16 スマホ de auひかりアクセス(B)電話

## スマホ de auひかりアクセス(B)電話とは

スマートフォンに指定の対応アプリケーションをインストールし、オフィスの無線LANとWi-Fi設定することで、スマートフォンを固定電話の子機としてご利用いただけます。オフィスではスマートフォンから固定電話の通話料で電話がかけられるほか、スマートフォンの電話帳からの発信も可能なので大変便利にお使いいただけます。

### ■ご利用条件

本サービスのご利用には、auひかりアクセス(B) ならびにauひかりアクセス(B)電話サービスのご契約、無線LAN環境、指定の対応アプリケーションが必要です。無線LAN環境については、KDDIが提供する無線LAN対応のauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器以外の無線LAN環境でのご利用については動作保証しかねます。



★通話時間が短い場合や料金プラン、割引サービスの加入状況などによっては通話料がお得にならない場合があります。

## 「スマホ de auひかりアクセス(B)電話」対応アプリケーションソフト

「スマホ de auひかりアクセス(B)電話」対応のアプリケーションは株式会社 ageetの提供する「AGEphone」(エイジフォン)、株式会社ソフトフロントの提供する「LivyTalk」(リビートーク)です。

※記載内容は、平成27年9月現在のものであり、提供する会社により、変更となる場合があります。

### 【AGEphone】

AGEphone (エイジフォン) は、無料でインストールできるアプリケーションソフトです。電話だけを便利に使いたい方におすすめです。

※追加機能を利用する場合は一部有料となります(別途設定が必要です)。  
※ご利用には、iOSまたはAndroid OSの端末が必要です(対応OS等の詳細については、各アプリケーションのダウンロードページ(App Store / Google play)等でご確認ください)。(平成27年9月現在)

### 【LivyTalk】

LivyTalk (リビートーク) は、音声通話のほかテレビ電話もご利用いただけるアプリケーションソフトです。

スマートフォンのほか、タブレット端末へのインストールも可能です。

※ご利用には、iOSまたはAndroid OSの端末が必要です(対応OS等の詳細については、各アプリケーションのダウンロードページ(App Store / Google play)等でご確認ください)。(平成27年9月現在)

※テレビ電話をご利用の場合は、テレビ電話の通信料が発生します。

※初回起動時から30日間はお試し期間として無料でご利用可能です。お試しい期間終了後も通常品質での音声通話機能については、継続して無料でご利用可能です。別途通話料・通信料が発生します。

※相手先が高音質電話に対応している場合には、高音質電話での通話になります。留守番電話による録音は、テレビ電話の着信の場合も音声のみとなります。(映像の録画は行われません。)

アプリケーション	提供会社	提供価格	音声通話機能	テレビ電話機能	留守番電話機能
AGEphone (エイジフォン)	株式会社 ageet	0円	○	×	×
LivyTalk (リビートーク)	株式会社 ソフトフロント	500円 (税込)	○	○	○

アプリケーションソフトの詳細・ダウンロードはこちら ⇒ <https://fleets.com/hikaridenwa/smartphone/>

## 留意事項

### ご利用上の留意事項

- 「スマホ de auひかりアクセス(B)電話」のご利用には、auひかりアクセス(B)ならびにauひかりアクセス(B)電話サービスのご契約、無線LAN環境、指定の対応アプリケーションが必要です。
- KDDIが提供する無線LAN対応のauひかりアクセス(B)電話サービス対応機器以外の無線LAN環境でのご利用については動作保証しかねます。
- 無線LANの伝送距離は利用環境や電波状況等によって変動します。

- 「スマホdeひかり電話」での発信または着信において、auひかりアクセス(B)電話サービスで提供する機能(割込通話サービス(NTTサービス名: キャッチホン)など)がアプリケーションの仕様により一部制限される場合があります。
- スマートフォンは、auひかりアクセス(B)電話サービスの電話機として最大5台まで設定することができます。
- auひかりアクセス(B)電話サービス1契約で1回線分ご利用の場合、複数のスマートフォンから「スマホ de auひかりアクセス(B)電話」としての同時発信はできません。
- 「スマホ de auひかりアクセス(B)電話」で着信を受ける場合は、アプリケーションを起動しておく必要があります。

## auひかりアクセス (B) で提供していないサービス

現在フレッツ光で下記サービスをご利用中の場合「auひかりアクセス(B)」への転用によりご利用いただけなくなります。

NTT東日本	
○フレッツ・テレビ	○フレッツ・ソフト配信サービス
○フレッツ光メンバーズクラブ	○光iフレーム <sup>2</sup> (レンタル)
○フレッツ・パスポートID	○メール情報配信
○フレッツ・まとめて支払い	○光ステーション* <sup>1</sup>
○フレッツ・マーケット	○フレッツVPNワイド* <sup>2</sup>

NTT西日本	
○フレッツ・テレビ	○フレッツ・ソフト配信サービス
○CLUB NTT-West	○フレッツ・オフィス
○フレッツ・パスポートID	○フレッツ・オフィスワイド
○フレッツ・まとめて支払い	○フレッツ・グループ
○フレッツ・マーケット	

★1：タイプ変更やプロバイダ変更を伴う場合 ★2：ギガラインタイプ相当の場合

### ■転用できないサービスについて

※ フレッツ光サービスの提供形態によっては、「auひかりアクセス(B)」へ転用いただけない場合があります。

※ 「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話オフィスEス」は転用の対象外です。

※ 「フレッツ光」「フレッツ」「光ステーション」「光 i フレーム<sup>2</sup>」「フレッツVPNワイド」「CLUB NTT-West」「フレッツ・マーケット」は東日本電信電話株式会社/西日本電信電話株式会社の登録商標です。

## 電話サービスご利用時の注意事項

### ■接続できない番号について

本サービスでは、一部接続できない番号があります。

(1) 本サービスから電気通信事業者を指定した発信（番号の頭に「00××」を付加など）はできません。一部の電話機・FAXなどに搭載されている「固定電話から携帯電話への通話サービスに対応した機能（例：携帯通話設定機能「0036自動ダイヤル」）」や、一部の電話機・FAXなどに搭載されている「ACR（スーパーACRなど）機能」が動作中の場合、通信事業者選択機能が働き、本サービスからの発信ができなくなる場合があります。

(2) 一部の「1××」の番号への発信はできません。「114」（お話し中調べ）など、一部かけられない番号があります。

(3) 一部の「0××0」の番号への発信はできません。（「0180」（テレゴング）など）

(4) フリーダイヤルご契約者さまがひかり電話（IP電話）を着信させない契約としている場合は本サービスから当該フリーダイヤルへの接続はできません。

(5) シャープダイヤル（#+4桁の番号サービス）への発信はできません。

※ 「テレゴング」はエヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社の登録商標です。

### ■ご利用機器について

● ISDN対応電話機、G4FAXなど、ご利用いただけない機器があります。

● FAXはG3モードのみご利用いただけます。

※ G4モードなどのデジタル通信モードではご利用いただけません。

※ スーパーG3モードの場合、通信環境によりご利用いただけない場合があります。

※ G3モードでご利用であっても、通信相手がISDN回線をご利用の場合、通信相手側のターミナルアダプタなどの設定によっては、本サービスからのFAX送信ができない場合があります。

● モデム通信については、お客さまの宅内環境、通信機器、回線状況の影響を受けることがあります。

● 加入電話などでご利用のレンタル電話機の継続利用はできません。「116」（電話の新設・移転・各種ご相談）へ解約手続きを行ってください。

### ■ご契約の事業者さまへ連絡を要するサービスについて

● ガス漏れなどの自動通報・遠隔検針など、ノーリングサービスをご利用の場合

ご契約の事業者さま（ガス会社など）により、その扱いが異なります。お客さまご自身で、必ずご契約の事業者さまへ、契約を変更する旨の連絡を行ってください。

● セキュリティサービスをご利用の場合

ご契約の事業者さま（警備会社など）により、その扱いが異なります。お客さまご自身で、必ずご契約の事業者さまへ、契約を変更する旨の連絡を行ってください。

### ■電話帳の掲載などについて

● 電話帳へご希望の名称で掲載できますが、ご契約者の氏名、名称など、通常お使いになっているものに限らせていただきます。

● 1つの電話番号につき、1掲載が無料となります。（「追加番号（マイナンバー）」でご利用の電話番号も対象）

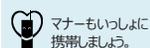
1つの電話番号につき、2つ以上の掲載をご希望の場合は、重複掲載料が必要となります。電話帳発行の都度、同様のお取扱いとさせていただきますので、重複掲載がご不要となる場合はお申し付けください。

● お客さまのご希望により掲載しないこともできます。

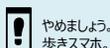
※本ご利用ガイドに記載の金額は、特に記載のある場合を除きすべて税抜です。

※本ご利用ガイドの内容は2016年4月現在のものです。

お問い合わせは
<b>法人お客さまセンター</b>
サービス内容・請求関連
<b>☎0077-7007 (無料) / ☎0120-921-919 (無料)</b>
【受付時間】 平日：9：00～18：00（土・日・祝日・年末年始を除く）



マナーもいっしょに  
携帯しましょう。



やめましょう。  
歩きスマホ。

スマホやケータイの画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まった時の通話や操作は控えましょう。



モバイル・リサイクル・ネットワーク  
[ 携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。 ]



キケン!  
水ぬれ充電

KDDI株式会社

